SONY®

TRINITRON® COLOR VIDEO MONITOR

BVM-D9H1J/D9H1U/D9H1E/D9H1A
BVM-D9H5J/D9H5U/D9H5E/D9H5A
BVM-D14H1J/D14H1U/D14H1E/D14H1A
BVM-D14H5J/D14H5U/D14H5E/D14H5A

⚠警告 電気製品は、安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

このオペレーションマニュアルには、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示してあります。**このオペレーションマニュアルをよくお読みのうえ、**製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるように必ず保管してください。

HR Trinitron

Multiformat

OPERATION MANUAL Japanese/English

1st Edition (Revised 3)

Serial No. 2000001 and Higher

⚠警告 安全のために

ソニーのモニターは正しく使用すれば事故が起きないように、安全には十分配慮して設計されています。しかし、内部に非常に高い電圧を使用しているので、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故につながることがあり、危険です。
事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

3(J)～6(J)ページの注意事項をよくお読みください。製品全般の安全上の注意事項が記されています。7(J)ページの「使用上のご注意」もあわせてお読みください。

定期点検をする

5年に1度は、内部の点検を、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご依頼ください（有料）。

故障したら使わない

すぐに、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご連絡ください。

万一、異常が起きたら

・煙が出たら
・異常な音、においがしたら
・内部に水、異物が入ったら
・モニターを落としたりキャビネットを破損したときは

➡

❶ 電源を切る。
❷ 電源コードや接続ケーブルを抜く。
❸ お買い上げ店またはソニーのサービス窓口に連絡する。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

警告表示の意味

このオペレーションマニュアルおよび製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警告

この表示の注意事項を守らないと、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故につながることがあります。

⚠注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

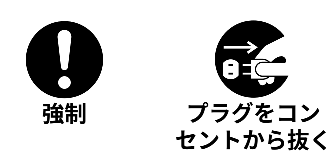
注意を促す記号



行為を禁止する記号



行為を指示する記号



目次

（続く）

目次

⚠警告　火災　感電　下記の注意を守らないと、火災や感電により死亡や大けがにつながることがあります。

内部を開けない、改造しない

分解禁止

内部には電圧の高い部分があり、キャビネットや裏ぶたを開けたり、改造したりすると、火災や感電の原因となります。内部の調整や設定、点検、修理は、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご依頼ください。

内部に水や異物を入れない

禁止

水や異物が入ると火災や感電の原因となります。
万一、水や異物が入ったときは、すぐに電源を切り、電源コードや接続ケーブルを抜いて、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご相談ください。

電源コードを傷つけない

禁止

電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。

- 設置時に、製品と壁やラック、棚などの間に、はさみ込まない。
- 電源コードを加工したり、傷つけたりしない。.
- 重いものをのせたり、引っ張ったりしない。
- 熱器具に近づけたり、加熱したりしない。
- 電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜く。

万一、電源コードが傷んだら、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口に交換をご依頼ください。

規定の電源電圧で使う

強制

取扱説明書に記されている電源電圧でお使いください。
DC（直流）電源で動作できるモニターは、取扱説明書に記されている電源アダプターあるいはバッテリーパックでお使いください。
規定外の電源電圧での使用は、火災や感電の原因となります。

油煙、湯気、湿気、ほこりの多い場所では設置・使用しない

禁止

上記のような場所に設置すると、火災や感電の原因となります。
取扱説明書に記されている仕様条件以外の環境での使用は、火災や感電の原因となります。

水のある場所に設置しない

水ぬれ禁止

水が入ったりぬれたりすると、火災や感電の原因となることがあります。雨天や降雪中、海岸や水辺での使用は特にご注意ください。

ラックマウント時は専用ブレーカーを取り付ける

強制

ラックマウント時は前面より電源を切ることができません。設置の際は専用ブレーカーを取り付けて使用してください。

AC アダプターを他の機器に使用しない

禁止

付属のACアダプターは、BVM-D9H1J/D9H5J専用のアダプターです。
他の機器に使用すると、火災や感電の原因となります。

⚠注意　下記の注意を守らないと、けがをしたり周辺の物品に損害を与えることがあります。

ぬれた手で電源プラグをさわらない

ぬれ手禁止

ぬれた手で電源プラグを抜き差しすると、感電の原因となることがあります。

接続の際は電源を切る

注意

電源コードや接続ケーブルを接続するときは、電源を切ってください。さもないと感電や故障の原因となることがあります。

指定された電源コード、接続ケーブルを使う

注意

付属の、あるいは取扱説明書に記されている電源コード、接続ケーブルを使わないと、感電や故障の原因となることがあります。他の電源コードや接続ケーブルを使用する場合は、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご相談ください。

バッテリーパックは確実に取り付ける

注意

本機にAC/DC電源やリチウムイオンバッテリーパックを取り付けるときは、この取扱説明書の該当する箇所をよく読んだうえ確実に取り付けてロックしたことを確認してください。取り付け方法を誤ると落下してけがをすることがあります。

不安定な場所に設置しない

禁止

ぐらついた台の上や傾いたところなどに設置すると、モニターが落ちたり、倒れたりして、けがの原因となることがあります。また、設置・取り付け場所の強度を充分にお確かめください。

直射日光の当たる場所や熱器具の近くに設置・保管しない

禁止

内部の温度が上がり、火災や故障の原因となることがあります。
真夏の、窓を閉め切った自動車内では50℃を越えることがありますので、ご注意ください。

重いモニターは、２人以上で開梱・運搬する

注意

モニターは見た目より重量があります。開梱や運搬は、けがや事故を防ぐため、必ず2人以上で行ってください。1人で行うと腰を痛めることがあります。

通風孔をふさがない

禁止

通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災や故障の原因となることがあります。風通しをよくするために次の項目をお守りください。

- 壁から10cm以上離して設置する。
- 密閉された狭い場所に押し込めない。
- 毛足の長い敷物（じゅうたんや布団など）の上に設置しない。
- 布などで包まない。
- あお向けや横倒し、逆さまにしない。

転倒、移動防止の処置をする

注意

モニターをラックに取り付け・取りはずしするときは、転倒・移動防止の処置をしないと、倒れたり、動いたりして、けがの原因となることがあります。
安定した姿勢で注意深く作業してください。
また、ラックの設置状況、強度を充分にお確かめください。

モニターの上に乗らない、重い物を乗せない

禁止

倒れたり、落ちたり、壊れたりして、けがの原因となることがあります。

お手入れの際は、電源を切って電源プラグを抜く

プラグをコンセントから抜く

電源を接続したままお手入れをすると、感電の原因となることがあります。

移動させるときは電源コード、接続ケーブルを抜く

注意

接続したまま移動させると、電源コードや接続ケーブルが傷つき、火災や感電の原因となることがあります。

定期的に内部の掃除を依頼する

注意

長い間掃除をしないと内部にホコリがたまり、火災や感電の原因となることがあります。1年に1度は、内部の掃除をお買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご依頼ください（有料）。

特に、湿気の多くなる梅雨の前に掃除をすると、より効果的です。

スタンドの開閉時にはロックを確認する

注意

スタンドの開閉時には、スタンドがロックしたのを確認してから本機をおろしてください。確認しないと指や手をはさみけがの原因となることがあります。

基板を取り付けの際は電源を切る

プラグをコンセントから抜く

このマニュアルで説明している各種アダプター（拡張ボード）をビデオモニターのスロットに取り付けるときは、ビデオモニターの電源を切ってください。さもないと感電や故障の原因となることがあります。

基板の取り付けは注意深く

注意

このマニュアルで説明している各種アダプター（拡張ボード）をビデオモニターのスロットに取り付けるときは、部品や基板などの角で、手や指にけがをしないように注意深く作業してください。保護手袋をして作業することをおすすめします。

電池についての安全上のご注意

ここでは、本機での使用が可能なソニー製リチウム電池についての注意事項を記載しています。

万一、異常が起きたら

煙が出たら	➡ ❶ 機器の電源スイッチを切る。 ❷ ソニーのサービス担当者に連絡する。
電池の液が目に入ったら	➡ すぐにきれいな水で洗い、ただちに医師の治療を受ける。
電池の液が皮膚や衣服に付いたら	➡ すぐにきれいな水で洗い流す。
バッテリー収納部内で液が漏れたら	➡ よくふき取ってから、新しい電池を入れる。

⚠危険 **下記の注意事項を守らないと、破裂・発火・発熱・液漏れにより、死亡や大けがになることがあります。**


破裂


高温

- 火中に投入、加熱、はんだ付けをしない。
- 分解、改造をしない。
- 直射日光の当たるところ、炎天下の車

、ストーブのそばなど高温の場所で、使用・放置・充電をしない。
- ハンマーでたたくなどの強い衝撃を与えたり、踏みつけたりしない。
- 接点部や⊕極と⊖極をショートさせたり、金属製のものと一緒に携帯・保管をしない。

⚠警告 **下記の注意事項を守らないと、破裂・発火・発熱・液漏れにより、死亡や大けがなどの人身事故になることがあります。**


破裂


高温

- 電池使用中や保管時に異臭がしたり、発熱・液漏れ・変色・変形などがあったときは、すぐに使用や充電をやめ、火気から遠ざける。

磁気に対するご注意

- 磁石、スピーカー、電気時計、磁石を使用した機器やおもちゃ、磁気応用健康器具など、磁気を発生するものを近づけないでください。磁気の影響を受けて、画面が揺れたり、色が乱れたりすることがあります。
- モニターの設置の向きによっては、地磁気の影響を受けて、画面が傾いたり、色が乱れることがありますが、故障ではありません。このときは、モニターコントロールユニットのDEGAUSS(消磁)ボタンを押して消磁してください。

ラックに収納する場合のご注意

モニターをラックに収納した場合、他の機器の発熱や通気量の減少によりモニターの周囲温度が上昇し、故障の原因となることがあります。したがってモニターを収納する場合は、通気孔の確保や通気ファンの設置などにより、周囲温度を定められた動作温度範囲内に適合させるための配慮が必要です。
（動作温度範囲：0～35℃、推奨使用温度範囲：20～30℃）

ブラウン管について

- ブラウン管の表面はほこりが付きやすいので、ときどき柔らかい布でふいてください。また、表面は傷つきやすいので、硬いものでこすったり、たたいたり、ものをぶつけたりしないでください。
- ブラウン管の表面に手を触れると弱い電気を感じることがありますが、これはブラウン管表面に静電気を帯びているためで、人体に影響はありません。

クリーニングについて

- お手入れの際は、必ず電源を切って電源プラグを抜いてください。
- キャビネットの汚れがひどいときは、水で5～6倍に薄めた中性洗剤液に柔らかい布をひたし、かたくしぼってから汚れをふきとります。このあと乾いた布でからぶきしてください。
- シンナーやベンジンなどの薬品類は、表面の仕上げをいためたり、表示が消えてしまうことがありますので、使用しないでください。

4:3 信号用のモニターとしてお使いになるときのご注意

本機には出荷時に16:9マスクが取り付けてあるため、本機の16:9ボタンを操作して4:3アスペクト表示にすると、画像の上部と下部がマスクに隠れて見えません。4:3アスペクト比で表示するときは、あらかじめ付属の4:3マスクに交換してからお使いください。

◆ 詳しくは、「4:3マスクの取り付け」(28(J)ページ)をご覧ください。

バッテリー使用時のご注意（BVM-D9H1J/D9H5J）

BVM-D9H1J/D9H5Jは、主電源（Main Power）スイッチを持たないため、バッテリーを取り付けた状態で電源をオフにするとスタンバイモードになります。このスタンバイモードでは、わずかですが電力を消費し続けますので、モニターを長時間ご使用にならないときは、バッテリーを取りはずして保管してください。

特長

トリニトロン®[1]カラービデオモニターBVM-D9H1J/D9H5Jは9型[2]、BVM-D14H1J/D14H5Jは14型[2]の業務用カラービデオモニターです。

特長

マルチフォーマット

デジタル放送時代の主要フォーマット（480I/480P/720P/1080I）および従来のNTSC、PALなど、水平周波数15kHz～45kHzまでの多様な信号に幅広く対応しています[3]。

高解像度ブラウン管

HRトリニトロンブラウン管の採用により、高密度で鮮明なカラー画像が得られます。

モデル名	AGピッチ	中心解像度
BVM-D9H1J/D9H5J	0.25mm	450 TV本（4：3）
		340 TV本（16：9）
BVM-D14H1J/D14H5J	0.25mm	800 TV本（4：3）
		600 TV本（16：9）

操作部を分離したオペレーションスタイル (BVM-D9H1J/BVM-D14H1J)

操作部を分離することにより設置スペースを削減することができます。操作は別売りのモニターコントロールユニットBKM-10R/11R、またはディジーチェーン接続により行います。

複数のモニターを統括管理

RS-485シリアルリモートにより、1台のコントロールユニットで最大32台までのモニターを操作できます。アドレスNo.やグループNo.を指定して、特定のモニターまたは特定のグループのモニターだけを操作することができます。また、接続しているすべてのモニターのセットアップ状態を統一したり、同時に同じ動作を実行させることも可能です。

オートクロマ・フェーズ、オートホワイトバランス機能を標準装備

デコーダーのクロマやフェーズを自動調整するオートクロマ・フェーズ機能と別売りのオートセットアッププローブBKM-14Lなどを使用し、色温度を自動調整するオートホワイトバランス機能を標準装備しています。

4:3エリアマーカーを標準装備

16:9画像内の4:3アスペクトエリアを容易に確認するためにマーカーを表示できます。

拡張可能な入力機能

本機後面の入力オプションスロットに別売りの入力アダプターを差し込んだだけで、HD SDI信号やD1 SDI信号、NTSC/PAL信号、YP_BP_R/RGB信号を入力することができ、入力端子パネルの構成を自由に変えることができます。入力アダプターは3枚まで装着できます。スロット1にはYP_BP_R/RGB信号を入力できるアナログコンポーネント入力アダプターBKM-129Xが標準装備されています。

安定した色温度

ビームカレントフィードバック回路により、長期間にわたって安定した色温度が得られます。

ノイズ成分の監視に便利なブルーオンリーモード

3系統のCRTのカソードをすべて青信号で動作させ、白黒画像として表示させることができます。飽和度(クロマ)や色相(フェーズ)の調整、VTRノイズの監視に便利なモードです。

---

1) トリニトロン®はソニー株式会社の登録商標です。
2) それぞれ搭載されているCRTのサイズです。
　有効画面サイズは「仕様」（50(J)ページ）を参照してください。
3) 対応するフォーマットは「対応信号フォーマット」（55(J)ページ）を参照してください。

その他の特長

- モニターの各種機能や動作条件を、画面に表示されるメニューで設定できます。
- リモート端子として、RS-485シリアルリモートと接点制御のパラレルリモートの両方を装備。
- 水平、垂直同期信号を同時に監視できるHディレイ、Vディレイ機能。VITS(Vertical Interval Test Signal)の監視も可能。
- オートデガウス、マニュアルデガウス機能。
- 別売りのマウンティングブラケットMB-520(9型モニター用)やラックマウントキットBKM-30E14/31E14(14型モニター用)の使用により、EIA規格の19インチラックにマウント可能。
- 用途に応じて16:9映像用と4:3映像用のマスクを交換可能。
- ソニーリチウムイオンバッテリー（BP-L60A/L90A）または外部DC 12V電源により動作可能。（BVM-D9H1J/D9H5Jのみ）
- 音声再生回路とスピーカーを内蔵。（BVM-D9H5Jのみ）

別売り品

操作部関連

モニターコントロールユニットBKM-10R
BVM-D9H1JおよびBVM-D14H1Jの外部コントロールユニットです。1台で複数台のモニターを同時にコントロールすることができます。

モニターコントロールユニットBKM-11R
本機や他のBVM/HDMシリーズのビデオモニターを操作するためのコントロールユニットです。1台で複数台のモニターを同時にコントロールすることができます。

オートセットアッププローブBKM-14L
このプローブにより、本機の色温度の自動調整ができます。

設置用

マウンティングブラケットMB-520
BVM-D9H1J/D9H5JをEIA規格の19インチラックに収納するための組み立てキットです。

マウンティングパネルMB-519
BVM-D9H1JをMB-520に1台ラックマウントしたときに片側に空くスペースをふさぐためのパネルです。

マウンティングパネルMB-509
BVM-D9H5JをMB-520に1台ラックマウントしたときに片側に空くスペースをふさぐためのパネルです。

ラックマウントキットBKM-30E14
BVM-D14H5JをEIA規格の19インチラックに収納するための組み立てキットです。

ラックマウントキットBKM-31E14
BVM-D14H1JをEIA規格の19インチラックに収納するための組み立てキットです。

その他

モニターENGキットVF-508
BVM-D9H1J/D9H5J用の遮光フードとコネクタープロテクターの組み立てキットです。

入力アダプター

本機後面の入力オプションスロット（3スロット）に装着して、入出力端子パネルを構成します。3枚まで装着できます。
各入力アダプターで入出力する信号の種類は、入出力端子パネルの構成に応じてINPUT CONFIGメニューで選択します。

ご注意

入力アダプターを装着したときは、INPUT CONFIGメニューで、入力チャンネルの設定を行ってください。設定を行わないと装着した入力アダプターが正しく動作しないことがあります。

◆ INPUT CONFIGメニューについては、「C 入力チャンネルの設定－INPUT CONFIGメニュー」(39(J)ページ)をご覧ください。

SDI 4：2：2入力アダプターBKM-120D

シリアルデジタルコンポーネント信号用のデコーダーアダプターです。
D1 SDI入力2系統、アクティブスルー出力2系統を装備しています。

NTSC/PAL入力アダプターBKM-127W

アナログコンポジット信号（NTSC/PAL）用のデコーダーアダプターです。
コンポジットビデオ入出力2系統、Y/C入出力1系統を装備しています。

アナログコンポーネント入力アダプターBKM-129X

アナログRGB/アナログコンポーネント用のアダプターで入出力1系統、EXT SYNC入出力1系統を装備しています。

◆ BKM-129Xはモニター本体に1枚標準装備しています。

HD SDI 入力アダプターBKM-142HD

HDシリアルデジタル信号用のデコーダーアダプターです。シリアルデジタル信号入力端子を2系統、モニターアウト端子を1系統装備しています。

ご注意

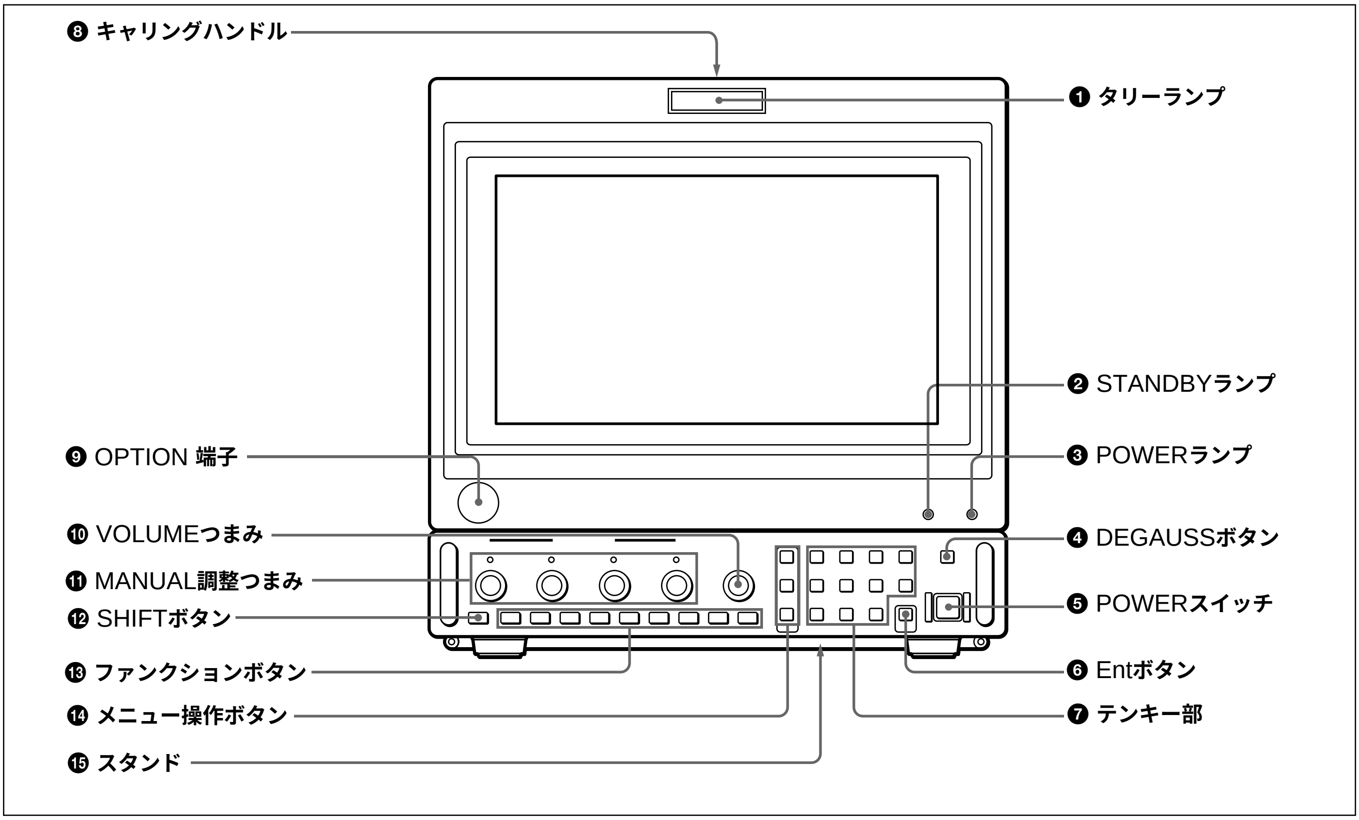
- BKM-142HDは入力スロットを2枚分使用します。
- BKM-142HDのMONITOR OUT出力は、本線系としての出力規格を満足していません。

各部の名称と働き

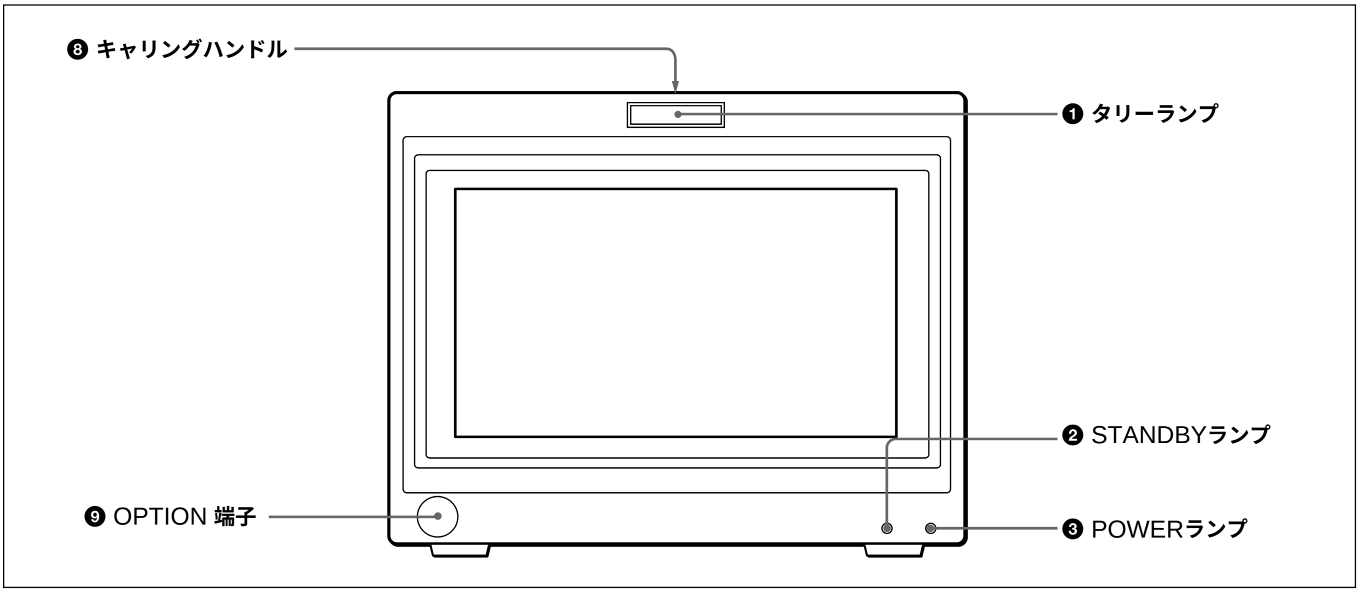
BVM-D9H1J/D9H5Jモニター前面

BVM-D14H1J/D14H5Jについては20(J)ページから24(J)ページをご覧ください。

BVM-D9H5J



BVM-D9H1J



下記はBVM-D9H5Jのコントロールパネルを例に説明してありますが、モニターコントロールユニットBKM-10R/11Rを接続した場合も各機能および名称は共通です。

❶ タリーランプ

出荷時の設定では、PARALLEL REMOTE 1 端子(後面)のピンをショートさせるとタリーランプは次のように点灯します。

- No.3ピンとNo.9ピンをショートさせたとき、赤く点灯。
- No.4ピンとNo.9ピンをショートさせたとき、緑に点灯。
- No.3ピン、No.4ピンとNo.9ピンをショートさせたとき、オレンジに点灯。

PARALLEL REMOTE 2 端子(後面)のピンをショートさせるとタリーランプは次のように点灯します。

- No.3ピンとNo.5ピンをショートさせたとき、赤く点灯。
- No.4ピンとNo.5ピンをショートさせたとき、緑に点灯。
- No.3ピン、No.4ピンとNo.5ピンをショートさせたとき、オレンジに点灯。

REMOTEメニューの設定により、PARALLEL REMOTE端子の別のピンをタリー用に使うこともできます。

◆ REMOTEメニューについては、「D リモートコントロール機能の設定－REMOTEメニュー」(41(J)ページ)をご覧ください。

❷ STANDBY(スタンバイ)ランプ

本機がスタンバイ状態のとき点灯します。

本機がスタンバイ状態になるのは以下の場合です。

- SYSTEM CONFIGメニューのSTANDBY MODEがONに設定された状態で、電源やバッテリーを装備したとき
- 外部操作により、本機を動作状態からスタンバイ状態に切り換えたとき

◆ SYSTEM CONFIGメニューについては、「E 電源投入時の状態、画面表示状態などの設定－SYSTEM CONFIGメニュー」(43(J)ページ)をご覧ください。

❸ POWER(電源)ランプ

本機がスタンバイ状態のとき(❷ STANDBYランプ参照)、POWERスイッチ ❺ を押して本機を動作状態にすると点灯します。

ご注意

STANDBYランプ❷が点滅している間は、本機を動作状態にすることはできません(内部データの初期化を実行中です)。STANDBYランプ ❷ が点灯するまでお待ちください。

❹ DEGAUSS(消磁)ボタン

押すとCRTが消磁されます(本機の電源を入れるたびに、CRTは自動的に消磁されます)。再度消磁するときは、5分以上間隔をおいてください。

❺ POWER(電源)スイッチ

押すたびに本機の電源を入/切します。モニターを複数台接続しているときは、ADDRESSメニューの設定により、指定したモニターの電源だけを入/切したり、全モニターの電源を同時に入/切することができます。

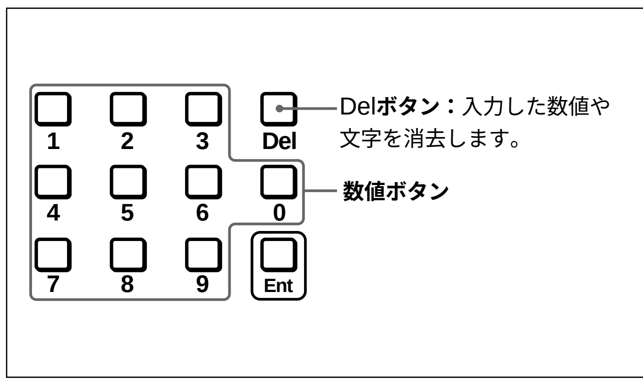
◆ ADDRESSメニューについては、「操作するモニターを選択する－ADDRESSメニュー」(48(J)ページ)をご覧ください。

❻ Entボタン

入力した数値や文字を確定したり、選択した項目および設定値を確定します。

❼ テンキー部

モニターしたい入力信号のチャンネル番号を指定したり、メニューで設定値を入力するときに使います。



❽ キャリングハンドル

モニターを持ち運ぶとき引き出して使用します。

❾ OPTION(オプション)端子

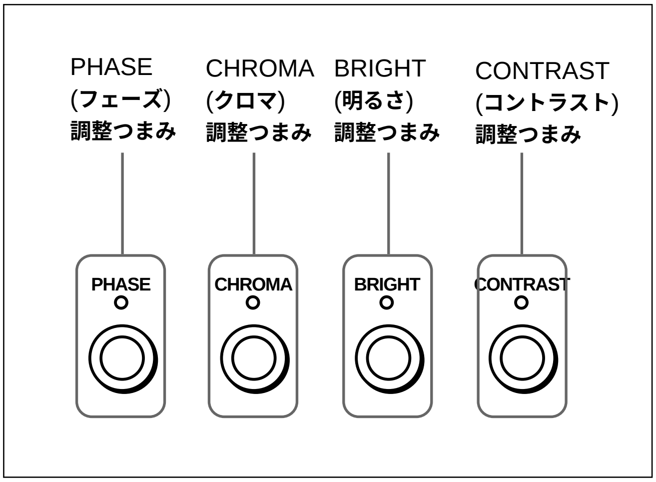
モニターコントロールユニットBKM-11Rまたは、オートセットアッププローブ（BKM-14Lなど）を接続します。

❿ VOLUMEつまみ

後面のAUDIO IN端子に接続した機器からの音声信号の音量を調整します。

⓫ MANUAL(手動)調整つまみ
つまみを押すたびに、つまみ上のLED(緑)がついたり(ON)、消えたり(OFF)します。ONにすると、画面のコントラスト、明るさ(黒レベル)、クロマ(色の飽和度)、フェーズ(色相)を調整できます。また、メニューで項目を選択したり設定値を入力するときにも使います。
各調整項目は、CONTROL PRESET ADJメニューでプリセット値を設定しておくことができます。

◆ CONTROL PRESET ADJメニューについては、「A 画像調整つまみのプリセット調整―CONTROL PRESET ADJメニュー」(35(J)ページ)をご覧ください。

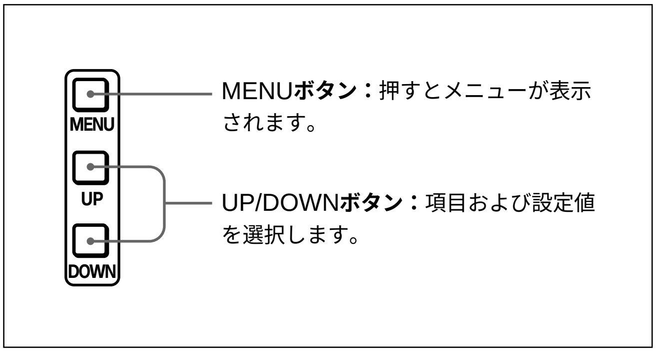


ご注意
PHASE調整つまみとCHROMA調整つまみは、一部の入力信号では使用しませんが、メニューでの項目の選択や設定値の入力には使用できます。

⓬ SHIFT(シフト)ボタン
このボタンを押して、ファンクションボタン⓭に割り付けられている2種類の機能のうちどちらを使うか選択します。
押すたびに、SHIFTボタン上のLEDがオレンジ色に点灯(シフトON)したり、消灯(シフトOFF)したりします。
シフトOFFのとき：各ファンクションボタンの上側に表示されている機能が使えます。(ファンクションボタンのLEDが緑色に点灯)
シフトONのとき：各ファンクションボタンの下側に表示されている機能が使えます。(ファンクションボタンのLEDがオレンジ色に点灯)

⓭ ファンクションボタン
モニターの動作条件を切り換えます。
押すたびに、ボタン上のLEDがついたり(ON)、消えたり(OFF)して、モニターの動作条件が切り換わります。
各ボタンには2種類の機能が割り付けられています。SHIFTボタン⓬をON/OFFして、どちらの機能を使うか選択します。シフトOFFの場合は、各ボタンのLEDの色が緑に、シフトONの場合は、各ボタンのLEDの色がオレンジになります。(シフトOFFの場合：14(J)ページ参照。シフトONの場合：15(J)ページ参照。)

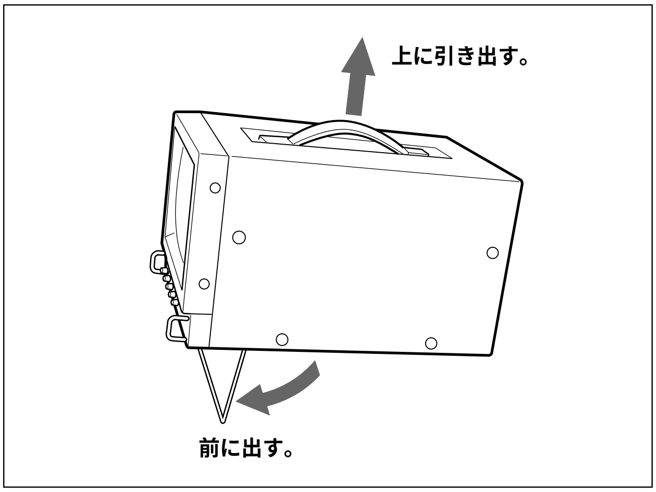
⓮ メニュー操作ボタン



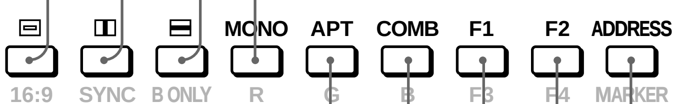
◆ メニューの操作について詳しくは、「メニューの操作方法」(29(J)ページ)をご覧ください。

⓯ スタンド
引き出して使用します。

キャリングハンドルとスタンドの使いかた



シフトOFFの場合(緑のLED)



(アンダースキャン)ボタン：ONにすると、3%アンダースキャンになり、ラスターの四隅までが画面に表示されます。

(Hディレイ)ボタン：ONにすると、画像が水平方向に移動し、画面の左から約1/4の位置に水平同期信号が現われます。
- 画像の明るさ(輝度)が自動的に増加して、同期部分のチェックに便利です。
- ボタンと同時に押すと、パルスクロス画像が表示されます。

(Vディレイ)ボタン：ONにすると、画像が垂直方向に移動し、画面のほぼ中央に垂直同期信号が現われます。
- 画像の明るさ(輝度)が自動的に増加して、同期部分のチェックに便利です。
- ボタンと同時に押すと、パルスクロス画像が表示されます。

MONO**(白黒)ボタン：**ONにすると、画面が白黒になります。OFFにすると、カラーに切り換わります。

ご注意
- RGB信号受信時には白黒になりません。
- NTSC、PAL信号受信時にはカラーバースト信号が無い入力はカラーになりません。

ADDRESS**(アドレス)ボタン：**ONにすると、画面にADDRESSメニューが表示されます。ADDRESSメニューを使って、複数のモニターを操作するときの動作条件を設定します。

◆ **ADDRESSメニューについて詳しくは、「操作するモニターを選択する－ADDRESSメニュー」(48(J)ページ)をご覧ください。**

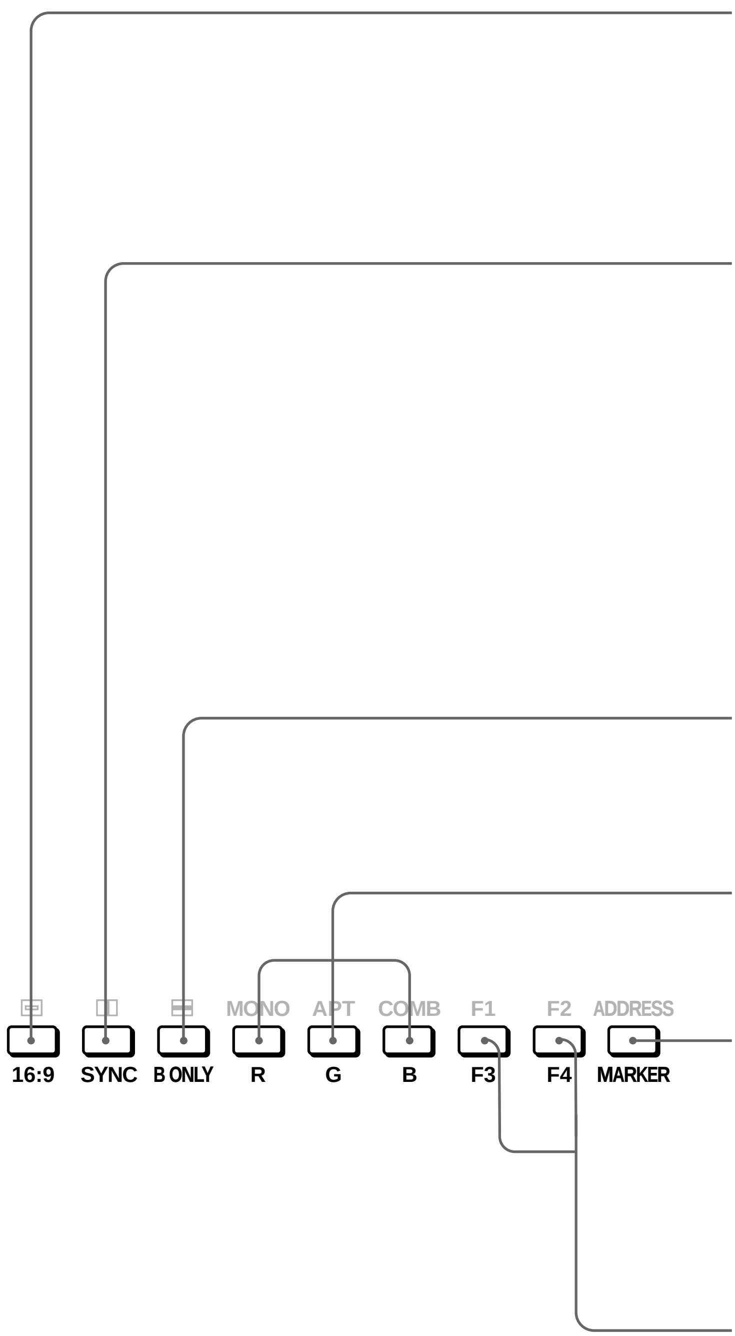
F2**ボタン：**F2ボタンにCOLOR TEMP ADJメニューの第1階層MANUALメニューへのショートカットが割り付けられていた場合、ONにするとMANUALメニューが表示されます。

F1**ボタン：**ONにすると、CONTROL PRESET ADJメニューの第１階層MANUALメニュー上、COLOR TEMP ADJメニューの第1階層MANUALメニュー上、およびALIGNMENTメニュー上での調整時、モニター画面の文字を表示したり消したりします。

COMB**(コム型フィルター)ボタン：**本機では機能しません。別売りのBKM-127W NTSC/PAL入力アダプターを装着し、NTSCまたはPAL信号を入力すると自動的にコムフィルターが働いた状態で動作します。

APT**(アパーチャー)ボタン：**ONにすると周波数特性を補正できます。補正量はメニューで設定します。
(RGB信号入力時は動作しません。)

シフトON**のとき(オレンジの**LED)



16:9**ボタン：**ONにすると画面のアスペクト比が16:9に、OFFにすると4:3になります。

ご注意

アスペクト比4:3に対応していない信号フォーマットのときアスペクト比は16:9に固定されます。

◆ 対応信号フォーマットについては55(J)ページをご覧ください。

SYNC(**シンク)ボタン：**ONにすると、BKM-129XのSYNC端子に入力されている同期信号に同期します(EXT SYNC)。OFFにすると、モニターしている信号に含まれている同期信号に同期します(INT SYNC)。

ご注意

- INT SYNCを選択した場合、コンポーネント信号をモニターするときは、Y信号に同期信号を付加してください。RGB信号をモニターするときは、G信号に同期信号を付加してください。
- BKM-129Xが装着されていないときや、シリアルデジタル信号をモニターするときは、自動的にINT SYNCに切り換わります。EXT SYNCを選択することはできません。

B ONLY(**ブルーオンリー)ボタン：**ONにすると、赤と緑の信号がカットされ、青信号のみが白黒画像として表示されます。クロマやフェーズの調整、VTRノイズのチェックに便利です。

R/G/B**ボタン：**ONにすると、R(赤)、G(緑)、B(青)のビームをカットします。

MARKER（**マーカー）ボタン：**ONにすると4:3エリアマーカーが表示されます。
アスペクト比4:3の場合のエリアを参考にすることができます。

ご注意

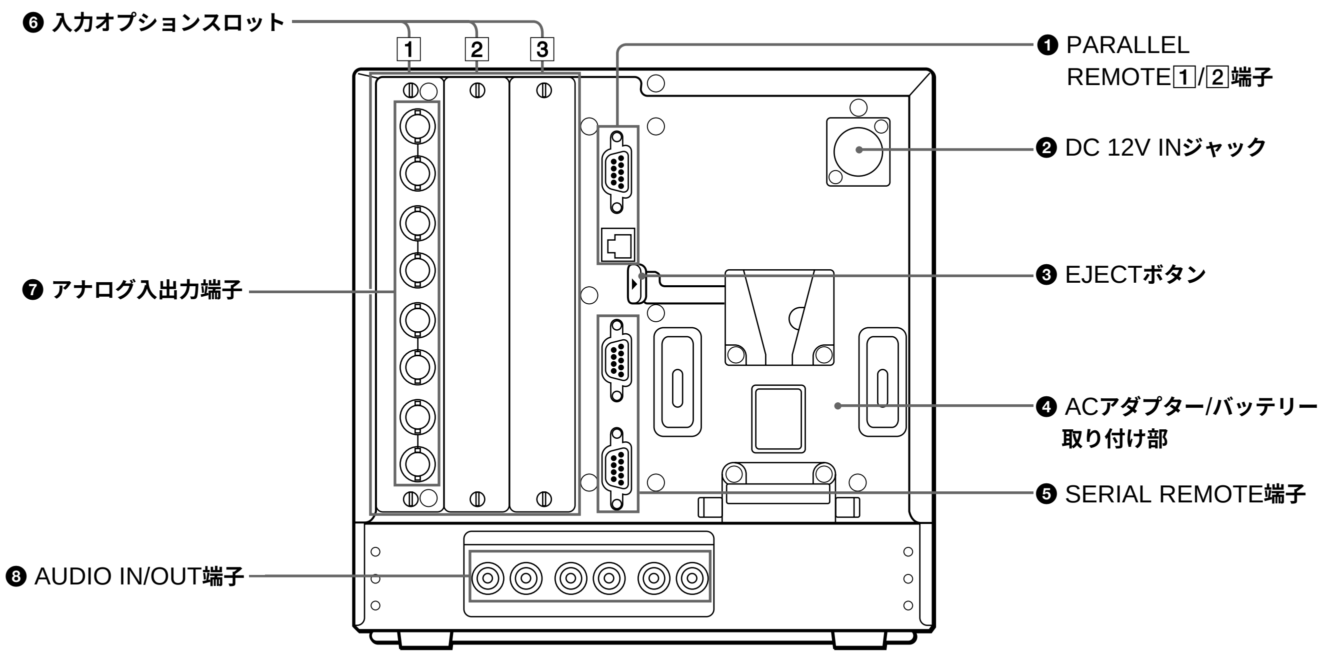
4:3エリアマーカーはアスペクト比4:3の信号をモニターしているときは表示されません。また、H/Vディレイモードのときは表示されません。

F3/F4**ボタン：**将来の拡張用です。

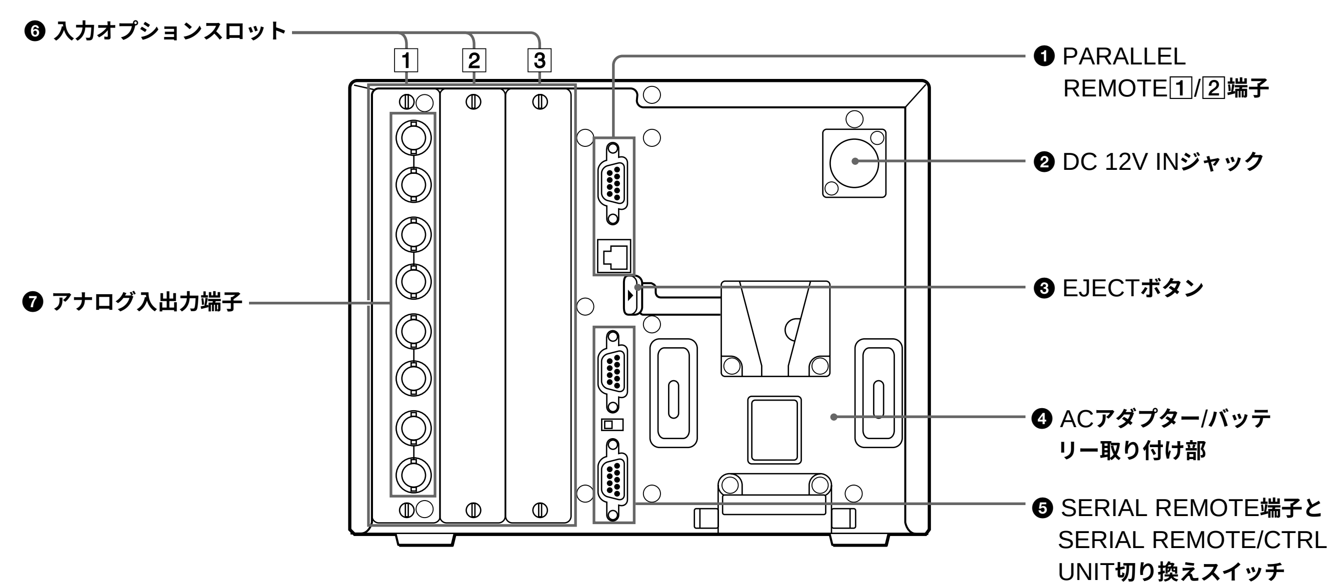
BVM-D9H1J/D9H5Jモニター後面

BVM-D14H1J/D14H5Jについては25(J)ページから27(J)ページをご覧ください。

BVM-D9H5J

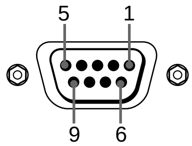


BVM-D9H1J



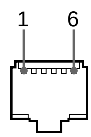
❶ PARALLEL REMOTE 1/2 (パラレルリモート1/2)端子(1：D-sub 9ピン、メス　2：モジュラーコネクター)
パラレルコントロールスイッチを構成してモニターを外部操作します。ピン配置と出荷時の各ピンへの機能の割り付けは以下のとおりです。

1：D-sub 9ピン



ピン番号	機　能
1	入力信号チャンネル1を指定(テンキーの機能)
2	入力信号チャンネル2を指定(テンキーの機能)
3	タリーランプ赤のON/OFF
4	タリーランプ緑のON/OFF
5	同期信号の選択（SYNCボタンの機能）
6	アンダースキャンするかどうかの選択
7	アスペクト比を16:9にするかどうかの選択
8	4:3エリアマーカーを表示するかどうかの選択
9	GND

2：モジュラーコネクター



ピン番号	機　能
1	入力信号チャンネル1を指定(テンキーの機能)
2	入力信号チャンネル2を指定(テンキーの機能)
3	タリーランプ赤のON/OFF
4	タリーランプ緑のON/OFF
5	GND
6	アンダースキャンするかどうかの選択

各ピンへの機能の割り付けは、REMOTEメニューで変更できます。

◆ REMOTEメニューについては、「D リモートコントロール機能の設定－REMOTEメニュー」(41(J)ページ)をご覧ください。

以下のようにピンの設定を変えて、各機能のON/OFFや有効/無効を切り換えます。

ONまたは有効：D-sub 9ピンは各ピンと9ピンをショートさせる。
　　モジュラーコネクターは各ピンと5ピンをショートさせる。

OFFまたは無効：各ピンをオープンにする。

❷ DC 12V INジャック（XLR型、4ピン）
外部電源DC 12Vを接続することにより、本機を動作させることができます。

❸ EJECTボタン
このボタンを押しながらACアダプターやバッテリーを取りはずします。

❹ ACアダプター/バッテリー取り付け部
ACアダプターやバッテリーを取り付けます。

(続く)

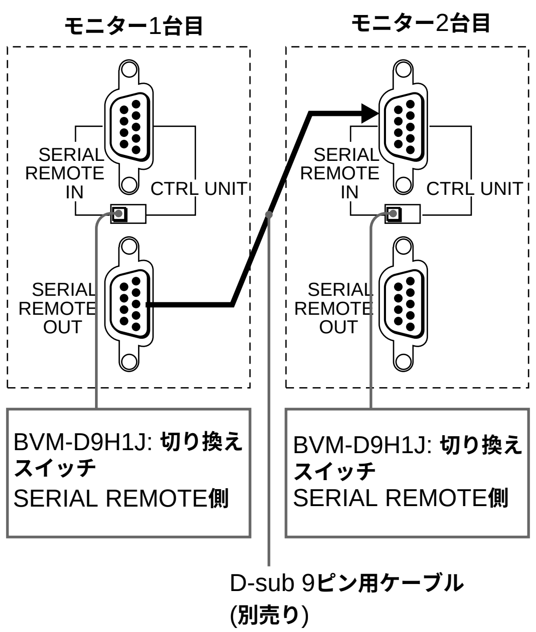
❺ SERIAL REMOTE（シリアルリモート）端子（D-sub 9ピン、メス）とSERIAL REMOTE/CTRL UNIT切り換えスイッチ（BVM-D9H1Jのみ）

BVM/HDMシリーズのモニターを2台以上接続するための、RS-485シリアルインターフェースです。IN端子とOUT端子はループスルーになっています。

BVM-D9H1Jのみ：SERIAL REMOTE/CTRL UNIT切り換えスイッチは出荷時はSERIAL REMOTE側に設定されています。

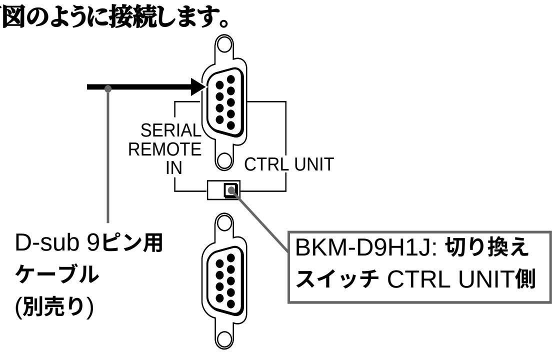
モニターを接続する場合（ディジーチェーン接続で使用）

RCC-5GなどのD-sub 9ピン用ケーブル（別売り）を使用して下図のように接続します。



モニターコントロールユニットBKM-10Rを接続する場合

RCC-5GなどのD-sub 9ピン用ケーブル（別売り）を使用して下図のように接続します。



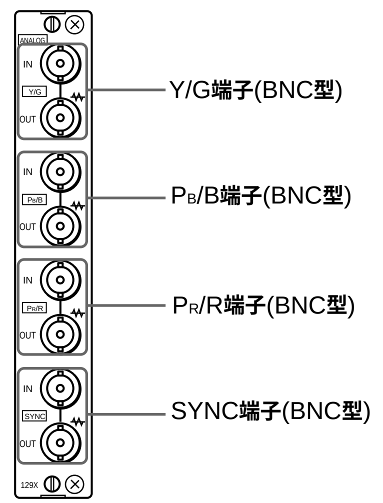
❻ 入力オプションスロット（3スロット）

別売りの入力アダプターを3枚まで入れることができます。
出荷時はスロット1にBKM-129Xが取り付けられています。

ご注意

- BKM-142HDは、入力オプションスロットを2枚分使用します。
- スロット1には別の入力アダプターを取り付けることもできます。スロット1には必ず入力アダプターを装着してください。

❼ アナログ入出力端子部（BKM-129X）



RGB信号、コンポーネント（$YP_B P_R$）信号をIN端子に入力します。入力する信号の種類は、INPUT CONFIGメニューで選択します。入力した信号は、OUT端子からループスルー出力されます。

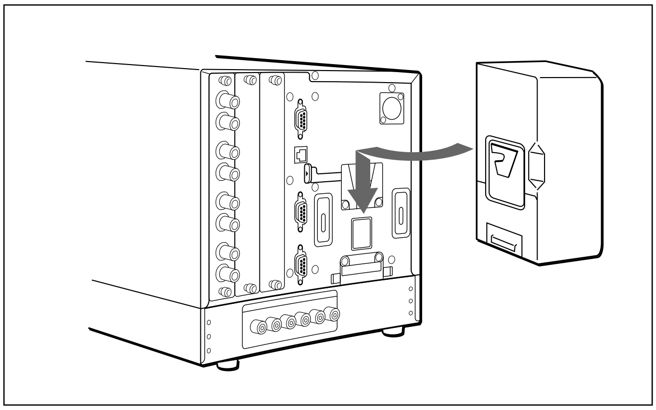
◆ INPUT CONFIGメニューについては、「C 入力チャンネルの設定－INPUT CONFIGメニュー」（39（J）ページ）をご覧ください。

❽ AUDIO IN/OUT（音声入/出力）端子（BVM-D9H5Jのみ）

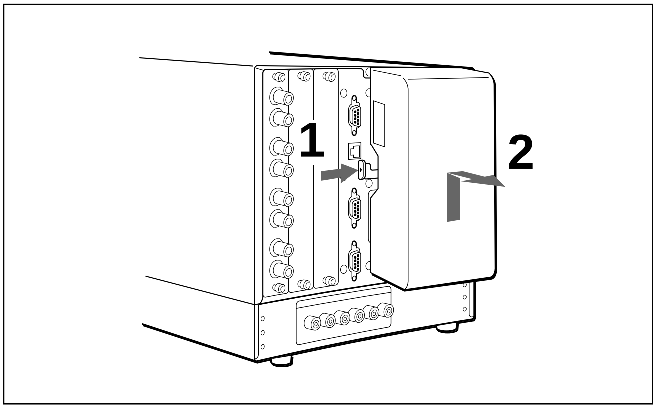
VTRやマイクアンプなどの音声出力端子と接続します。3系統まで接続することができます。IN端子に接続した音声信号はOUT端子からループスルー出力させることができます。

ACアダプターやバッテリーの取り付けかた

取り付けかた



取りはずしかた

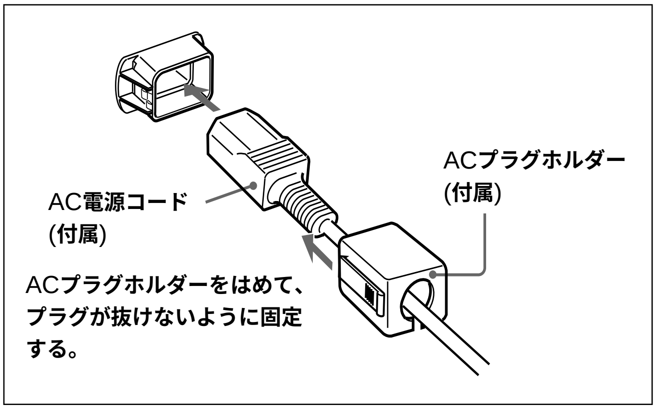


ご注意

- **ACアダプターはBVM-D9H1J/D9H5J専用です。他の製品には使用できません。**
- **ACアダプターを取りはずすときは、必ず先に電源コードをはずしてから行ってください。**

AC電源コードを接続するとき

ACアダプターをモニターに取り付けてから付属の電源コードを接続します。

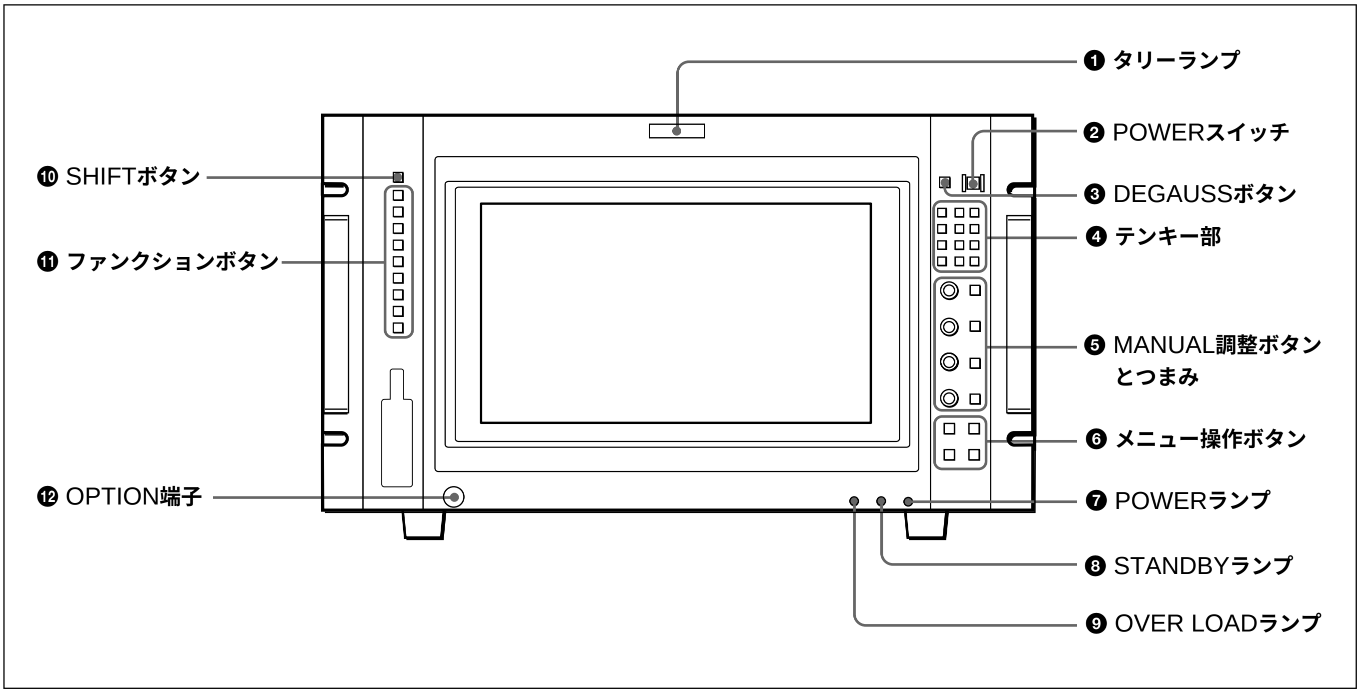


ご注意

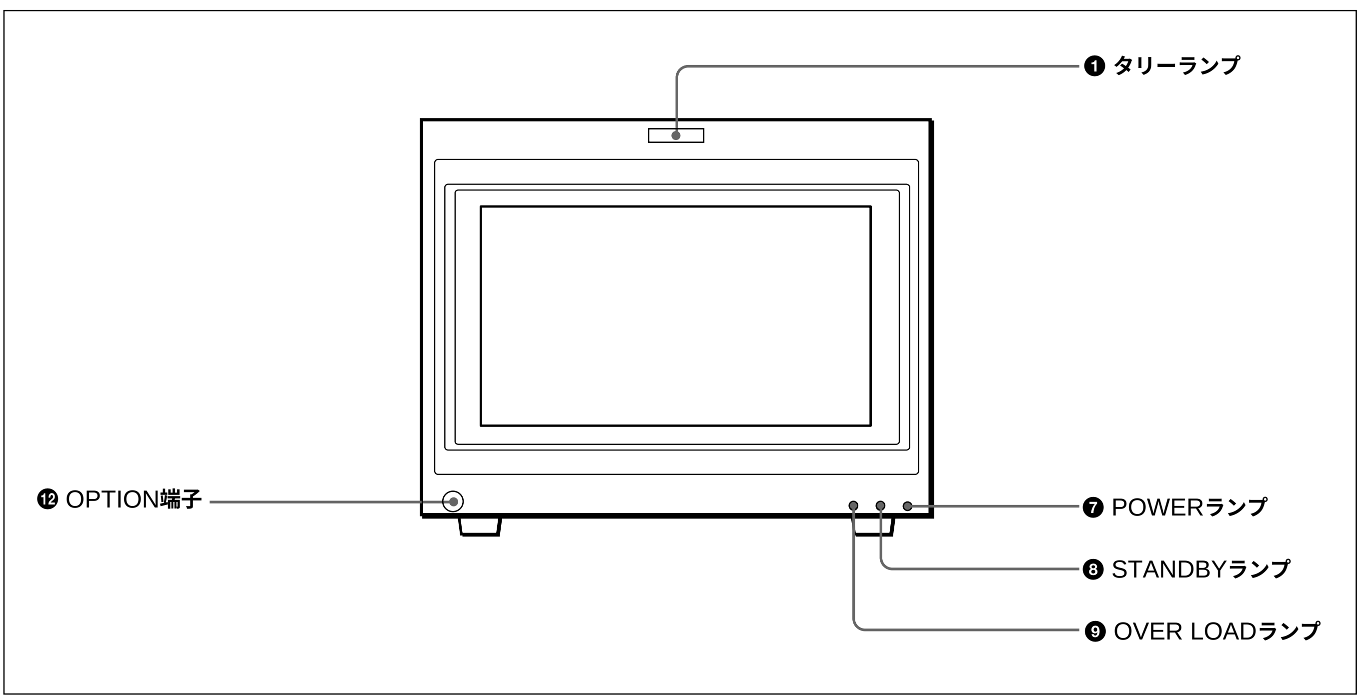
このモニターには、必ず付属の電源コードをご使用ください。他の電源コードを使用する場合には、このモニターはVCCIの規格に適合しない可能性があります。

BVM-D14H1J/D14H5Jモニター前面

BVM-D14H5J



BVM-D14H1J



下記はBVM-D14H5Jのコントロールパネルを例に説明してありますが、モニターコントロールユニットBKM-10R/11Rを接続した場合も各機能および名称は共通です。

❶ タリーランプ
出荷時の設定では、PARALLEL REMOTE [1] 端子(後面)のピンをショートさせるとタリーランプは次のように点灯します。
- No.3ピンとNo.9ピンをショートさせたとき、赤く点灯。
- No.4ピンとNo.9ピンをショートさせたとき、緑に点灯。
- No.3ピン、No.4ピンとNo.9ピンをショートさせたとき、オレンジに点灯。

PARALLEL REMOTE [2] 端子(後面)のピンをショートさせるとタリーランプは次のように点灯します。
- No.3ピンとNo.5ピンをショートさせたとき、赤く点灯。
- No.4ピンとNo.5ピンをショートさせたとき、緑に点灯。
- No.3ピン、No.4ピンとNo.5ピンをショートさせたとき、オレンジに点灯。

REMOTEメニューの設定により、PARALLEL REMOTE端子の別のピンをタリー用に使うこともできます。

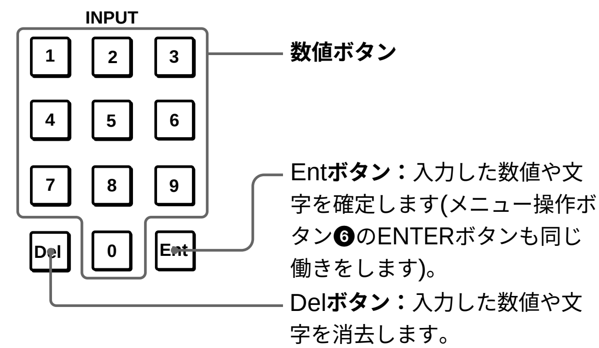
◆ REMOTEメニューについては、「[D]リモートコントロール機能の設定—REMOTEメニュー」(41(J)ページ)をご覧ください。

❷ POWER(電源)スイッチ
押すたびに本機の電源を入/切します。モニターを複数台接続しているときは、ADDRESSメニューの設定により、指定したモニターの電源だけを入/切したり、全モニターの電源を同時に入/切することができます。

◆ ADDRESSメニューについては、「操作するモニターを選択する—ADDRESSメニュー」(48(J)ページ)をご覧ください。

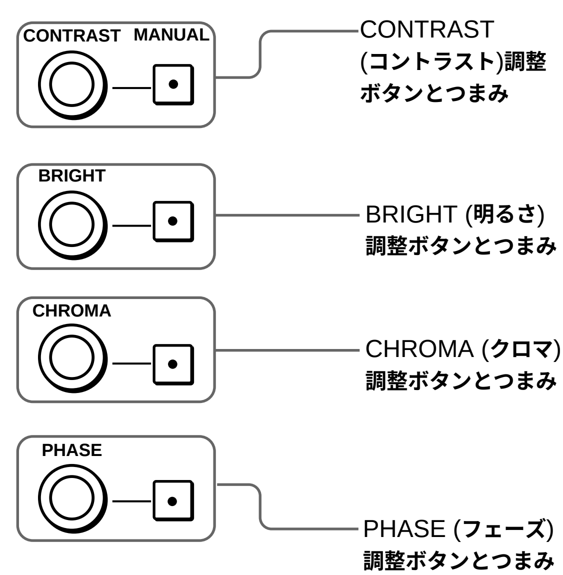
❸ DEGAUSS(消磁)ボタン
押すとCRTが消磁されます(本機の電源を入れるたびに、CRTは自動的に消磁されます)。再度消磁するときは、5分以上間隔をおいてください。

❹ テンキー部
モニターしたい入力信号のチャンネル番号を指定したり、メニューで設定値を入力するときに使います。



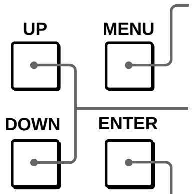
❺ MANUAL(手動)調整ボタンとつまみ
ボタンを押すたびに、ボタン上のLED (緑)がついたり(ON)、消えたり(OFF)します。ONにすると、画面のコントラスト、明るさ(黒レベル)、クロマ(色の飽和度)、フェーズ(色相)をそれぞれつまみで調整できます。また、メニューで項目を選択したり設定値を入力するときにも使います。
各調整項目は、CONTROL PRESET ADJメニューでプリセット値を設定しておくことができます。

◆ CONTROL PRESET ADJメニューについては、「[A]画像調整つまみのプリセット調整—CONTROL PRESET ADJメニュー」(35(J)ページ)をご覧ください。



ご注意
PHASE調整つまみとCHROMA調整つまみは、一部の入力信号では使用しませんが、メニューでの項目の選択や設定値の入力には使用できます。

❻ メニュー操作ボタン



MENUボタン：押すとメニューが表示されます。

UP/DOWNボタン：項目および設定値を選択します。

ENTERボタン：選択した項目および設定値を確定します(テンキー部❹のEntボタンも同じ働きをします)。

◆ メニューの操作について詳しくは、「メニューの操作方法」(29(J)ページ)をご覧ください。

❼ POWER(電源)ランプ

本機がスタンバイ状態のとき(❽ STANDBYランプ参照)、POWERスイッチ ❷を押して本機を動作状態にすると点灯します。

ご注意

STANDBYランプ❽が点滅している間は、本機を動作状態にすることはできません(内部データの初期化を実行中です)。STANDBYランプ ❽ が点灯するまでお待ちください。

❽ STANDBY(スタンバイ)ランプ

本機がスタンバイ状態のとき点灯します。

本機がスタンバイ状態になるのは以下の場合です。

- SYSTEM CONFIGメニューのSTANDBY MODEがONに設定された状態で、MAIN POWERスイッチ(後面)をONにしたとき(しばらく点滅してから点灯します。)
- 外部操作により、本機を動作状態からスタンバイ状態に切り換えたとき

◆ SYSTEM CONFIGメニューについては、「E 電源投入時の状態、画面表示状態などの設定－SYSTEM CONFIGメニュー」(43(J)ページ)をご覧ください。

❾ OVER LOAD(オーバーロード)ランプ

本機が異常状態になると、このランプが点灯して警告します。

オーバーロードランプ点灯時は、すぐにお買い上げ店、またはソニーのサービス窓口にご連絡ください。

❿ SHIFT(シフト)ボタン

このボタンを押して、ファンクションボタン⓫に割り付けられている2種類の機能のうちどちらを使うか選択します。

押すたびに、SHIFTボタン上のLEDがオレンジ色に点灯(シフトON)したり、消灯(シフトOFF)したりします。

シフトOFFのとき：各ファンクションボタンの上側に表示されている機能が使えます。（ファンクションボタンのLEDが緑色に点灯）

シフトONのとき：各ファンクションボタンの下側に表示されている機能が使えます。（ファンクションボタンのLEDがオレンジ色に点灯）

⓫ ファンクションボタン

モニターの動作条件を切り換えます。

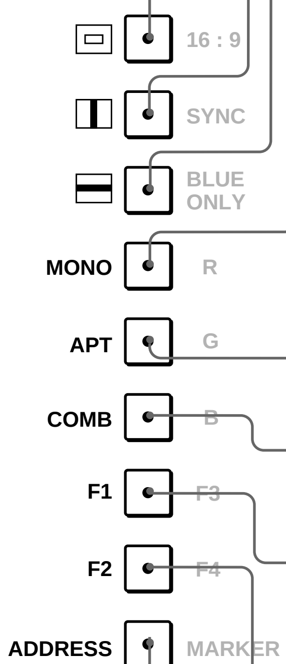
押すたびに、ボタン上のLEDがついたり(ON)、消えたり(OFF)して、モニターの動作条件が切り換わります。

各ボタンには2種類の機能が割り付けられています。SHIFTボタン❿をON/OFFして、どちらの機能を使うか選択します。シフトOFFの場合は、各ボタンのLEDの色が緑に、シフトONの場合は、各ボタンのLEDの色がオレンジになります。（シフトOFFの場合：22(J)ページ参照。シフトONの場合：23(J)ページ参照。）

⓬ OPTION(オプション)端子

モニターコントロールユニットBKM-11Rまたは、オートセットアッププローブ（BKM-14Lなど）を接続します。

シフトOFFの場合(緑のLED)



(アンダースキャン)ボタン：ONにすると、3%アンダースキャンになり、ラスターの四隅までが画面に表示されます。

(Hディレイ)ボタン：ONにすると、画像が水平方向に移動し、画面の左から約1/4の位置に水平同期信号が現われます。
- 画像の明るさ(輝度)が自動的に増加して、同期部分のチェックに便利です。
- ボタンと同時に押すと、パルスクロス画像が表示されます。

(Vディレイ)ボタン：ONにすると、画像が垂直方向に移動し、画面のほぼ中央に垂直同期信号が現われます。
- 画像の明るさ(輝度)が自動的に増加して、同期部分のチェックに便利です。
- ボタンと同時に押すと、パルスクロス画像が表示されます。

MONO(白黒)ボタン：ONにすると、画面が白黒になります。OFFにすると、カラーに切り換わります。

ご注意
- RGB信号受信時には白黒になりません。
- NTSC、PAL信号受信時にはカラーバースト信号が無い入力はカラーになりません。

APT(アパーチャー)ボタン：ONにすると周波数特性を補正できます。補正量はメニューで設定します。（RGB信号入力時は動作しません。）

COMB(コム型フィルター)ボタン：本機では機能しません。別売りのBKM-127W NTSC/PAL入力アダプターを装着し、NTSCまたはPAL信号を入力すると自動的にコムフィルターが働いた状態で動作します。

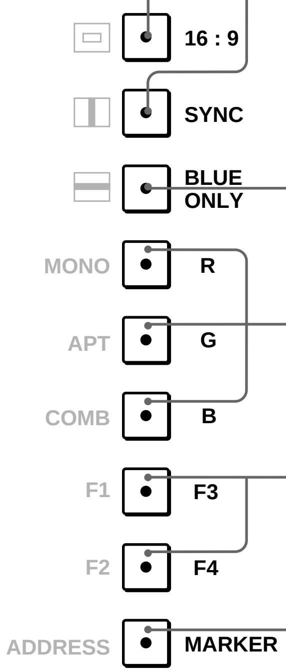
F1ボタン：ONにすると、CONTROL PRESET ADJメニューの第１階層MANUALメニュー上、COLOR TEMP ADJメニューの第1階層MANUALメニュー上、およびALIGNMENTメニュー上での調整時、モニター画面の文字を表示したり消したりします。

F2ボタン：F2ボタンにCOLOR TEMP ADJメニューの第1階層MANUALメニューへのショートカットが割り付けられていた場合、ONにするとMANUALメニューが表示されます。

ADDRESS(アドレス)ボタン：ONにすると、画面にADDRESSメニューが表示されます。ADDRESSメニューを使って、複数のモニターを操作するときの動作条件を設定します。

◆ **ADDRESSメニューについて詳しくは、「操作するモニターを選択する－ADDRESSメニュー」(48(J)ページ)をご覧ください。**

シフトONのとき(オレンジのLED)



16:9ボタン：ONにすると画面のアスペクト比が16:9に、OFFにすると4:3になります。

ご注意

アスペクト比4:3に対応していない信号フォーマットのときアスペクト比は16:9に固定されます。

◆ 信号フォーマットについては55(J)ページをご覧ください。

SYNC(シンク)ボタン：ONにすると、モニター後面のSYNC端子に入力されている同期信号に同期します(EXT SYNC)。OFFにすると、モニターしている信号に含まれている同期信号に同期します(INT SYNC)。

ご注意

- INT SYNCを選択した場合、コンポーネント信号をモニターするときは、Y信号に同期信号を付加してください。RGB信号をモニターするときは、G信号に同期信号を付加してください。
- BKM-129Xが装着されていないときや、シリアルデジタル信号をモニターするときは、自動的にINT SYNCに切り換わります。EXT SYNCを選択することはできません。

BLUE ONLY(ブルーオンリー)ボタン：ONにすると、赤と緑の信号がカットされ、青信号のみが白黒画像として表示されます。クロマやフェーズの調整、VTRノイズのチェックに便利です。

R/G/Bボタン：ONにすると、R(赤)、G(緑)、B(青)のビームをカットします。

F3/F4ボタン：将来の拡張用です。

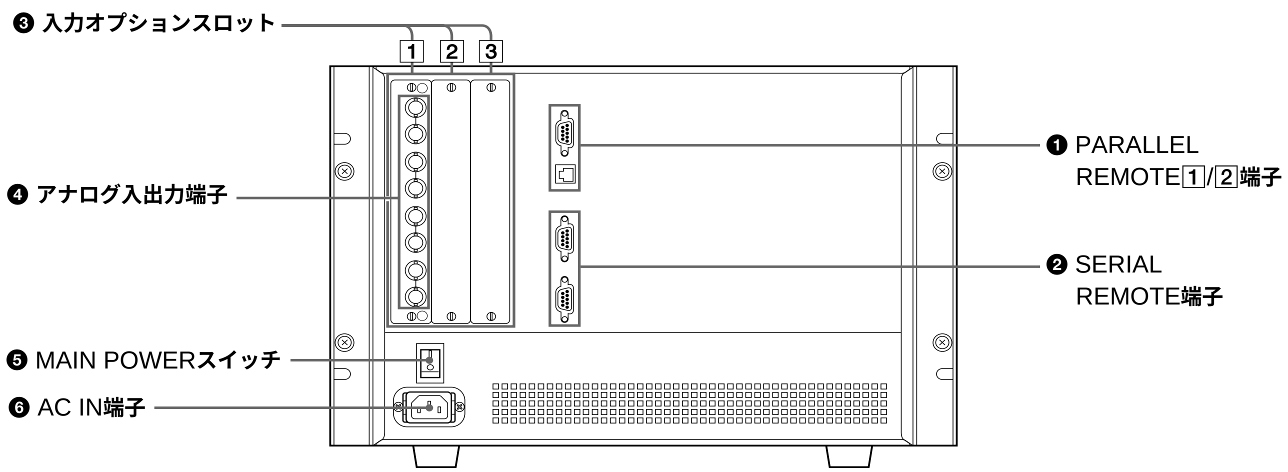
MARKER（マーカー）ボタン：ONにすると4:3エリアマーカーが表示されます。
アスペクト比4:3の場合のエリアを参考にすることができます。

ご注意

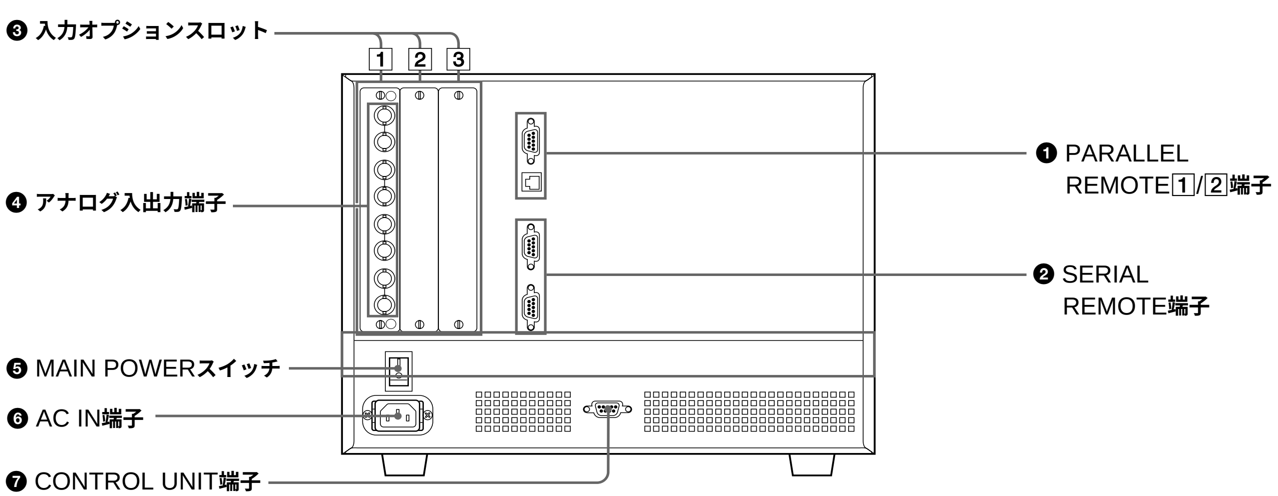
4:3エリアマーカーはアスペクト比4:3の信号をモニターしているときは表示されません。また、H/V ディレイモードのときは表示されません。

BVM-D14H1J/D14H5Jモニター後面

BVM-D14H5J



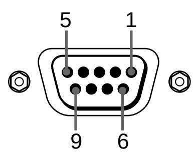
BVM-D14H1J



❶ PARALLEL REMOTE 1/2 (パラレルリモート 1/2)端子(1 : D-sub 9ピン、メス、2 : モジュラーコネクター)

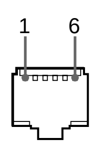
パラレルコントロールスイッチを構成してモニターを外部操作します。ピン配置と出荷時の各ピンへの機能の割り付けは以下のとおりです。

1 : D-sub 9ピン



ピン番号	機　能
1	入力信号チャンネル1を指定(テンキーの機能)
2	入力信号チャンネル2を指定(テンキーの機能)
3	タリーランプ赤のON/OFF
4	タリーランプ緑のON/OFF
5	同期信号の選択（SYNCボタンの機能）
6	アンダースキャンするかどうかの選択
7	アスペクト比を16:9にするかどうかの選択
8	4:3エリアマーカーを表示するかどうかの選択
9	GND

2 : モジュラーコネクター



ピン番号	機　能
1	入力信号チャンネル1を指定(テンキーの機能)
2	入力信号チャンネル2を指定(テンキーの機能)
3	タリーランプ赤のON/OFF
4	タリーランプ緑のON/OFF
5	GND
6	アンダースキャンするかどうかの選択

各ピンへの機能の割り付けは、REMOTEメニューで変更できます。

◆ REMOTEメニューについては、「Dリモートコントロール機能の設定－REMOTEメニュー」(41(J)ページ)をご覧ください。

以下のようにピンの設定を変えて、各機能のON/OFFや有効/無効を切り換えます。

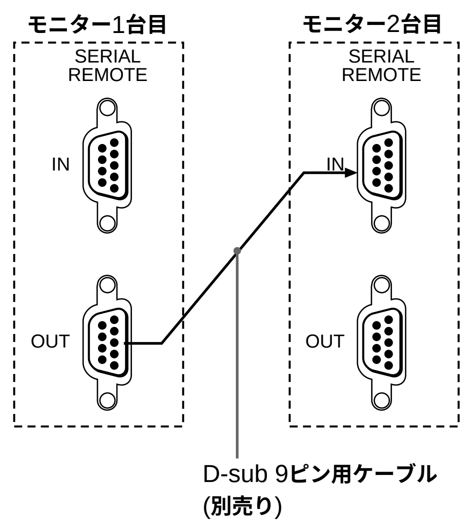
ONまたは有効：D-sub 9ピンは各ピンと9ピンをショートさせる。
　　　　　　モジュラーコネクターは各ピンと5ピンをショートさせる。

OFFまたは無効：各ピンをオープンにする。

❷ SERIAL REMOTE (シリアルリモート)端子(D-sub 9ピン、メス)

BVM/HDMシリーズのモニターを2台以上接続するための、RS-485シリアルインターフェースです。IN端子とOUT端子はループスルーになっています。

RCC-5GなどのD-sub 9ピン用ケーブル(別売り)を使用して下図のように接続します。



❸ 入力オプションスロット（3スロット）

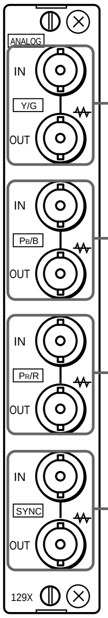
別売りの入力アダプターを3枚まで入れることができます。

出荷時はスロット1にBKM-129Xが取り付けられています。

ご注意

- BKM-142HDは、入力オプションスロットを2枚分使用します。
- スロット1には別の入力アダプターを取り付けることもできます。スロット1には必ず入力アダプターを装着してください。

❹ アナログ入出力端子部（BKM-129X）



RGB信号、コンポーネント(YPB PR)信号をIN端子に入力します。入力する信号の種類は、INPUT CONFIGメニューで選択します。入力した信号は、OUT端子からループスルー出力されます。

◆ INPUT CONFIGメニューについては、「C 入力チャンネルの設定－INPUT CONFIGメニュー」(39(J)ページ)をご覧ください。

❺ MAIN POWER(主電源)スイッチ

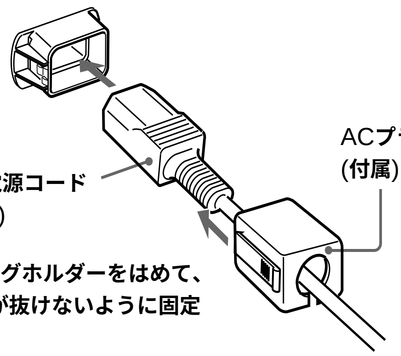
ONにすると本機は動作状態になります。

SYSTEM CONFIGメニューの設定により、MAIN POWERスイッチをONにして、本機をスタンバイ状態にすることもできます。

◆ SYSTEM CONFIGメニューについては、「E 電源投入時の状態、画面表示状態などの設定－SYSTEM CONFIGメニュー」(43(J)ページ)をご覧ください。

❻ AC IN(AC電源入力)端子(3ピン)

付属のAC電源コードでAC電源を接続します。



ご注意

このモニターには、必ず付属の電源コードをご使用ください。他の電源コードを使用する場合には、このモニターはVCCIの規格に適合しない可能性があります。

❼ CONTROL UNIT(コントロールユニット)端子 (D-sub 9ピン、メス) (BVM-D14H1Jのみ)

RCC-5GなどのD-sub 9ピン用ケーブル(別売り)で、モニターコントロールユニットBKM-10Rと接続します。

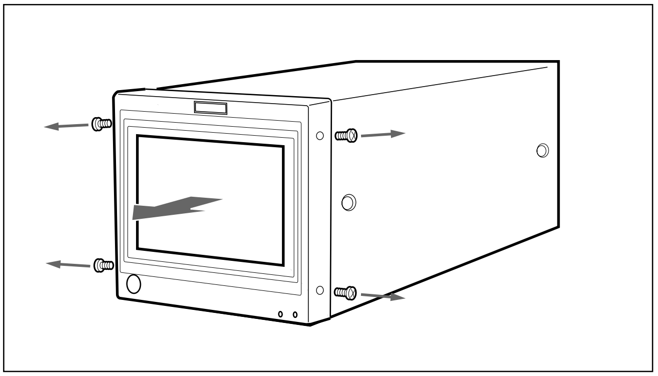
4:3マスクの取り付け

画面のアスペクト比を16：9から4：3に切り換えたときは、付属の4：3マスクに交換してください。

BVM-D9H1J/D9H5Jの場合

4：3マスクの取り付けかた

1 両側面のネジ4本をはずし、16：9マスクを取りはずす。



2 4：3マスク（付属）を取り付け、両側面をネジ4本で固定する。

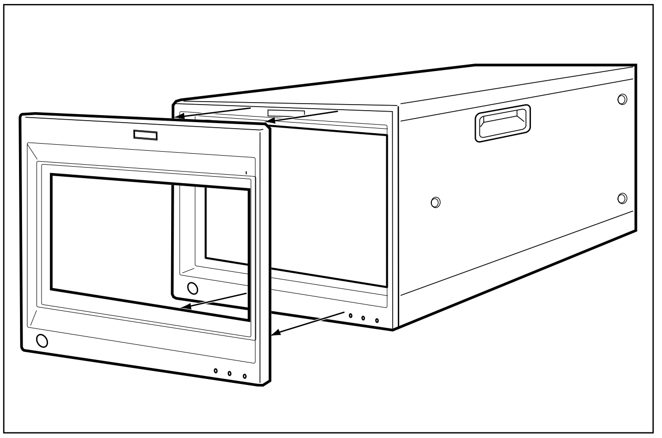
16：9マスクに戻すには

「4：3マスクの取り付けかた」と同じ手順で4：3マスクをはずし、16：9マスクを取り付けます。

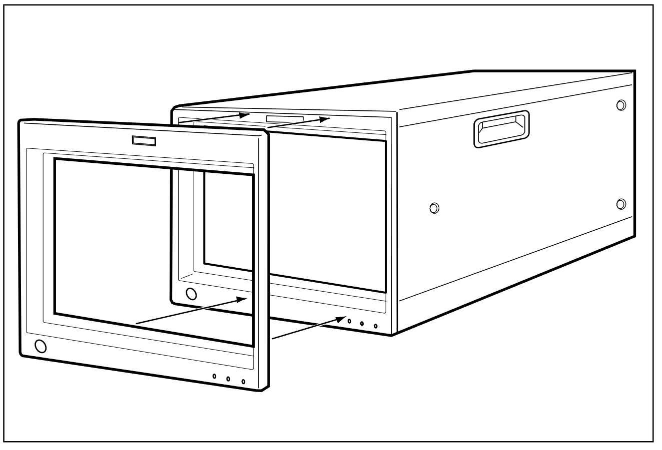
BVM-D14H1J/D14H5Jの場合

4：3マスクの取り付けかた

1 16：9マスクをはずす。



2 4：3マスク（付属）をはめ込む。
① マスクの下部分をはめ込む。
② マスクの上部分をカチッと音がするまではめ込む。



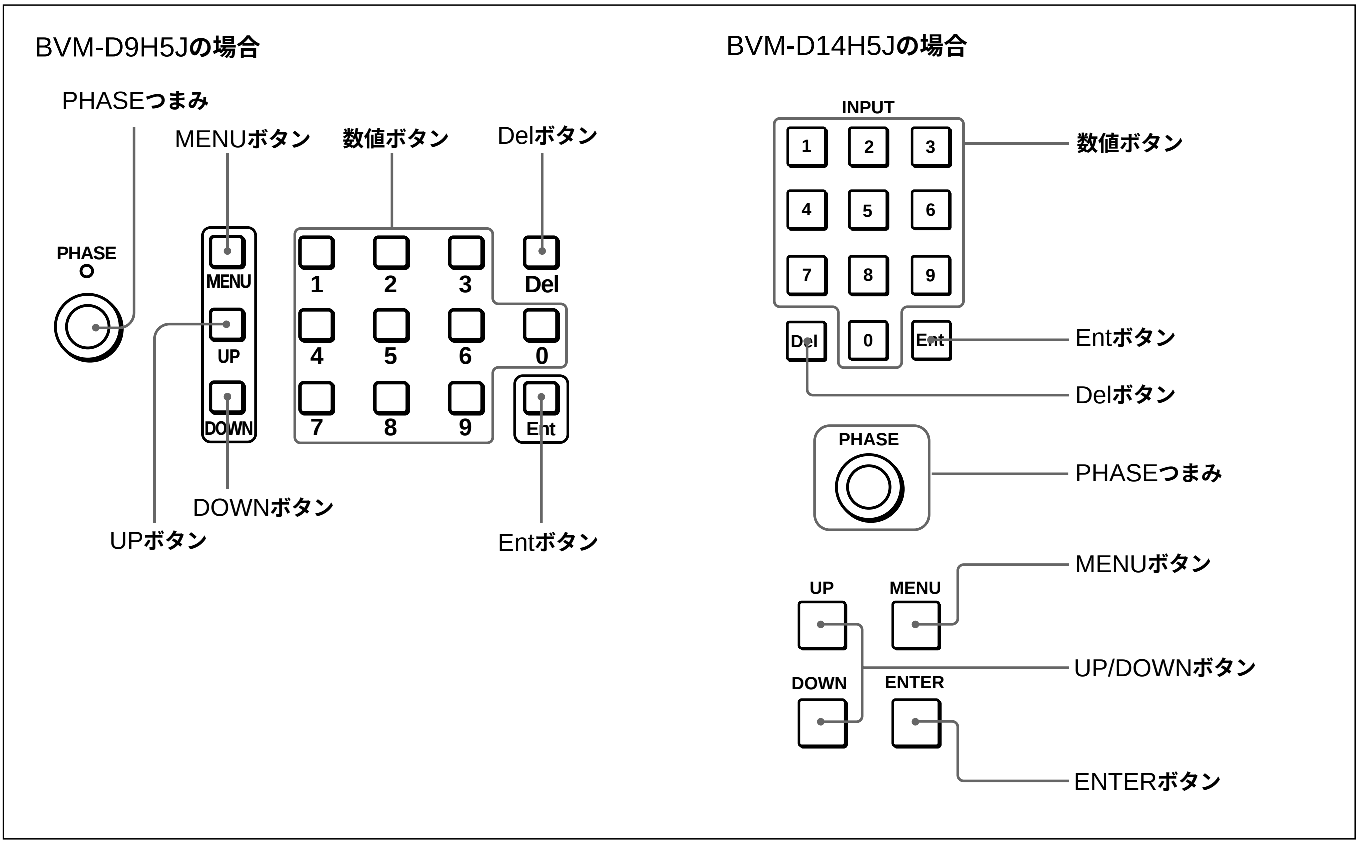
16：9マスクに戻すには

「4：3マスクの取り付けかた」と同じ手順で4：3マスクをはずし、16：9マスクを取り付けます。

メニューの操作方法

メニュー操作ボタン

メニューは、前面パネルまたはモニターコントロールユニットBKM-10R/11Rの次のボタンを使って操作します。



下記に、メニュー操作ボタンの働きを示します。

ボタン	機　能
UPボタン	カーソルを上に動かす。 設定モードでは、調整・設定値を上げる。
DOWNボタン	カーソルを下に動かす。 設定モードでは、調整・設定値を下げる。
MENUボタン	メニュー画面を表示する。一つ前の階層のメニュー画面に戻る（メニュー選択層メニュー画面では、通常画面に戻る）。
ENTER/Entボタン	選択した項目・設定を確定する。
PHASEつまみ	時計方向に回すと、カーソルを上に動かす。 設定モードでは、　調整・設定値を上げる（UPボタンと同機能）。 反時計方向に回すと、カーソルを下に動かす。 設定モードでは、調整・設定値を下げる（DOWNボタンと同機能）。
数値ボタン	数値を入力する。
Delボタン	入力した数値や文字を消去する。

メニューリストを表示させるには

MENUボタンを押すと、メニューリスト（メニュー選択層）が表示されます。

```
            MENU
■CONTROL PRESET ADJ…  ──▶ A
 COLOR TEMP ADJ…      ──▶ B
 INPUT CONFIG…        ──▶ C
 REMOTE…              ──▶ D
 SYSTEM CONFIG…       ──▶ E
 STATUS…              ──▶ F
 ALIGNMENT…           ──▶ G
```

メニューリスト

ここで表示されているメニューを選ぶと、それぞれのメニューの第1階層が表示されます。

◆ メニュー選択層のメニューの内容については、「メニューの階層構造」(34(J)ページ)をご覧ください。

ご注意

設定することができないメニューの項目は青い文字で表示されます。

メニュー番号について

本書では、便宜上、説明の必要なメニューにそれぞれの分類と階層を示すメニュー番号を付けています。メニュー番号は、メニューの分類（メニュー選択層に表示されるメニュー）を示すアルファベットと、それぞれの階層を示す数字で構成されています。なお、この番号は画面には表示されません。

例：A135
- A：CONTROL PRESET ADJメニューであることを示す
- 1：第1階層の1番目のメニューであることを示す
- 3：第2階層の3番目のメニューであることを示す
- 5：第3階層の5番目のメニューであることを示す

ご注意

メニュー番号は説明が必要なメニューにだけ付いています。そのため、メニュー番号の連番は、メニュー階層のすべてのメニューを含めて数えたものではありません。

メニューの操作手順

次の手順で調整や設定を行うメニューを表示させ、設定や調整を行います。

1 **MENUボタンを押す。**
メニューリストが表示されます。

2 **UPまたはDOWNボタンを押すか、PHASEつまみを回して、調整や設定を行いたいメニュー項目にカーソルを合わせる(例：DOWNボタンを押してINPUT CONFIGに合わせる)。**

```
         MENU
  CONTROL PRESET ADJ…
  COLOR TEMP ADJ…
■INPUT CONFIG…
  REMOTE…
  SYSTEM CONFIG…
  STATUS…
  ALIGNMENT…
```

カーソル

メニューリスト

3 **ENTERボタンまたはEntボタンを押す。**
選んだメニューの第1階層が表示されます。

```
  INPUT CONFIG(1/2)        ⇅
CH 1
■FORMAT…              YPBPR
  SLOT NO             SLOT1
  INPUT NO                1
  EXT SYNC SLOT       SLOT1
  AUDIO INPUT           ---
  COLOR TEMP            STD
  APERTURE VALUE        ---
  CHANNEL NAME…        PROG
```

4 **手順2と3を繰り返して、設定または調整したい階層のメニューを表示し、設定を行う。**
設定の方法については、以下をご覧ください。

```
  INPUT CONFIG(1/2)        ⇅
CH 1
■FORMAT…              YPBPR
  SLOT NO             SLOT1
  INPUT NO                1
  EXT SYNC SLOT       SLOT1
  AUDIO INPUT           ---
  COLOR TEMP            STD
  APERTURE VALUE        100
  CHANNEL NAME…        PROG
```

「↓」は次ページが、「↑」は前ページがあることを示す。
複数の選択肢から選ぶ。
さらに1つ下の階層のメニューに進める。
数値を入力する。

メニュー操作を中断したいときは
MENUボタンを押します。一つ前の階層が表示されます。
実行中の設定や調整は元の状態に戻り、データの読み出し・書き込みなどは強制終了します。

メニュー操作中に“NG”または“ERROR”の表示が出たときは
MENUボタンを押すと、操作中のメニュー画面に戻ります。

複数の設定内容から1つを選択する

設定モードにして、選択する

1 **UP/DOWNボタンを押すか、またはPHASEつまみを回して設定したい項目にカーソルを合わせ、ENTERボタンまたはEntボタンを押す。**
選んだ項目が黄色文字に変わり、設定モードになります。

```
  INPUT CONFIG(1/2)        ⇅
CH 1
  FORMAT…             YPBPR
  SLOT NO             SLOT1
  INPUT NO                1
■EXT SYNC SLOT        SLOT1
  AUDIO INPUT           ---
  COLOR TEMP            STD
  APERTURE VALUE        ---
  CHANNEL NAME…        PROG
```

2 **UP/DOWNボタンを押すか、またはPHASEつまみを回して設定を切り換える。**

3 **ENTERボタンまたはEntボタンを押す。**
設定が確定されます(白文字に戻る)。

設定リストから選択する

1 **UP/DOWNボタンを押すか、またはPHASEつまみを回して設定リストの選択したい項目にカーソルを合わせる。**

```
        CHANNEL NAME
CH 1
■PROG
 EDIT
 CAM
 VTR

 NEW NAME
```

2 **ENTERボタンまたはEntボタンを押す。**
選んだ設定が確定され、1つ上の階層のメニューに戻ります。

数値を入力する

1 **UP/DOWNボタンを押すか、またはPHASEつまみを回して設定したい項目にカーソルを合わせ、ENTERボタンまたはEntボタンを押す。**
選んだ項目が黄色文字に変わり、設定モードになります。

```
 INPUT CONFIG(1/2)    ⇅
CH 1
 FORMAT…          YPBPR
 SLOT NO          SLOT1
 INPUT NO             1
 EXT SYNC SLOT    SLOT1
 AUDIO INPUT        ---
 COLOR TEMP         STD
■APERTURE VALUE     100
 CHANNEL NAME…     PROG
```

2 **次のいずれかの方法で数値を設定する。**
- **数字キーで数値を直接入力し、ENTERボタンまたはEntボタンを押す。**
- **UP/DOWNボタンを押して数値を選ぶ。**
- **PHASEつまみを回して数値を選ぶ。**

3 **ENTERボタンまたはEntボタンを押す。**
設定した数値が確定されます(白文字に戻る)。

文字を入力する

1 **設定画面を表示し、UP/DOWNボタンを押すか、またはPHASEつまみを回してカーソルをNEW NAMEに合わせる。**

```
        CHANNEL NAME
CH 1
 PROG
 EDIT
 CAM
 VTR

■NEW NAME
```

2 **ENTERボタンまたはEntボタンを押す。**
文字入力位置を示す「?」(黄色文字)が現れ、文字入力モードになります。

```
        CHANNEL NAME
 CH 1
  PROG
  EDIT
  CAM
  VTR

■NEW NAME
  ?
```

3 **UP/DOWNキーを押すか、PHASEつまみを回して、入力したい文字を選びます。**
UPキーを押すか、PHASEつまみを時計方向に回すと、以下の順で文字および記号が現れます。(DOWNボタンを押すか、PHASEつまみを反時計方向に回すと、逆の順に現れます。
A B ……Y Z 0 1……8 9 (,) : ; . ー ＋ / & (スペース) ?

4 **ENTERボタンまたはEntボタンを押す。**
選んだ文字が入力されます。

```
        CHANNEL NAME
 CH 1
  PROG
  EDIT
  CAM
  VTR

■NEW NAME
  C?
```

5 **手順3と4を繰り返して残りの文字を入力したら、ENTERボタンまたはEntボタンを押す。**
設定した文字が確定され、1つ上の階層のメニューに戻ります。

入力した文字を修正するには
テンキー部のDelボタンを押すと、[?](黄色文字)の左隣の文字が削除されます。

ADDRESSメニューについて

メニューリストに表示されるメニューとは別に、ADDRESSボタンを押して表示するADDRESSメニューがあります。
ADDRESSメニューは、複数のモニターをシリアルリモート接続しているときに、アドレスNo.またはグループNo.を指定して、操作パネルからどのモニターを操作するかを決めるためのメニューです。
設定項目を選択したり、設定内容を変更する方法は、他のメニューと同様です。

◆ ADDRESSメニューについては、「操作するモニターを選択する―ADDRESSメニュー」(48(J)ページ)をご覧ください。

メニューの階層構造

本機のメニューは、1〜3つの階層で成り立っています。

各メニューの詳細は、この後の各メニューの説明の冒頭に示します。

	メニュー選択層の表示	内　容
A	CONTROL PRESET ADJ メニュー	入力信号のクロマ、コントラスト、フェーズ、ブライトネスのプリセット値を設定する。(35(J)ページ)
B	COLOR TEMP ADJ メニュー	色温度を調整する。(37(J)ページ)
C	INPUT CONFIG メニュー	入力信号チャンネルを設定する。(39(J)ページ)
D	REMOTE メニュー	リモートコントロール機能を設定する。(41(J)ページ)
E	SYSTEM CONFIG メニュー	電源投入時の状態および画面表示の状態などを設定する。(43(J)ページ)
F	STATUS メニュー	モニターやモニターに組み込まれているオプションなどに関する情報を表示する。(46(J)ページ)
G	ALIGNMENT メニュー	画像の位置やサイズ、画ひずみを調整する。(47(J)ページ)

A 画像調整つまみのプリセット調整 ーCONTROL PRESET ADJメニュー

概要

クロマ/フェーズ/コントラスト/ブライトネスをあらかじめ調整して、各調整つまみにプリセット値を設定するには、CONTROL PRESET ADJ メニューを使います。
以下の2種類の設定方法があります。

- MANUAL調整つまみにより調整する（MANUALメニュー）
- 自動調整する（AUTOメニュー）
  外部入力のカラーバー信号が必要です。

ご注意

オプションボードを取り付けた後、AUTO調整を必ず行ってください。

CONTROL PRESET ADJメニューの階層構造

第1層	第2層
MANUAL A1	CHROMA
	PHASE
	CONTRAST
	BRIGHT
AUTO A2	FULL FIELD WHITE 100%
	8COLOR BAR 100%
	8COLOR BAR 75%
	SMPTE COLOR BAR
	EIA COLOR BAR

構成メニュー

以下に、メニュー番号順に構成メニューを説明します。

メニューの見かた

- 本書では各メニューに付けた番号(例：A1)は、画面には表示されません。
  ◆詳しくは「メニュー番号について」(30(J)ページ)をご覧ください。
- 「⇨」は、設定操作後の移行先メニューの番号、または設定操作によって実行される動作を示します。「⇨」を記していない場合は、そこで設定操作が完了することを意味します。

A CONTROL PRESET ADJメニュー

設定方法を選択する。

MANUAL...：MANUAL調整つまみで設定する。⇨A1
AUTO...：自動調整で設定する。⇨A2

A1 MANUALメニュー

CHROMA、PHASE、CONTRAST、またはBRIGHTつまみを回して調整する。調整終了後、ENTERボタンまたはEntボタンを押すと調整値が確定される。最小値0から最大値200までの範囲で調整できる。

CHROMA：xxx
PHASE：xxx
CONTRAST：xxx
BRIGHT：xxx

マニュアル調整時、画面の表示文字を消したい場合はF1ボタンを押します。画面から表示が消え、調整しやすくなります。文字を表示させるには、再度F1ボタンを押します。

デフォルト値に戻すには

対応するMANUAL調整ボタン（BVM-D14H5J）またはつまみ（BVM-D9H5J）を押すと、デフォルト値（工場出荷時の値）100に戻ります。

A2 AUTOメニュー

CHROMAおよびPHASEレベルを自動調整します。

調整するボードにカラーバー信号を入力し、カラーバーの種類を選択する。⇨調整が実行される。

- 8COLOR BAR 100%：フルフィールド100%の輝度順8色カラーバー（白、黄、シアン、緑、マゼンタ、赤、青、黒）
- 8COLOR BAR 75%：フルフィールド75%の輝度順カラーバー（白信号は100%）
- SMPTE COLOR BAR：SMPTE標準カラーバー
- EIA COLOR BAR：EIA標準カラーバー

ご注意

AUTOメニューで自動調整を行うときは、SYNCボタンをOFF(INT SYNC)に設定してください。

EXT SYNCにしておくと正しく自動調整が行われず、誤動作の原因となります。

B 色温度の調整ーCOLOR TEMP ADJメニュー

概要

本機では色温度データを3つ（STD、COL1、COL2）保持することができます。それぞれの色温度を調整するにはCOLOR TEMP ADJメニューを使います。INPUT CONFIGメニューで選択されている色温度データを調整できます。
以下の3とおりの調整方法があります。

- つまみで調整する（MANUALメニュー）
  バイアスおよびゲインをMANUAL調整つまみで調整します。

- プローブで自動調整する（PROBEメニュー）
  下記のプローブを使用して、モニターの色温度の自動調整を行うことができます。ただし、ソニーのBKM-14L以外を使用するときは、カラーアナライザーとモニターを接続するためのケーブルが必要です。

メーカー	型　名
ソニー	BKM-14L(接続ケーブル不要)
GRASEBY	SLS 9400
MINOLTA	CA-100
PHILIPS	PM 5639
THOMA	TF6

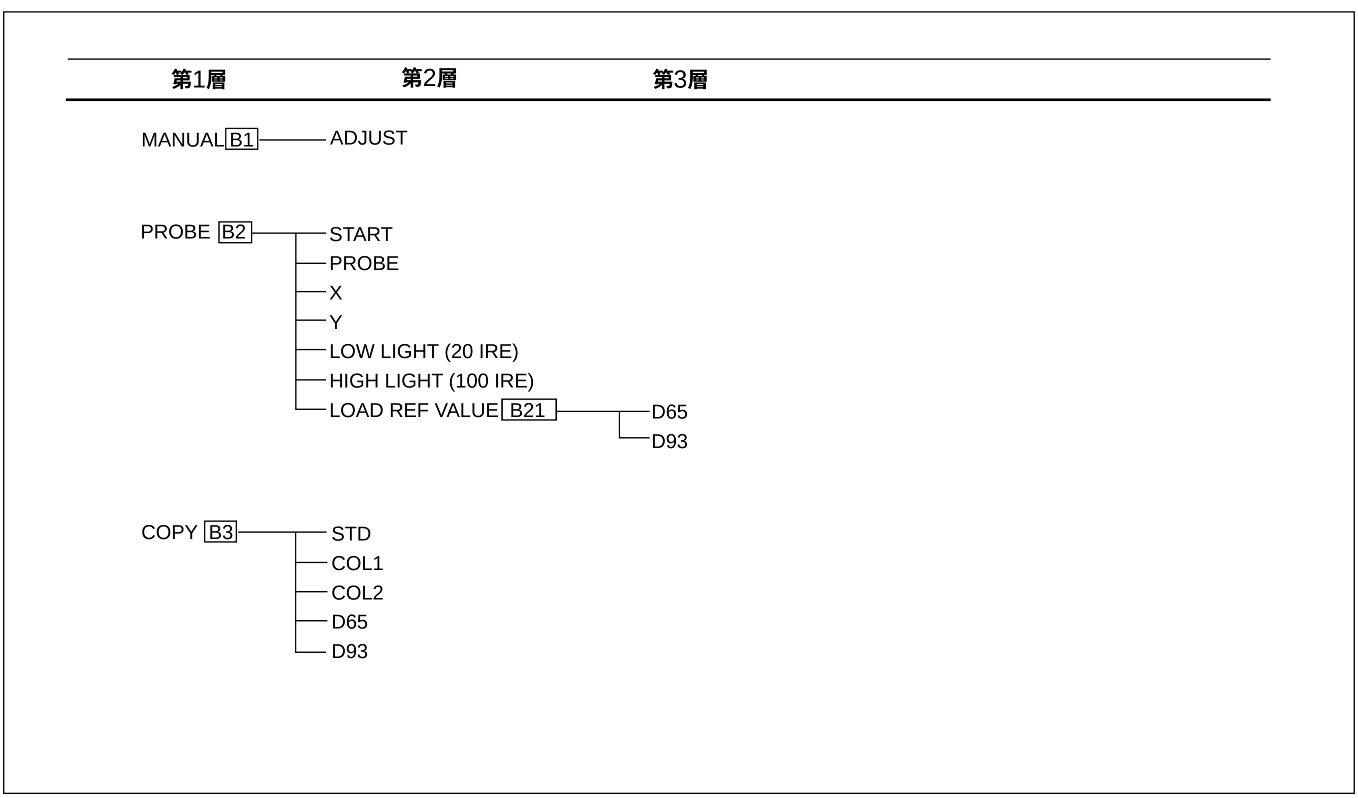
◆接続ケーブルについて、詳しくは56(J)ページをご覧ください。

ご注意

- BVM-D9H1J/D9H5JのCRTサイズは小さいため、ソニーBKM-14L以外のプローブをお使いの場合は、CRT画面に押しつけ密着させてから調整してください。
- 自動調整を行う場合は、必ずCONTROL PRESET ADJメニューのAUTO調整（AUTO CHROMA PHASE調整）を行ってください。

- 他の色温度データをコピーする（COPYメニュー）
  メモリーされている色温度データ（STD/COL1/COL2/D65/D93）をコピーします。工場出荷時の設定値または以前に設定した値を初期値として利用すると、調整時間を短縮できます。

COLOR TEMP ADJメニューの階層構造



構成メニュー

以下に、メニュー番号順に構成メニューを説明します。

メニューの見かた

- 本書では各メニューに付けた番号(例：B1)は、画面には表示されません。
  ◆詳しくは「メニュー番号について」(30(J)ページ)をご覧ください。
- 「⇨」は、設定操作後の移行先メニューの番号、または設定操作によって実行される動作を示します。「⇨」を記していない場合は、そこで設定操作が完了することを意味します。

B COLOR TEMP ADJメニュー
調整方法を選択する。
MANUAL...：MANUALつまみで調整する。⇨B1
PROBE...：プローブで調整する。⇨B2
COPY...：データをコピーする。⇨B3

B1 MANUALメニュー
ゲインとバイアスをMANUAL調整つまみで調整する。
ADJUST...：ゲイン、バイアスの調整を実行する。ゲイン調整、バイアス調整の切り換えは、UP/DOWNボタンで行う。各項目の調整に使うつまみは以下のようになる。調整終了後、ENTERボタンを押すと、調整値が確定される。
RED：CONTRAST KNOB (CONTRASTつまみでRのゲインまたはバイアスを調整する。)
GREEN：BRIGHT KNOB (BRIGHTつまみでGのゲインまたはバイアスを調整する。)
BLUE：CHROMA KNOB (CHROMAつまみでBのゲインまたはバイアスを調整する。)
LUMINANCE：PHASE KNOB (PHASEつまみで輝度を調整する。)

RED/GREEN/BLUEを調整前の値に戻すには
RED/GREEN/BLUEを調整時、対応するMANUAL調整ボタン（BVM-D14H5J）またはつまみ（BVM-D9H5J）を押すと調整前の値に戻ります。
RED、GREEN、BLUEをすべて調整前の値に戻すには、PHASEのMANUAL調整ボタン（BVM-D14H5J）またはつまみ（BVM-D9H5J）を押します。

ご注意
ENTERボタンまたはEntボタンを押して確定した後は、MANUAL調整ボタンまたはつまみを押しても変わりません。

ショートカットキーF2について
ファンクションボタンF2にMANUALメニューへのショートカットを割り付けることができます。
現在画面に表示されている画像に設定されている色温度(STD/COL1/COL2)に対応するMANUALメニュー画面を表示させることができます。
◆ 割り付けかたについて詳しくは、「E 電源投入時の状態、画面表示状態などの設定ー SYSTEM CONFIGメニュー」(43(J)ページ)をご覧ください。

B2 PROBEメニュー
プローブを選択して、色温度を自動調整する。
START：調整を開始する。
PROBE：プローブを選択する。
X：x座標を入力する。
Y：y座標を入力する。
LOW LIGHT (20IRE)：ローライト側の輝度(cd/m^2)を入力する。
HIGH LIGHT(100IRE)：ハイライト側の輝度(cd/m^2)を入力する。
LOAD REF VALUE：x、y座標の標準値を選択する。⇨B21

B21 LOAD REF VALUE
以下のどちらかを選択する。
D65：D65のx、y座標と標準の輝度を使う。
D93：D93のx、y座標と標準の輝度を使う。

B3 COPYメニュー
いずれかを選択する。⇨現在調整に使用しているデータに対してコピーが実行される。
STD：STDデータをコピーする。(工場出荷時：D93)
COL1：COL1データをコピーする。(工場出荷時：D65)
COL2：COL2データをコピーする。(工場出荷時：D93)
D65：D65の色温度をコピーする。
D93：D93の色温度をコピーする。

ご注意
現在調整に使用しているデータ（INPUT CONFIGメニューで選択）は青い文字で表示され、選択することはできません。

C 入力チャンネルの設定 —INPUT CONFIGメニュー

概要

本機は入力データを9チャンネル設定することができます。
入力信号に関する各種データの設定には、INPUT CONFIGメニューを使います。INPUT CONFIGメニューには2画面あります。
まずテンキーを使ってチャンネル番号（1～9）を指定し、その後INPUT CONFIGメニューで各データを設定します。

スロット番号、端子番号の割り付け

現在のチャンネルに、どのスロットの何番目の端子を割り付けるかを設定します。

信号の種類とフォーマットの割り付け

後面パネルに装着している入力アダプターの種類によって、各チャンネルに割り付けられる信号の種類とフォーマットは異なります。

D1 シリアルデジタル信号を割り付けるには
BKM-120Dを装着しているスロットに割り付けることができます 。

アナログコンポジット信号を割り付けるには
BKM-127Wを装着しているスロットに割り付けることができます。

HDシリアルデジタル信号を割り付けるには
BKM-142HDを装着しているスロットに割り付けることができます。

アナログコンポーネント信号またはRGB信号を割り付けるには
BKM-129Xを装着しているスロットに割り付けることができます。

INPUT CONFIGメニューの階層構造

第1層	第2層
INPUT CONFIG (1/2)	
CH x	
FORMAT [C1]	YPBPR
	RGB
	NTSC, PAL
SLOT NO	D1-SDI
INPUT NO	HD-SDI
EXT SYNC SLOT	
AUDIO INPUT	
COLOR TEMP	
APERTURE VALUE	
CHANNEL NAME [C 2]	PROG
	EDIT
	CAM
	VTR
	NEW NAME
INPUT CONFIG (2/2)	
CH x	
1125/60I SYSTEM	
H PHASE	
MARKER PHASE	
MARKER WIDTH	
NTSC SET UP	
YPBPR MATRIX	
VCR MODE	

構成メニュー

以下に、メニュー番号順に構成メニューを説明します。

メニューの見かた

- 本書では各メニューに付けた番号(例：C1)は、画面には表示されません。
  ◆詳しくは「メニュー番号について」(30(J)ページ)をご覧ください。
- 「⇨」は、設定操作後の移行先メニューの番号、または設定操作によって実行される動作を示します。「⇨」を記していない場合は、そこで設定操作が完了することを意味します。

C(1/2) INPUT CONFIG (1/2) メニュー

入力信号のデータをチャンネルごとに設定する。

CH x：現在選択しているチャンネルが表示される。チャンネルを変更する場合は、テンキーで指定する。以下の設定は、そのチャンネルのデータになる。

FORMAT...：信号の種類を指定する。⇨C1

SLOT NO：スロット番号を選択する。

INPUT NO：入力端子番号を選択する。

EXT SYNC SLOT：外部同期信号を使うときのSLOTを選択する。

AUDIO INPUT (BVM-D9H5Jのみ)：オーディオ入力番号を選択する。

COLOR TEMP...：色温度の選択。

APERTURE VALUE：アパチャー補正量(0〜200)を入力する。

CHANNEL NAME...：チャンネル名を付ける。⇨C2

C(2/2) INPUT CONFIG (2/2) メニュー

CH x：現在選択しているチャンネルが表示される。チャンネルを変更する場合はテンキーで指定する。以下の設定は、そのチャンネルのデータになる。

1125/60I SYSTEM：1125/60I信号入力時の有効走査線数を指定する。HD SDI入力時は、自動判別される。
- 1035：有効走査線数　1035ライン
- 1080：有効走査線数　1080ライン

H PHASE：画面の水平方向の位置を調整する。(−32〜+31)

MARKER PHASE：4：3マーカーの位置を調整する。

MARKER WIDTH：4：3マーカーの幅を調整する。

NTSC SET UP：BKM-127Wを装着したとき、NTSCのセットアップレベルを選択する。7.5または0。

YPBPR MATRIX：信号フォーマット480/60I、480/60P（走査線525本）のYPBPR入力時MATRIXを選択する。

VCR MODE：VCRからの入力信号が標準以外のとき映像の乱れを改善する。信号フォーマットが480/60I、575/50Iのときのみ有効。
- ON：480/60I、575/50Iのとき動作する。
- OFF：動作しない。

C1 FORMATメニュー

信号の種類を選択する。

YPBPR：BKM-129Xを装着したときコンポーネント信号を選択する。SMPTE、BETACAM 7.5または0。

RGB：BKM-129Xを装着したとき、RGB信号を選択する。

NTSC、PAL：BKM-127Wを装着したとき選択する。

D1-SDI：BKM-120Dを装着したとき選択する。

HD-SDI：BKM-142Dを装着したとき選択する。

C2 CHANNEL NAMEメニュー

チャンネル名を付ける。デフォルトの名前に続けて入力するか新規に入力する。

PROG：プログラム送出信号

EDIT：編集機からの信号

CAM：カメラからの信号

VTR：VTRからの信号

NEW NAME：新規の名前を入力する(20文字まで入力可能、ただしINPUT CONFIGメニュー(C1/2)では先頭の6文字までが表示される)。

D リモートコントロール機能の設定 ーREMOTEメニュー

概要

リモートコントロール機能を設定するには、REMOTEメニューを使います。
本機では、シリアルリモートコントロール(SERIAL REMOTE)とパラレルリモートコントロール(PARALLEL REMOTE)が可能です。
REMOTEメニューで以下の設定をします。

- シリアルリモートコントロール（SERIAL REMOTE ）の設定をする
  シリアルリモートコントロールを行う場合のモニターのアドレスNo.（MONITOR ADDRESS）やグループNo.（GROUP ADDRESS）を設定します。
- パラレルリモートコントロール（PARALLEL REMOTE）のON/OFFの設定をする
- パラレルリモートコントロール（PARALLEL REMOTE CONFIG）の設定をする
  PARALLEL REMOTE端子の各ピンに機能を割り付けます。

リモートコントロール機能の優先順位

モニターコントロールユニットBKM-10R/11Rと、SERIAL REMOTEおよびPARALLEL REMOTEは同時に使用することができますが、その場合PARALLEL REMOTEからの指示が優先されます。従って、PARALLEL REMOTEで設定している項目は、BKM-10R/11Rの操作パネルやSERIAL REMOTEを使って変更することはできません。

SERIAL REMOTEとBKM-10R/11Rの操作パネルからの指示の間には、優先順位はありません。また、PARALLEL REMOTE 1と2はセット内で並列に接続されているため、優先順位はありません。

モニターのアドレスNo.とグループNo.について

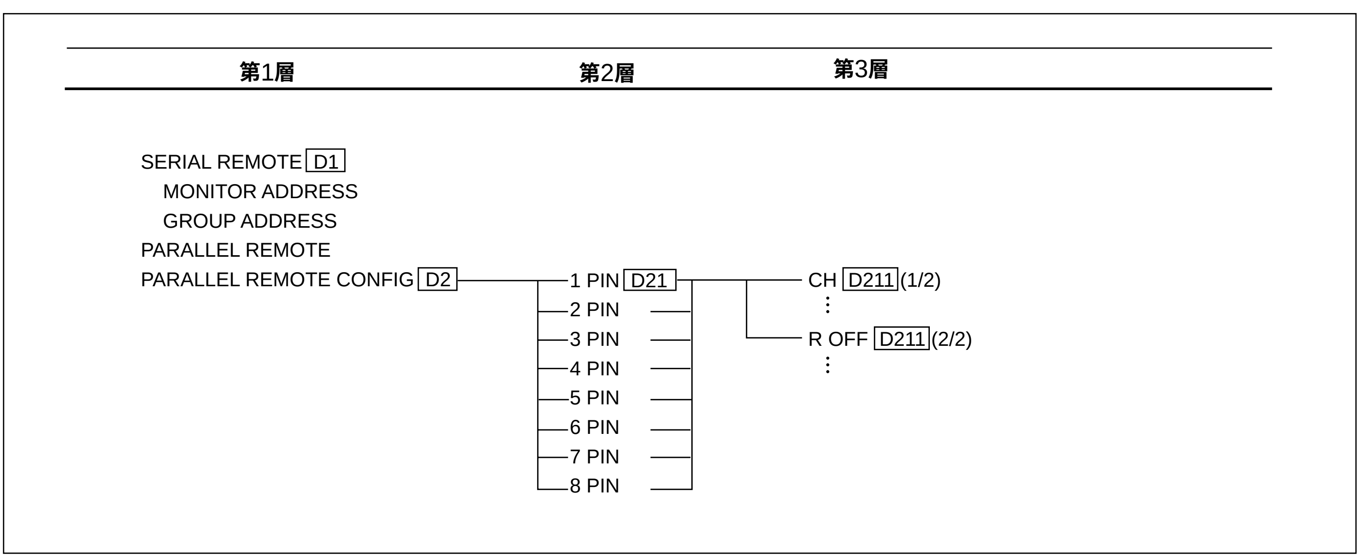
SERIAL REMOTE端子にシリアルリモート接続されたモニターを32台まで操作できます。このとき、各モニターのアドレスNo.とグループNo.によって、特定のモニターまたはモニターグループだけを操作できます。
モニターを複数接続するときは、SERIAL REMOTEメニューで、各モニターに対してアドレスNo.およびグループNo.として1～99までの番号を付けることができます。
シリアルリモート接続されたモニターを操作するときは、ADDRESSメニューを使います。

◆ ADDRESSメニューについては、「操作するモニターを選択する ーADDRESSメニュー」(48(J)ページ)をご覧ください。

ご注意

モニター1台ごとに異なるアドレスNo.を付けてください。同一のアドレスNo.が付いているとエラーが発生します。

REMOTEメニューの階層構造



構成メニュー

以下に、メニュー番号順に構成メニューを説明します。

メニューリストの見かた

- 本書では各メニューに付けた番号(例：D1)は、画面には表示されません。
  ◆詳しくは「メニュー番号について」(30(J)ページ)をご覧ください。
- 「⇨」は、設定操作後の移行先メニューの番号、または設定操作によって実行される動作を示します。「⇨」を記していない場合は、そこで設定操作が完了することを意味します。

D REMOTEメニュー

リモートコントロールの種類を選択する。

SERIAL REMOTE：SERIAL REMOTE端子を介したシリアルリモートコントロールのために、モニターのアドレスNo.またはグループNo.を設定する。⇨D1

PARALLEL REMOTE：パラレルリモートコントロールを使うかどうか(OFFまたはON)を選択する。

PARALLEL REMOTE CONFIG：PARALLEL REMOTE端子のピンの機能を設定する。⇨D2

D1 SERIAL REMOTEメニュー

モニターのアドレスNo.およびグループNo.を設定する。

MONITOR ADDRESS：アドレスNo.を入力する。

GROUP ADDRESS：グループNo.を入力する。

D2 PARALLEL REMOTE CONFIGメニュー

PARALLEL REMOTE端子で機能を変更したいピンを選択する。

各ピンの工場出荷時の設定は以下のようになる。⇨D211

1 PINから4 PINと6 PINはREMOTE 1、2 で共通の設定です。

1 PIN：CH01
2 PIN：CH02
3 PIN：TALLY RED
4 PIN：TALLY GREEN
5 PIN：EXT SYNC (PARALLEL REMOTE 1)、
GND (PARALLEL REMOTE 2)
6 PIN：UNDERSCAN
7 PIN：16:9
8 PIN：4:3 MARKER

ご注意

REMOTE 1 とREMOTE 2 の1 PINから4 PINと6 PINはセット内部で接続されていますので、REMOTE 1 とREMOTE 2 に異なる機能を割り付けて独立して使うことはできません。

D211(1/2)：1…8 PINメニュー (1/2)

選択したピンに機能を割り付ける。

CH：チャンネル番号を割り付ける。割り付けたいチャンネル番号を入力する。

-----：未設定にする。

UNDER SCAN：アンダースキャンするかどうかの選択

16:9：アスペクト比を16:9にするかどうかの選択

H DELAY：水平同期信号を表示するかどうかの選択

V DELAY：垂直同期信号を表示するかどうかの選択

EXT SYNC：外部同期信号に同期するかどうかの選択

APERTURE：アパーチャー補正をするかどうかの選択

MONO：白黒画像にするかどうかの選択

BLUE ONLY：青信号のみを表示する(白黒表示)かどうかの選択

D211(2/2)：1…8 PINメニュー (2/2)

選択したピンに機能を割り付ける。

R OFF：赤のビームをカットするかどうかの選択

G OFF：緑のビームをカットするかどうかの選択

B OFF：青のビームをカットするかどうかの選択

4:3 MARKER：4:3マーカーを表示するかどうかの選択

CAPTION VISION：キャプションを表示するかどうかの選択

TALLY RED：タリー赤をON/OFFするかどうかの選択

TALLY GREEN：タリー緑をON/OFFするかどうかの選択

DEGAUSS：デガウス動作を実行するかどうかの選択

POWER OFF：モニターの電源を入/切するかどうかの選択

◆ ピン接続については、「各部の名称と働き」のPARALLEL REMOTE1/2 端子(BVM-D9H1J/D9H5J：17(J)ページ、BVM-D14H1J/D14H5J：25(J)ページ)についての説明をご覧ください。

E 電源投入時の状態、画面表示状態などの設定 ーSYSTEM CONFIGメニュー

概要

SYSTEM CONFIGメニューには2画面あります。
SYSTEM CONFIG (1/2)メニューを使って、以下の設定が可能です。

- 電源投入時の状態（STANDBY MODEメニュー）
  モニター後面のMAIN POWERスイッチをONにしたとき（BVM-D14H1J/D14H5J）または電源、バッテリーを装着したとき（BVM-D9H1J/D9H5J）の状態を設定します。
- 電源投入時の入力チャンネル（DEFAULT CHメニュー）
  電源投入時の入力チャンネルを設定します。
- 電源投入時からデガウス開始までの時間（DEGAUSS DELAYメニュー）
  複数のモニターで同時に電源をONにすると、全モニターがいっせいにデガウスを開始するため、一時的に大容量の電流が必要となります。これを回避するため、電源投入時からデガウス開始までの時間を、各モニターで変えることができます。
- ホワイトバランス調整時のコントラスト、明るさの設定方法（CONT/BRT HOLDメニュー）
  COLOR TEMP ADJメニューで色温度を調整している場合に、コントラストと明るさを現在の調整値のままにするか、センター値にするかを設定します。
- ホワイトバランス調整メニューへのショートカット機能の割り付け（COL TEMP SHORT-CUTメニュー）
  ファンクションボタン F2 にCOLOR TEMP ADJメニューのMANUALメニューへのショートカットを割り付けます。現在画面に表示されている画像に設定されている色温度(STD/COL 1/COL 2)に対応するMANUALメニュー画面を表示させることができます。
- オートカラーコントロール（ACC SWメニュー）(BKM-127W使用時)
  ACC (Auto Color Control) 回路のON/OFFを選びます。
- コピー元になるモニターを指定（CONFIG COPYメニュー）
  INPUT CONFIGとSYSTEM CONFIG（DEGAUSS DELAYを除く）の設定を、シリアル接続したモニターからコピーすることができます。

SYSTEM CONFIG (2/2)メニューを使って設定可能な表示の種類は以下のとおりです。

- 信号フォーマットの表示方法と位置(FORMAT DISPLAYとPOSITIONメニュー)
- チャンネル番号の表示方法と表示位置(CH NOとPOSITIONメニュー)
- チャンネル名の表示方法と表示位置(CH NAMEとPOSITIONメニュー)
- キャプションの表示モード(CAPTIONメニュー)

- メンテナンス(MAINTENANCEメニュー)
  サービス担当者が使用します。

SYSTEM CONFIGメニューの階層構造

第1層	第2層
SYSTEM CONFIG (1/2)	
STANDBY MODE	
DEFAULT CH	LAST
	CH x
DEGAUSS DELAY	
CONT/BRT HOLD	
COL TEMP SHORT-CUT	
ACC SW	
CONFIG COPY E1	MONITOR ADDRESS E11
SYSTEM CONFIG (2/2)	
FORMAT DISPLAY E2	
POSITION	
CH NO E3	
POSITION	
CH NAME E4	
POSITION	
CAPTION E5	
MAINTENANCE	ENTER PASSWORD

構成メニュー

以下に、メニュー番号順に構成メニューを説明します。

メニューの見かた

- 本書では各メニューに付けた番号(例：E1)は、画面には表示されません。
  ◆詳しくは「メニュー番号について」(30(J)ページ)をご覧ください。
- 「⇨」は、設定操作後の移行先メニューの番号、または設定操作によって実行される動作を示します。「⇨」を記していない場合は、そこで設定操作が完了することを意味します。
- [　]で囲まれた設定が工場出荷時の設定です。

E (1/2) SYSTEM CONFIG (1/2) メニュー
各項目について設定する。

STANDBY MODE：MAIN POWERスイッチをONにしたときの状態（BVM-D14H1J/D14H5J）または電源、バッテリーを装着したときの状態（BVM-D9H1J/D9H5J）を選択する。
　ON：スタンバイ状態
　[OFF]：直ちに動作状態になる。

DEFAULT CH：電源投入時の入力チャンネル設定方法を選択(LASTまたはCH x)する。
　[LAST]：前回電源をOFFにする直前のチャンネルに設定
　CH x：任意のチャンネルに設定

DEGAUSS DELAY：電源投入時からデガウスを開始するまでの時間を指定する。希望の時間(秒)を入力する。0〜255秒まで入力できます。

CONT/BRT HOLD：ホワイトバランスまたはCONTROL PRESET ADJメニューでの自動調整後に、コントラスト、明るさの設定を調整値にするかセンター値にするか(ONまたはOFF)を選択する。
　ON：ホワイトバランス調整後も、コントラスト、明るさの設定は変わらず元の調整値のままになる。
　[OFF]：ホワイトバランス調整後、コントラスト、明るさの設定はセンター値(100)となる。

COL TEMP SHORT-CUT：COLOR TEMP ADJメニューのMANUALメニューへのショートカットをファンクションボタン F2 に割り付けるか、または付けないか(F2またはOFF)を選択する。
　F2：COLOR TEMP ADJメニューのMANUALメニューへのショートカットを割り付ける。
　[OFF]：COLOR TEMP ADJメニューのMANUALメニューへのショートカットを割り付けない。

ACC SW：オートカラーコントロールスイッチの設定(ONまたはOFF)をする。

CONFIG COPY ...：INPUT CONFIGとSYSTEM CONFIG（DEGAUSS DELAYを除く）の設定をシリアル接続したBVM-D9H/D14Hシリーズモニターからコピーする ⇨E11

E11 MONITOR ADDRESSメニュー
コピーしたいモニターのアドレスNo.を指定する。

E (2/2) SYSTEM CONFIG (2/2) メニュー
画面に表示する項目を選択する。

FORMAT DISPLAY：信号フォーマットの表示方法を選択する。⇨E2 (2/2)

POSITION…：フォーマット名の表示位置を選択する。⇨E2 (2/2)

CH NO...：チャンネル番号の表示方法を選択する。⇨E3 (2/2)

POSITION…：チャンネル番号の表示位置を選択する。⇨E3 (2/2)

CH NAME…：チャンネル名の表示方法を選択する。⇨E4 (2/2)

POSITION…：チャンネル名の表示位置を選択する。⇨E4 (2/2)

CAPTION：キャプションを表示するかどうかと表示方法を選択する。⇨E5 (2/2)

MAINTENANCE…：サービス担当者が使用します。

E2 (2/2) FORMAT DISPLAYとPOSITIONメニュー
FORMAT DISPLAYメニュー
信号フォーマットの表示方法を選択する。

[AUTO]: 一定時間表示後、自動的に消える。
ON: 常に表示される。
OFF: 表示されない。

POSITIONメニュー
表示位置を選択する。

[BOTTOM LEFT]：左下
BOTTOM CENTER：中央下
BOTTOM RIGHT：右下
TOP LEFT：左上
TOP CENTER：中央上
TOP RIGHT：右上

E3 (2/2) CH NOとPOSITIONメニュー
CH NOメニュー
チャンネル番号の表示方法を選択する。

[AUTO]：一定時間表示後、自動的に消える。
ON：常に表示される。
OFF：表示されない。

POSITIONメニュー
表示位置を選択する。

BOTTOM LEFT：左下
BOTTOM CENTER：中央下
[BOTTOM RIGHT]：右下
TOP LEFT：左上
TOP CENTER：中央上
TOP RIGHT：右上

E4 (2/2) CH NAMEとPOSITIONメニュー
CH NAMEメニュー
チャンネル名の表示方法を選択する。

[AUTO]：一定時間表示後、自動的に消える。
ON：常に表示される。
OFF：表示されない。

POSITIONメニュー
表示位置を選択する。

BOTTOM LEFT：左下
BOTTOM CENTER：中央下
BOTTOM RIGHT：右下
[TOP LEFT]：左上
TOP CENTER：中央上
TOP RIGHT：右上

E5 (2/2) CAPTIONメニュー
キャプションの表示モードを選択する。

[OFF]：キャプションを表示しない。
CAPTION 1：CAPTION 1を表示する。
CAPTION 2：CAPTION 2を表示する。
TEXT 1：TEXT 1を表示する。
TEXT 2：TEXT 2を表示する。

F モニターに関する情報の表示 ーSTATUSメニュー

概要

STATUSメニューは、現在の設定や使用しているチャンネルなど、いろいろな情報を確認するときに使います。

STATUSメニューには2画面あり、以下の情報を表示できます。

- 使用しているチャンネルに関するデータを表示する（STATUSメニュー(1/2)）
- 使用しているモニターに関する情報と、後面パネルのスロットに割り付けられているオプションを表示する（STATUSメニュー(2/2)）

STATUSメニューの階層構造

第1層	第2層
STATUS (1/2) F1	
⋮	
STATUS (2/2) F2	
⋮	
SLOT 1 F3	MODEL NAME
	SERIAL NO

構成メニュー

以下に、メニュー番号順に構成メニューを説明します。

メニューの見かた

- 本書では各メニューに付けた番号(例：F1)は、画面には表示されません。
  ◆詳しくは「メニュー番号について」(30(J)ページ)をご覧ください。
- 「⇨」は、設定操作後の移行先メニューの番号、または設定操作によって実行される動作を示します。「⇨」を記していない場合は、そこで設定操作が完了することを意味します。

F STATUSメニュー

STATUSメニュー1/2または2/2を選択する。⇨F1

F1 STATUS (1/2) メニュー

使用しているチャンネルに関する情報が表示される。

CH：チャンネル番号
SL：スロット番号
IN：入力端子番号
FORMAT：入力信号のフォーマット
NAME：チャンネル名

F2 STATUS (2/2) メニュー

画面の上側に、使用しているモニターに関する情報が表示される。

MODEL NAME：モデル名
SERIAL NO：シリアル番号
OPERATION TIME：動作時間(時間)
SOFTWARE VERSION：ソフトウェアのバージョン

画面の下側に、後面パネルのスロットにどのようなオプションが割り付けられているかが表示される。(SLOT 1にBKM-129Xが組み込まれている場合は、以下のように表示される。オプションが組み込まれていない場合は、SLOT 2とSLOT 3は「EMPTY」と表示される。)

SLOT 1：COMPONENT⇨F3
SLOT 2：EMPTY⇨F3
SLOT 3：EMPTY⇨F3

F3 SLOT 1〜3メニュー

オプションスロットを選択すると、オプションの情報が表示される。

MODEL NAME：モデル名
SERIAL NO：シリアル番号

G 画像のサイズ、位置、画ひずみの調整 ーALIGNMENTメニュー

概要

画像のサイズ、位置、ひずみの調整にはALIGNMENTメニューを使います。

ALIGNMENTメニューの階層構造

第1層
V SIZE
V CENTER
H SIZE
H PHASE
H PIN
H KEY

構成メニュー

以下に、メニュー番号順に、構成メニューを説明します。

メニューの見かた

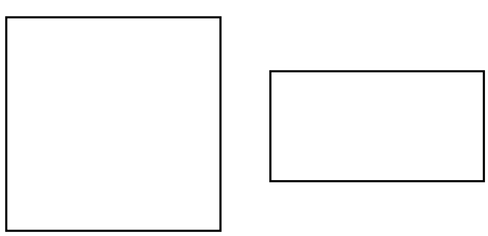
- **本書では各メニューに付けた番号(例:G)は、画面には表示されません。**

◆詳しくは「メニュー番号について」(30(J)ページ)をご覧ください。

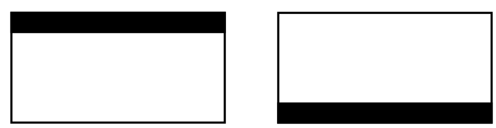
G ALIGNMENT**メニュー**

UP/DOWNボタンまたはPHASEつまみを使って画像の位置やサイズ、画ひずみを調整する。

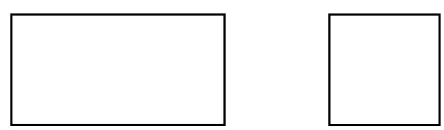
V SIZE：**画像の高さを調整する。**



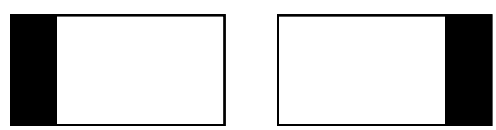
V CENTER：**画像の垂直位置を調整する。**



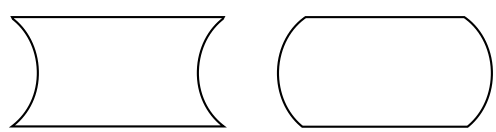
H SIZE：**画像の幅を調整する。**



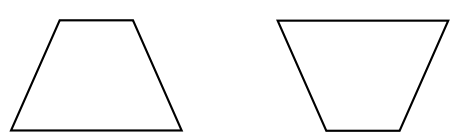
H PHASE：**画像の水平位置を調整する。**



H PIN：**画面の両端の縦線が直線になるように調整する。**



H KEY：**画面の台形歪みを調整する。**



操作するモニターを選択する－ADDRESSメニュー

概要

複数のモニターをシリアルリモート接続しているときは、特定のモニターまたは特定のモニターグループだけを操作するか、全モニターを操作するかを、ADDRESSメニューで選択できます。

```
ADDRESS
                              ---
SINGLE                        ***
GROUP                         ***
ALL

ALL POWER ON
ALL POWER OFF

DISPLAY MONITOR ADDRESS
DISPLAY GROUP ADDRESS
```

ADDRESSメニュー

ADDRESSメニューの構成と使いかた

ADDRESSボタンを押します。
モニター画面にADDRESSメニューが現れます。
項目を設定後、ENTERボタンを押すと、シリアルリモート操作状態になります。

各項目の設定内容は以下のとおりです。

メニュー選択層	説　明
SINGLE	特定のモニターだけを操作する。アドレスNo.を入力する。
GROUP	特定のモニターグループだけを操作する。グループNo.を入力する。
ALL	全モニターを操作する。
ALL POWER ON	接続している全モニターの電源をONにする。
ALL POWER OFF	接続している全モニターの電源をOFFにする。
DISPLAY MONITOR ADDRESS	接続している全モニターにアドレスNo.を表示する。
DISPLAY GROUP ADDRESS	接続している全モニターにグループNo.を表示する。

ご注意

- シリアルリモートコントロールを行うには、REMOTEメニューでMONITOR ADDRESSやGROUP ADDRESSが正しく設定されている必要があります。

◆ REMOTEメニューについては、「Dリモートコントロール機器の設定－REMOTEメニュー」(41(J)ページ)をご覧ください。

－ GROUP、ALLモード操作時、操作パネルのファンクションボタンのLEDは、メニューからの操作では点灯しません。(直接ボタンを操作したときのみ、LEDは点灯します。)

－ GROUP、ALLモード操作時、操作されるモニターの操作パネルのLED表示は、以下の動作をします。

- リモート操作前、ファンクションボタンシフトOFFの場合
  リモート操作中、ファンクションボタンシフトOFFの状態(BVM-D9H5J: 14(J)ページ、BVM-D14H5J: 22(J)ページ)で、LED表示します。(緑のLEDがリモート操作で点灯します。)
- リモート操作前、ファンクションボタンシフトONの場合
  リモート操作中、ファンクションボタンシフトONの状態(BVM-D9H5J: 15(J)ページ、BVM-D14H5J: 23(J)ページ)で、LED表示します。(オレンジLEDがリモート操作で点灯します。)

リモート操作状態を解除するには

解除するときは、ADDRESSボタンを押してください。

ADDRESSメニューを消すには

ADDRESSボタンまたはMENUボタンを押します。

アドレスショートカット機能について

以下の操作を行うことで、モニターのリモートコントロールをボタン操作だけで直接行うことができます。

シングルモードでリモートコントロールするモニターを選ぶ場合

1. ADDRESSボタンを押す。
2. モニターのアドレスNo.をテンキーから入力する。
   アドレスNo.1～9を入力する場合は、その数字を入力します。
   10～99の2桁のアドレスNo.を入力する場合は、まず、0を入力し、次に2桁の数字を入力します。

グループモードでリモートコントロールするモニターを選ぶ場合

1. ADDRESSボタンを押す。
2. F1ボタンを押す。
3. モニターのグループNo.をテンキーから入力する。
   グループNo.1～9を入力する場合は、その数字を入力します。
   10～99の2桁のグループNo.をを入力する場合は、まず、0を入力し、次に2桁の数字を入力します。

オールモードでリモートコントロールするモニターを選ぶ場合

1. ADDRESSボタンを押す。
2. F2ボタンを押す。

仕様

一般

信号方式 15.625kHz～45kHz（詳細は、55(J)ページの「対応信号フォーマット」をご覧ください。）

CRT

BVM-D9H1J/D9H5J

型式 HRトリニトロン、アスペクト比4：3

AGピッチ 0.25mm、90°偏向、
φ21.6mmインラインガン

有効画面サイズ
アスペクト比16：9のとき：
155.4×87.4mm（幅/高さ）
対角178mm（7型）
アスペクト比4：3のとき：
155.4×115mm（幅/高さ）
対角190.7mm（7 1/2型）

CRT保護 EHT保護タイプ

ウォームアップ時間
約30分

アノード電圧 15kV(CRTカットオフ時)

BVM-D14H1J/D14H5J

型式 HRトリニトロン、アスペクト比4：3

AGピッチ 0.25mm、90°偏向、
φ29.4mmインラインガン

有効画面サイズ
アスペクト比16：9のとき：
267.5×150.5mm(幅/高さ)
対角306.9mm(12 1/8型)
アスペクト比4：3のとき：
267.5×200.6mm(幅/高さ)
対角331.6mm(13 1/8型)

CRT保護 EHT保護タイプ

ウォームアップ時間
約30分

アノード電圧 23kV(CRTカットオフ時)

色度点(中心値)

EBU蛍光体

	x	y
R	0.640	0.330
G	0.290	0.600
B	0.150	0.060

消費電力 BVM-D9H1J/D9H5J：最大85W（別売りのBKM-142HD、BKM-120D装着時）
標準60W（付属のアナログコンポーネント入力基板装着時）
BVM-D14H1J/D14H5J：最大115W（別売りのBKM-142HD、BKM-120D装着時）
標準100W（付属のアナログコンポーネント入力基板装着時）

電源 BVM-D9H1J/D9H5J：
AC100V±10%、50/60Hz
DC12V $^{+5}_{-1}$V
BVM-D14H1J/D14H5J：
AC100～240V±10%、50/60Hz

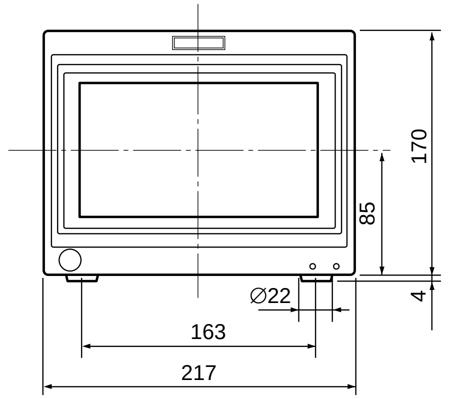
最大外形寸法（幅/高さ/奥行き）
BVM-D9H1J：約217×174×364.5mm
（ACアダプター装着時：約217×174×438mm）
BVM-D9H5J：約217×218×379.5mm
（ACアダプター装着時：約217×218×453mm）
BVM-D14H1J：約346×280×519mm
BVM-D14H5J：約482×280×562mm

外形寸法図

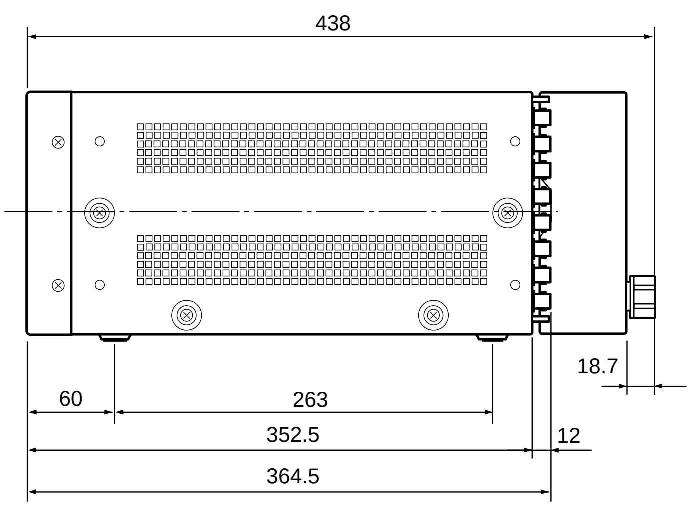
BVM-D9H1J

単位: mm

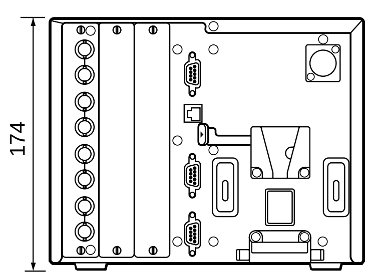
前面



側面



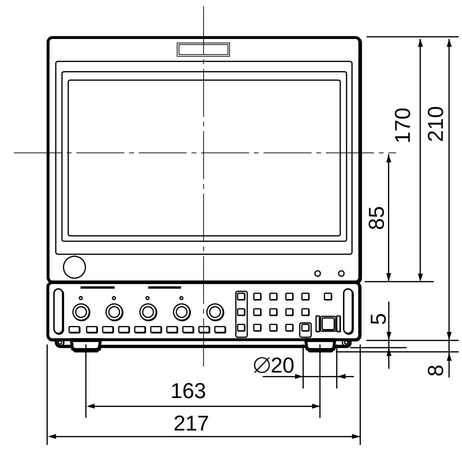
裏面



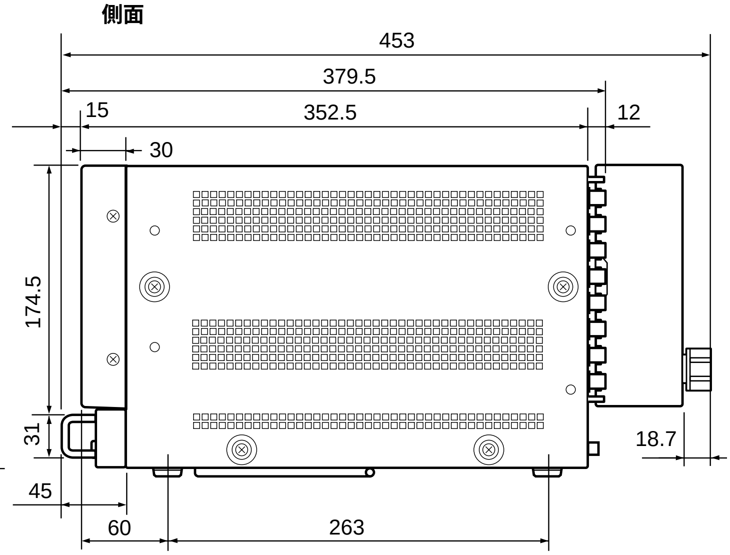
BVM-D9H5J

単位: mm

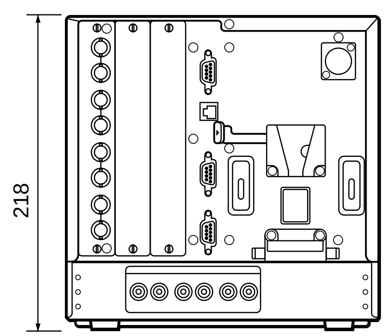
前面



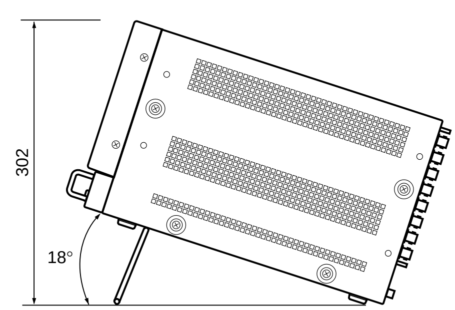
側面



裏面

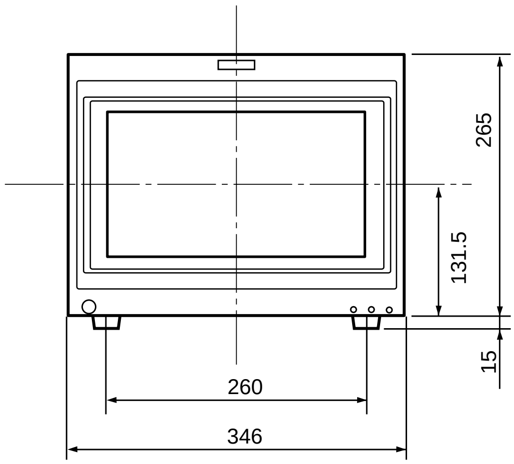


スタンド使用時

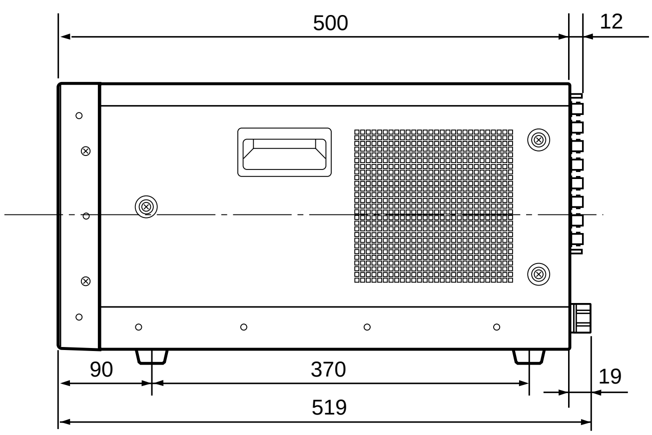


BVM-D14H1J 単位: mm

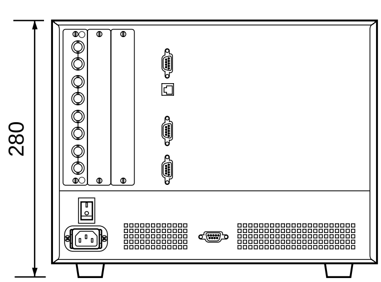
前面



側面

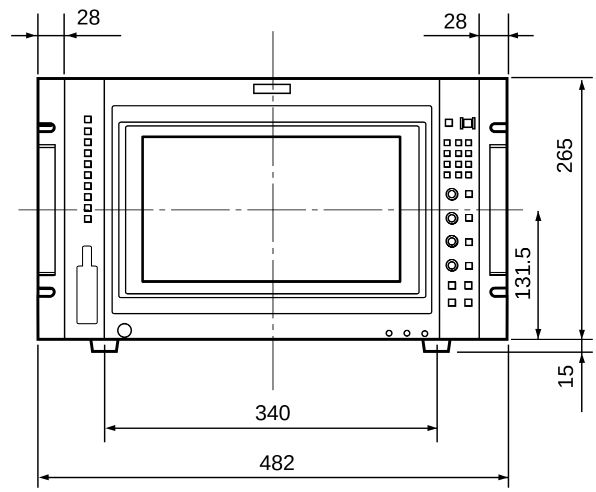


裏面

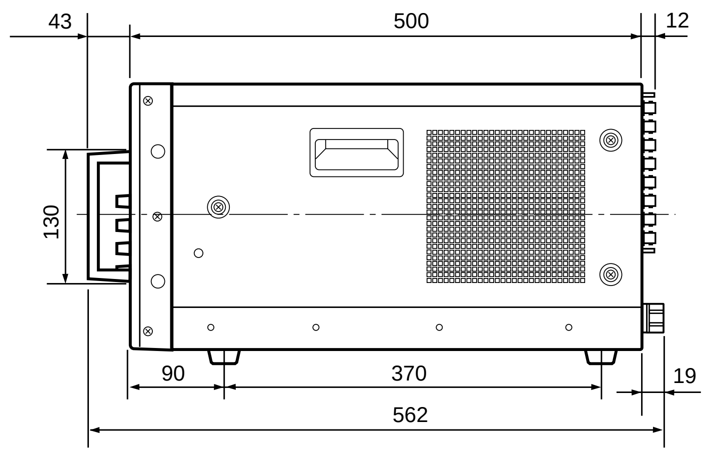


BVM-D14H5J 単位: mm

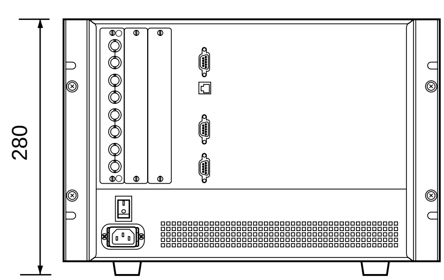
前面



側面



裏面



質量 BVM-D9H1J：約8.1kg
（ACアダプター装着時：約8.9kg）
BVM-D9H5J：約9.3kg
（ACアダプター装着時：約10.1kg）
BVM-D14H1J：約21kg
BVM-D14H5J：約23kg

入出力

ビデオ入出力 BNC型×3(ループスルー出力付き、75Ω自動終端)
R/G/B：1Vp-p±6dB、正極性、ハイインピーダンス
Y：1Vp-p±6dB、ハイインピーダンス
P_B/P_R：0.7Vp-p±6dB、ハイインピーダンス

同期入出力 BNC型×1(ループスルー出力付き、75Ω自動終端)
コンポジット信号：0.3〜8Vp-p、正負両極性3値または負極性2値同期ハイインピーダンス

リターンロス 40dB以上(10MHz、75Ω終端時)

リモートコントロール OPTION：ミニDIN 8ピン×1
CONTROL UNIT：D-sub 9ピン×1
(BVM-D9H1J[1]、BVM-D14H1J)
PARALLEL REMOTE [1]：D-sub 9ピン×1
PARALLEL REMOTE [2]：モジュラーコネクター6ピン
SERIAL REMOTE：D-sub 9ピン×2[1]
（ループスルー出力付き）

音声入力（BVM-D9H5Jのみ）
ピンジャック×3（ループスルー出力付き）

映像信号系

周波数特性 575/50I、480/60Iのコンポーネント入力時
BVM-D9H1J/D9H5J/D14H1J/D14H5J:
50Hz〜10MHz (0dB/－3dB)
上記以外、およびRGB入力時
BVM-D9H1J/D9H5J：48Hz〜17MHz
(1dB/－3dB)
BVM-D14H1J/D14H5J：48Hz〜24MHz
(0dB/－3dB)

アパーチャー補正量[2]
OFF：0dB
ON：2〜6dB
575/50I、480/60I入力時：5MHz
上記以外の入力時：16MHz

画像系

ノーマルスキャン CRT有効画面の5%オーバースキャン
(調整範囲±15%以上)

アンダースキャン CRT有効画面の3%アンダースキャン
(調整範囲±15%以上)

直線性 画面高を直径とする円内で、画面高の約1.0%以内、円外で約2.0%

色温度 D65、D93(他の色温度にも設定可)

コンバージェンスエラー
画面高を直径とする円内：0.4mm以下
その他：0.7mm以下

標準輝度 120cd/m²(1Vp-p基準信号、100%白色信号入力時)

ラスターサイズ安定度
画面高の1%以下(120cd/m²のピーク輝度で10〜90%APL時)

解像度(中心部、輝度120cd/m²にて)
BVM-D9H1J/D9H5J：340TV本(16:9)
450TV本(4:3)
BVM-D14H1J/D14H5J：600TV本(16:9)
800TV本(4:3)

動作条件

温度 0〜35℃
推奨使用温度 20〜30℃
湿度 0〜90%以下(結露のないこと)
気圧 700〜1060hPa

保存・輸送条件

温度 －10〜40℃
湿度 0〜90%
気圧 700〜1060hPa

1) BVM-D9H1Jは、SERIAL REMOTEの入力端子とCONTROL UNITの切り換え式です。
2) RGB入力時はアパーチャーの補正は行えません。

付属品

AC電源コード(1)
ACアダプター(1) (BVM-D9H1J/D9H5Jのみ)
AC プラグホルダー(1)
タリープレート (1)
4：3マスク(1)
オペレーションマニュアル(1)
保証書(1)

本機は「高調波ガイドライン適合品」です。

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

対応信号フォーマット

システム名称	走査線総数/フレーム	有効走査線数/フレーム	フレームレート(Hz)**	スキャン方式	アスペクト比	スタンダード
575/50I(PAL*)	625	575	25	2:1 interlace	16:9/4:3	ITU 601
480/60I(NTSC*)	525	483	30	2:1 interlace	16:9/4:3	ITU 601
575/50P	625	575	50	Progressive	16:9/4:3	—
480/60P	525	483	60	Progressive	16:9/4:3	SMPTE 293M
1080/48I	1125	1080	24	2:1 interlace	16:9	—
1080/50I	1125	1080	25	2:1 interlace	16:9	SMPTE 294M
1035/60I	1125	1035	30	2:1 interlace	16:9	BTA S-001B
1080/60I	1125	1080	30	2:1 interlace	16:9	SMPTE 274M/BTA S-001B
720/60P	750	720	60	Progressive	16:9	SMPTE 296M

* NTSC、PAL カラーシステムは別売りのアダプターを装着したとき対応
**フレームレート 1/1.001 にも対応

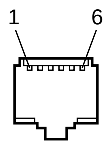
第3章 付録

色温度調整用プローブを使用するときの接続ケーブルについて

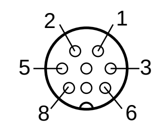
ソニー製BKM-14L以外の色温度調整用プローブを使用するには、特別なケーブルでモニターに接続する必要があります。
以下に、接続ケーブルのコネクター仕様および結線のしかたを示します。

GRASEBY社製プローブSLS 9400のための接続ケーブル

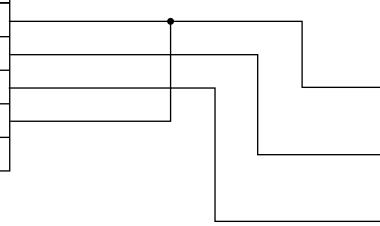
モジュラーコネクター



ミニDIN 8ピンコネクター(オス)



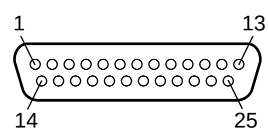
信号	ピン番号
N.C.	1
GND	2
RXD	3
TXD	4
GND	5
N.C.	6



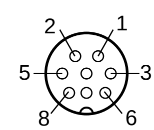
ピン番号	信号
1	H SYNC
2	V SYNC
3	RTS
4	GND
5	N.C.
6	TXD
7	+5V
8	RXD

MINOLTA社製プローブCA-100のための接続ケーブル

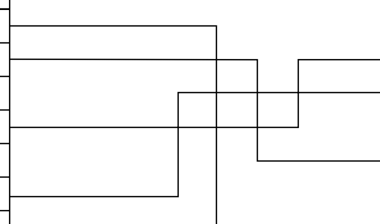
D-sub 25ピンコネクター(オス)



ミニDIN 8ピンコネクター(オス)



信号	ピン番号
N.C.	1
TXD	2
RXD	3
RTS	4
CTS	5
N.C.	6
GND	7
N.C.	8~25

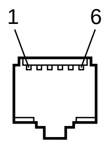


ピン番号	信号
1	H SYNC
2	V SYNC
3	RTS
4	GND
5	N.C.
6	TXD
7	+5V
8	RXD

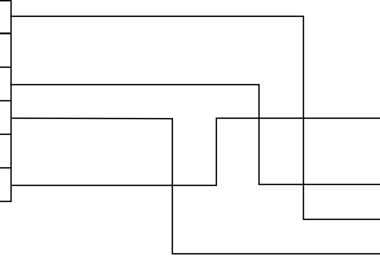
第3章 付録

PHILIPS社製プローブPM 5639のための接続ケーブル(PHILIPS社製ケーブルPM 5639/64相当品)

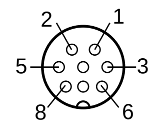
モジュラーコネクター



信号	ピン番号
+5V	1
N.C.	2
RXD	3
TXD	4
N.C.	5
GND	6



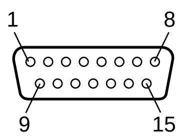
ミニDIN 8ピンコネクター(オス)



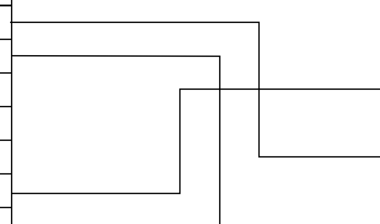
ピン番号	信号
1	H SYNC
2	V SYNC
3	RTS
4	GND
5	N.C.
6	TXD
7	+5V
8	RXD

THOMA社製プローブTF6のための接続ケーブル

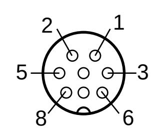
D-sub 15ピンコネクター(メス)



信号	ピン番号
N.C.	1
RXD	2
TXD	3
N.C.	4
N.C.	5
N.C.	6
GND	7
N.C.	8~15



ミニDIN 8ピンコネクター(オス)



ピン番号	信号
1	H SYNC
2	V SYNC
3	RTS
4	GND
5	N.C.
6	TXD
7	+5V
8	RXD

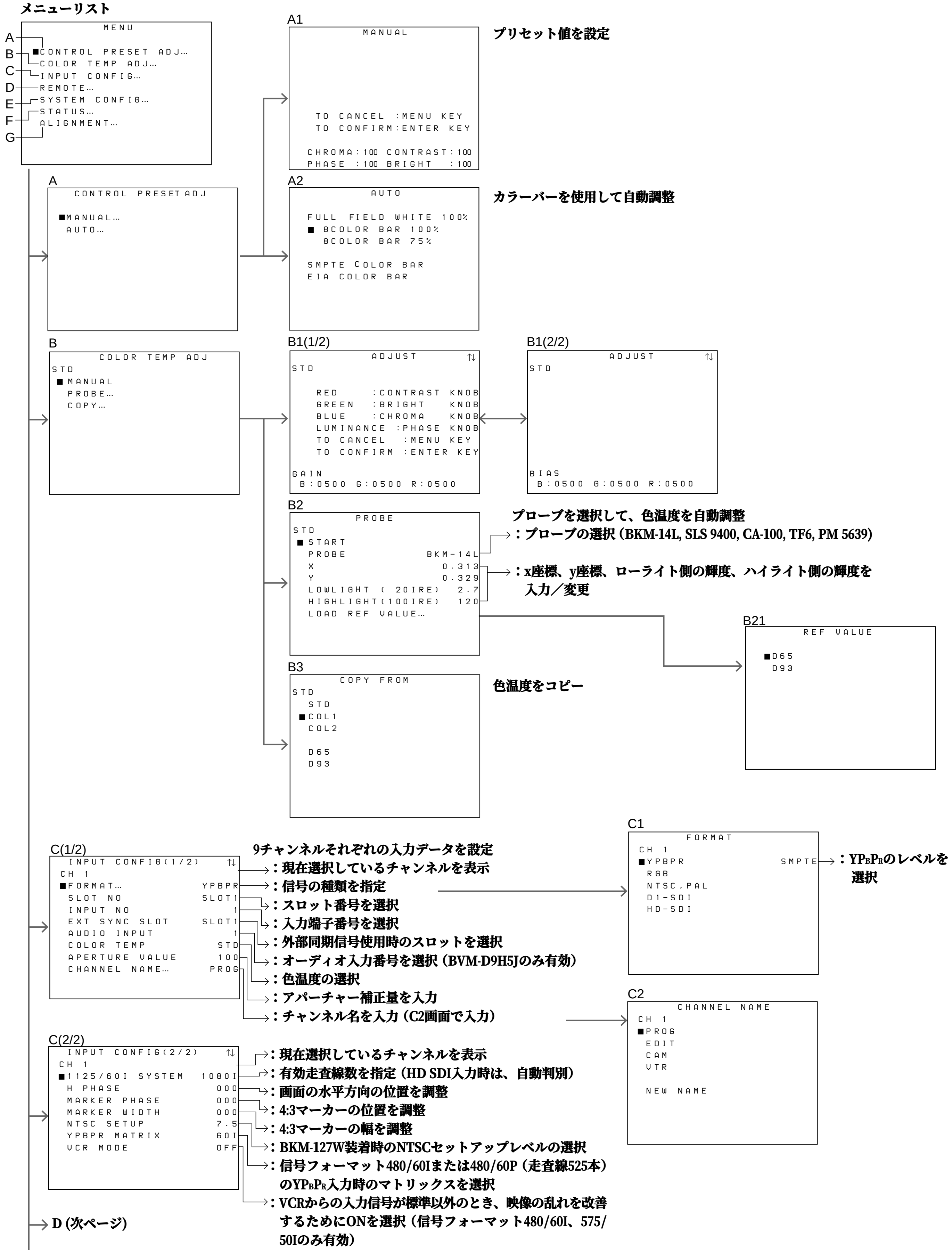
メニュー項目索引

以下は、本機はメニュー項目をアルファベット順に並べ、その説明が出ている本書のページとメニュー番号、その項目の属するメニュー選択層を示しています。

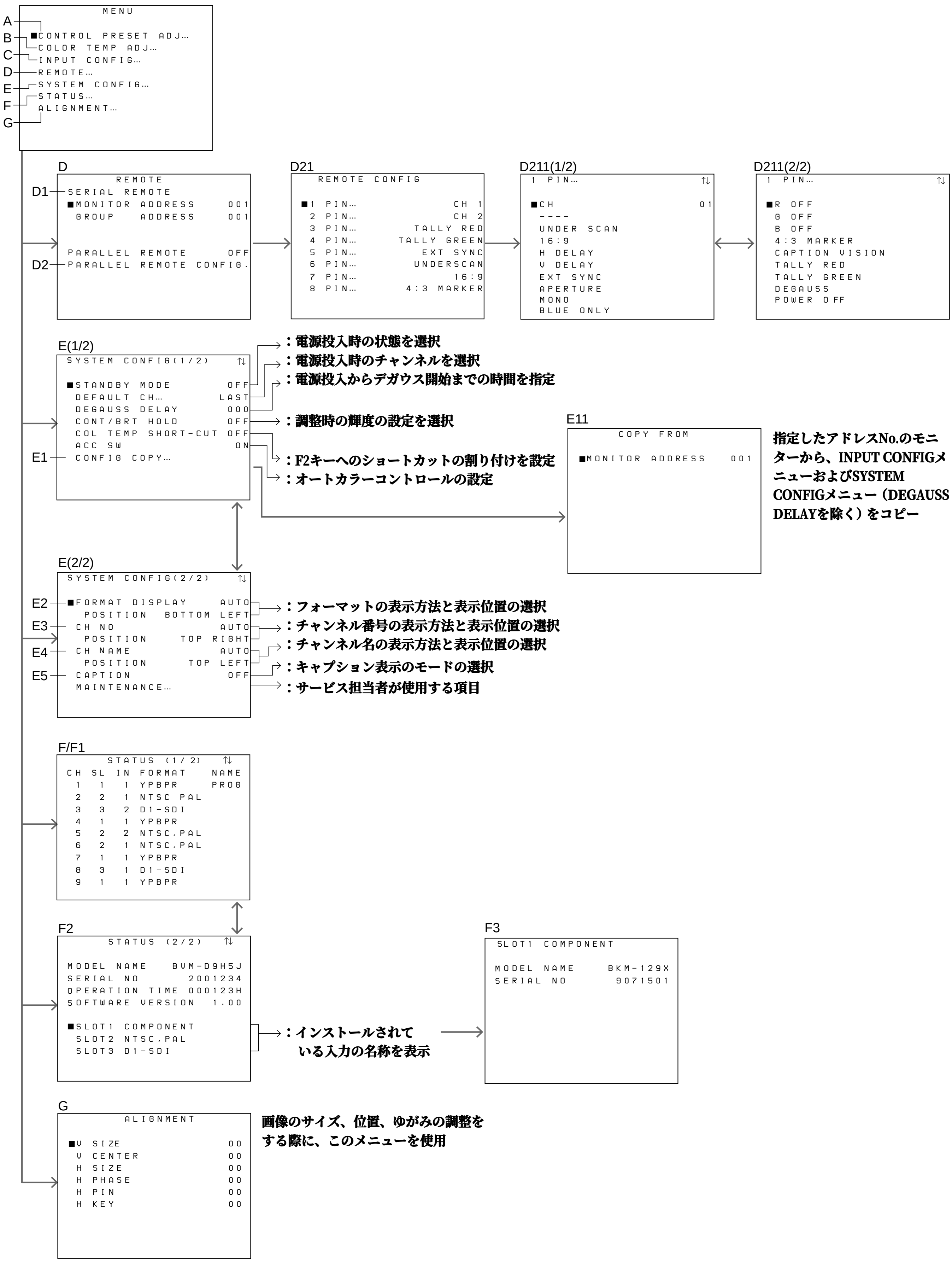
メニュー項目		ページ	メニュー番号	属するメニュー選択層
L	LAST	44(J)	—	SYSTEM CONFIGメニュー
	LOAD REF VALUE	38(J)	B21	COLOR TEMP ADJメニュー
	LOW LIGHT	38(J)	—	COLOR TEMP ADJメニュー
M	MAINTENANCE	45(J)	—	SYSTEM CONFIGメニュー
	MANUAL	35(J)	A1	CONTROL PRESET ADJメニュー
		38(J)	B1	COLOR TEMP ADJメニュ
	MARKER PHASE	40(J)	—	INPUT CONFIGメニュー
	MARKER WIDTH	40(J)	—	INPUT CONFIGメニュー
	MODEL NAME	46(J)	—	STATUSメニュー
	MONITOR ADDRESS	42(J)	—	REMOTEメニュー
		45(J)	E11	SYSTEM CONFIGメニュー
N	NEW NAME	40(J)	—	INPUT CONFIGメニュー
	NTSC、PAL	40(J)	—	INPUT CONFIGメニュー
	NTSC SET UP	40(J)	—	INPUT CONFIGメニュー
P	PARALLEL REMOTE	42(J)	—	REMOTEメニュー
	PARALLEL REMOTE CONFIG	42(J)	D2	REMOTEメニュー
	PHASE	35(J)	—	CONTROL PRESET ADJメニュー
	POSITION	45(J)	—	SYSTEM CONFIGメニュー
	PROBE	38(J)	—	COLOR TEMP ADJメニュー
	PROG	40(J)	—	INPUT CONFIGメニュー
R	REMOTE	41(J)	D	REMOTEメニュー
	RGB	40(J)	—	INPUT CONFIGメニュー
	R OFF	42(J)	D211	REMOTEメニュー
S	SERIAL NO	46(J)	—	STATUSメニュー
	SERIAL REMOTE	42(J)	D1	REMOTEメニュー
	SLOT 1	46(J)	—	STATUSメニュー
	SLOT NO	40(J)	—	INPUT CONFIGメニュー
	SMPTE COLOR BAR	36(J)	—	CONTROL PRESET ADJメニュー
	STANDBY MODE	44(J)	—	SYSTEM CONFIGメニュー
	START	38(J)	—	COLOR TEMP ADJメニュー
	STATUS	46(J)	F	STATUSメニュー
	STD	38(J)	—	COLOR TEMP ADJメニュー
	SYSTEM CONFIG	44(J)	E	SYSTEM CONFIGメニュー
V	V CENTER	47(J)	—	ALIGNMENTメニュー
	V SIZE	47(J)	—	ALIGNMENTメニュー
	VTR	40(J)	—	INPUT CONFIGメニュー
X	X	38(J)	—	COLOR TEMP ADJメニュー
Y	Y	38(J)	—	COLOR TEMP ADJメニュー
	YPBPR	40(J)	—	INPUT CONFIGメニュー
	YPBPR MATRIX	40(J)	—	INPUT CONFIGメニュー
1	1125/60I SYSTEM	40(J)	—	INPUT CONFIGメニュー
	1 PIN	42(J)	D21	REMOTEメニュー
2	2 PIN	42(J)	—	REMOTEメニュー
3	3 PIN	42(J)	—	REMOTEメニュー
4	4 PIN	42(J)	—	REMOTEメニュー
5	5 PIN	42(J)	—	REMOTEメニュー
6	6 PIN	42(J)	—	REMOTEメニュー
7	7 PIN	42(J)	—	REMOTEメニュー
8	8COLOR BAR 100%	36(J)	—	CONTROL PRESET ADJメニュー
	8COLOR BAR 75%	36(J)	—	CONTROL PRESET ADJメニュー
	8 PIN	42(J)	—	REMOTEメニュー

メニュー階層構造

メニューリスト



メニューリスト


MENU
A
B ■CONTROL PRESET ADJ…
C COLOR TEMP ADJ…
D INPUT CONFIG…
E REMOTE…
F SYSTEM CONFIG…
G STATUS…
ALIGNMENT…
D
REMOTE
D1 SERIAL REMOTE
■MONITOR ADDRESS 001
GROUP ADDRESS 001
PARALLEL REMOTE OFF
D2 PARALLEL REMOTE CONFIG.
D21
REMOTE CONFIG
■1 PIN… CH 1
2 PIN… CH 2
3 PIN… TALLY RED
4 PIN… TALLY GREEN
5 PIN… EXT SYNC
6 PIN… UNDERSCAN
7 PIN… 16:9
8 PIN… 4:3 MARKER
D211(1/2)
1 PIN…
■CH 01

UNDER SCAN
16:9
H DELAY
V DELAY
EXT SYNC
APERTURE
MONO
BLUE ONLY
D211(2/2)
1 PIN…
■R OFF
G OFF
B OFF
4:3 MARKER
CAPTION VISION
TALLY RED
TALLY GREEN
DEGAUSS
POWER OFF
E(1/2)
SYSTEM CONFIG(1/2)
■STANDBY MODE OFF
DEFAULT CH… LAST
DEGAUSS DELAY 000
CONT/BRT HOLD OFF
COL TEMP SHORT-CUT OFF
ACC SW ON
E1 CONFIG COPY…
：電源投入時の状態を選択
：電源投入時のチャンネルを選択
：電源投入からデガウス開始までの時間を指定
：調整時の輝度の設定を選択
：F2キーへのショートカットの割り付けを設定
：オートカラーコントロールの設定
E11
COPY FROM
■MONITOR ADDRESS 001
指定したアドレスNo.のモニターから、INPUT CONFIGメニューおよびSYSTEM CONFIGメニュー（DEGAUSS DELAYを除く）をコピー
E(2/2)
SYSTEM CONFIG(2/2)
E2 ■FORMAT DISPLAY AUTO
POSITION BOTTOM LEFT
E3 CH NO AUTO
POSITION TOP RIGHT
E4 CH NAME AUTO
POSITION TOP LEFT
E5 CAPTION OFF
MAINTENANCE…
：フォーマットの表示方法と表示位置の選択
：チャンネル番号の表示方法と表示位置の選択
：チャンネル名の表示方法と表示位置の選択
：キャプション表示のモードの選択
：サービス担当者が使用する項目
F/F1
STATUS (1/2)
CH SL IN FORMAT NAME
1 1 1 YPBPR PROG
2 2 1 NTSC PAL
3 3 2 D1-SDI
4 1 1 YPBPR
5 2 2 NTSC.PAL
6 2 1 NTSC.PAL
7 1 1 YPBPR
8 3 1 D1-SDI
9 1 1 YPBPR
F2
STATUS (2/2)
MODEL NAME BVM-D9H5J
SERIAL NO 2001234
OPERATION TIME 000123H
SOFTWARE VERSION 1.00
■SLOT1 COMPONENT
SLOT2 NTSC.PAL
SLOT3 D1-SDI
：インストールされている入力の名称を表示
F3
SLOT1 COMPONENT
MODEL NAME BKM-129X
SERIAL NO 9071501
G
ALIGNMENT
■V SIZE 00
V CENTER 00
H SIZE 00
H PHASE 00
H PIN 00
H KEY 00
画像のサイズ、位置、ゆがみの調整をする際に、このメニューを使用

WARNING

To prevent fire or shock hazard, do not expose the unit to rain or moisture.

To avoid electrical shock, do not open the cabinet. Refer servicing to qualified personnel only.

AVERTISSEMENT

Afin d'éviter tout risque d'incendie ou d'électrocution, ne pas exposer cet appareil à la pluie ou à l'humidité.

Afin d'écarter tout risque d'électrocution, garder le coffret fermé. Ne confier l'entretien de l'appareil qu'à un personnel qualifié.

WARNUNG

Um Feuergefahr und die Gefahr eines elektrischen Schlages zu vermeiden, darf das Gerät weder Regen noch Feuchtigkeit ausgesetzt werden.

Um einen elektrischen Schlag zu vermeiden, darf das Gehäuse nicht geöffnet werden. Überlassen Sie Wartungsarbeiten stets nur einem Fachmann.

ADVERTENCIA

Para evitar incendios o el riesgo de electrocución, no exponga la unidad a la lluvia ni a la humedad.

Para evitar descargas eléctricas, no abra la unidad. En caso de avería, solicite los servicios de personal cualificado.

ATTENZIONE

Per evitare incendi o cortocircuiti, l'apparecchio non deve essere esposto alla pioggia o all'umidità.

Per evitare scosse elettriche, non aprite l'apparecchio. Per le riparazioni rivolgetevi solo a personale qualificato.

CAUTION:
Danger of explosion if battery is incorrectly replaced.
Replace only with the same or equivalent type recommended by the manufacturer. Discard used batteries according to the manufacturer's instructions.

ATTENTION
Il y a un risque d'explosion si la pile est mal insérée.
Remplacer la pile uniquement par une pile de même type ou de type équivalent recommandé par le fabricant. Jeter les piles usées conformément aux instructions du fabricant.

VORSICHT:
Es besteht Explosionsgefahr, wenn die Batterie inkorrekt eingelegt wird.
Es darf nur eine identische oder eine vom Hersteller empfohlene Batterie des gleichen Typs eingesetzt werden.
Entladene Batterien sind nach den Anweisungen des Herstellers zu entsorgen.

PRECAUCION
Peligro de explosión en caso de haberse instalado incorrectamente la betería.
Cambie sólo por una del mismo tipo o especificaciones equivalentes, de entre las recomendadas por el fabricante.
Las baterías viejas se deben eliminar siguiendo las instrucciones del fabricante.

ATTENZIONE:
Pericolo di esplosione se la pila viene sostituita scorrettamente.
Sostituirla solo con un'altra uguale o di un tipo equivalente consigliato dal fabbricante. Gettare via le pile usate secondo le istruzioni del fabbricante.

Note
The socket-outlet should be installed near the equipment and be easily accessible.

Remarque
La prise doit être près de l'appareil et facile d'accès.

Hinweis
Zur Trennung vom Netz ist der Netzstecker aus der Steckdose zu ziehen, welche sich in der Nähe des Gerätes befinden muß und leicht zugänglich sein soll.

Nota
La toma mural debe estar instalada cerca del equipo y debe accederse a ésta con facilidad.

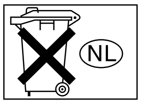
Nota
La presa di corrente deve essere situata vicino all'apparecchio e deve essere facilmente accessibile.

For customers in the USA
(BVM-D9H1U/D9H5U, BVM-D14H1U/D14H5U)
This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class A digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference when the equipment is operated in a commercial environment. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instruction manual, may cause harmful interference to radio communications. Operation of this equipment in a residential area is likely to cause harmful interference in which case the user will be required to correct the interference at his own expense.

You are cautioned that any changes or modifications not expressly approved in this manual could void your authority to operate this equipment.

The shielded interface cable recommended in this manual must be used with this equipment in order to comply with the limits for a digital device pursuant to Subpart B of Part 15 of FCC Rules.

Voor de klanten in Nederland



- Dit apparaat bevat een vast ingebouwde batterij die niet vervangen hoeft te worden tijdens de levensduur van het apparaat.
- Raadpleeg uw leverancier indien de batterij toch vervangen moet worden.
  De batterij mag alleen vervangen worden door vakbekwaam servicepersoneel.
- Gooi de batterij niet weg maar lever deze in als klein chemisch afval (KCA).
- Lever het apparaat aan het einde van de levensduur in voor recycling, de batterij zal dan op correcte wijze verwerkt worden.

För kunderna i Sverige
Apparaten ma kun tilkoples jordet stikkontakt

For kunder i Norge
Apparatet må kun tilkoples jordet stikkontakt

For the customers in Europe
(BVM-D9H1E/D9H1A/D9H5E/D9H5A, BVM-D14H1E/ D14H1A/D14H5E/D14H5A)
This product with the CE marking complies with both the EMC Directive (89/336/EEC) and the Low Voltage Directive (73/23/EEC) issued by the Commission of the European Community.
Compliance with these directives implies conformity to the following European standards:
- EN60950: Product Safety
- EN55103-1: Electromagnetic Interference (Emission)
- EN55103-2: Electromagnetic Susceptibility (Immunity)

This product is intended for use in the following Electromagnetic Environment(s):
E1 (residential), E2 (commercial and light industrial), E3 (urban outdoors) and E4 (controlled EMC environment, ex. TV studio).

Pour les clients européens
(BVM-D9H1E/D9H1A/D9H5E/D9H5A, BVM-D14H1E/ D14H1A/D14H5E/D14H5A)
Ce produit portant la marque CE est conforme à la fois à la Directive sur la compatibilité électromagnétique (EMC) (89/ 336/CEE) et à la Directive sur les basses tensions (73/23/ CEE) émises par la Commission de la Communauté européenne.
La conformité à ces directives implique la conformité aux normes européennes suivantes:
- EN60950: Sécurité des produits
- EN55103-1: Interférences électromagnétiques (émission)
- EN55103-2: Sensibilité électromagnétique (immunité)

Ce produit est prévu pour être utilisé dans les environnements électromagnétiques suivants:
E1 (résidentiel), E2 (commercial et industrie légère), E3 (urbain extérieur) et E4 (environnement EMC contrôlé ex. studio de télévision).

Für Kunden in Europa
(BVM-D9H1E/D9H1A/D9H5E/D9H5A, BVM-D14H1E/ D14H1A/D14H5E/D14H5A)
Dieses Produkt besitzt die CE-Kennzeichnung und erfüllt sowohl die EMV-Direktive (89/336/EEC) als auch die Direktive Niederspannung (73/23/EEC) der EG-Kommission.
Die Erfüllung dieser Direktiven bedeutet Konformität für die folgenden Europäischen Normen:
- EN60950: Produktsicherheit
- EN55103-1: Elektromagnetische Interferenz (Emission)
- EN55103-2: Elektromagnetische Empfindlichkeit (Immunität)

Dieses Produkt ist für den Einsatz unter folgenden elektromagnetischen Bedingungen ausgelegt:
E1 (Wohnbereich), E2 (kommerzieller und in beschränktem Maße industrieller Bereich), E3 (Stadtbereich im Freien) und E4 (kontrollierter EMV-Bereich, z.B. Fernsehstudio)

ATTENTION - When the product is installed in a rack:

a) Elevated operating ambient temperature
If installed in a closed or multi-unit rack assembly, the operating ambient temperature of the rack environment may be greater than room ambient. Therefore, consideration should be given to installing the equipment in an environment compatible with the manufacture's maximum rated ambient temperature (Tmra: 0°C to 35°C (32°F to 95°F)).

b) Reduced air flow
Installation of the equipment in a rack should be such that the amount of air flow required for safe operation of the equipment is not compromised.

c) Mechanical loading
Mounting of the equipment in the rack should be such that a hazardous condition is not achieved due to uneven mechanical loading.

d) Circuit overloading
Consideration should be given to the connection of the equipment to the supply circuit and the effect that overloading of circuits might have on overcurrent protection and supply wiring.
Appropriate consideration of equipment nameplate ratings should be used when addressing this concern.

e) Reliable earthing
Reliable earthing of rack-mounted equipment should be maintained. Particular attention should be given to supply connections other than direct connections to the branch circuit (e.g., use of power strips).

f) Gap keeping
Upper and lower gap of rack-mounted equipment should be kept at least 44 mm (1 ¾ inches).

For the customers in the United Kingdom (BVM-D9H1E/D9H1A/D9H5E/D9H5A, BVM-D14H1E/D14H1A/D14H5E/D14H5A)

WARNING
THIS APPARATUS MUST BE EARTHED

IMPORTANT
The wires in this mains lead are coloured in accordance with the following code:

Green-and-yellow:	Earth
Blue:	Neutral
Brown:	Live

As the colours of the wires in the mains lead of this apparatus may not correspond with the coloured markings identifying the terminals in your plug proceed as follows:
The wire which is coloured green-and-yellow must be connected to the terminal in the plug which is marked by the letter E or by the safety earth symbol ⏚ or coloured green or green-and-yellow.
The wire which is coloured blue must be connected to the terminal which is marked with the letter N or coloured black.
The wire which is coloured brown must be connected to the terminal which is marked with the letter L or coloured red.

Ensure that your equipment is connected correctly - if you are in any doubt consult a qualified electrician.

Achtung - bei Installation des Geräts in einem Gestell:

a) Erhöhte Umgebungstemperatur bei Betrieb
Wird das Gerät in einem geschlossenen Gestell oder einem Gestell mit mehreren anderen Geräten installiert, kann die Umgebungstemperatur um das Gestell höher sein als die normale Umgebungstemperatur im Raum. Achten Sie daher bitte besonders darauf, das Gerät in einer Umgebung zu installieren, in der die Temperatur nicht über die vom Hersteller angegebene Umgebungstemperatur von 0 bis 35 °C (32 °F bis 95 °F) ansteigt (Tmra).

b) Reduzierte Belüftung
Das Gerät muß so im Gestell installiert werden, daß eine Belüftung gewährleistet ist, die für den sicheren Betrieb des Geräts erforderlich ist.

c) Mechanische Belastung
Das Gerät muß so im Gestell installiert werden, daß nicht durch eine ungleichmäßige mechanische Belastung Unfallgefahr entsteht.

d) Überlastung der Stromkreise
Der Anschluß des Geräts an das Versorgungsnetz erfordert sorgfältige Planung. Bitte beachten Sie insbesondere die Auswirkungen, die eine Überlastung der Stromkreise im Hinblick auf den Überspannungsschutz und die physischen Komponenten des Versorgungsnetzes haben kann.
Beachten Sie in diesem Zusammenhang unbedingt die Angaben auf dem Typenschild am Gerät.

e) Zuverlässige Erdung
Geräte, die in einem Gestell installiert werden, benötigen eine zuverlässige Erdung. Achten Sie insbesondere auf Anschlüsse an das Versorgungsnetz, die nicht direkt an einen Abzweigstromkreis, sondern indirekt, zum Beispiel über Verlängerungskabel, erfolgen.

f) Erforderliche Abstände
Halten Sie zur Ober- und Unterseite eines in einem Gestell installierten Geräts einen Abstand von 44 mm (1 3/4 inches) ein.

Table of Contents

Chapter 1
Overview

Chapter 2
Menu

(Continued)

Table of contens

Chapter 2 Menu

Chapter 3 Appendix

Precautions

On safety

- Operate the unit only with a power source as specified in “Specifications” section.
- The nameplate indicating operating voltage, power consumption, etc., is located at the rear.
- Should any solid object or liquid fall into the cabinet, unplug the unit and have it checked by qualified personnel before operating it any further.
- Do not drop or place heavy objects on the power cord. If the power cord is damaged, turn off the power immediately. It is dangerous to use the unit with a damaged power cord.
- Unplug the unit from the wall outlet if it is not to be used for several days or more.
- Disconnect the power cord from the AC outlet by grasping the plug, not by pulling the cord.
- The socket-outlet shall be installed near the equipment and shall be easily accessible.
- Use the supplied AC adaptor for the BVM-D9H1U/D9H1E/D9H1A/D9H5U/D9H5E/D9H5A models only. It is dangerous to use the AC adaptor for models other than these.
- Before attaching the input adaptors, turn off the power of the video monitor.

On installation

- Allow adequate air circulation to prevent internal heat build-up.
  Do not place the unit on surfaces (rugs, blankets, etc.) or near materials (curtains, draperies) that may block the ventilation holes.
- Do not install the unit in a location near heat sources such as radiators or air ducts, or in a place subject to direct sunlight, excessive dust, mechanical vibration or shock.

On mounting the rack

When the monitor is mounted on the rack, the proximity of other equipment or a decrease in air circulation may cause heat to build up inside the monitor. Therefore, when mounting the monitor on the rack, ensure there is an adequate opening for ventilation or install a fan. The following operating conditions are needed:
Temperature: 0°C to 35°C (32°F to 95°F),
Optimum temperature: 20°C to 30°C (68°F to 86°F)

On the battery (BVM-D9H1U/D9H1E/D9H1A/D9H5U/D9H5E/D9H5A only)

The MAIN POWER switch is not supplied with the above models. Therefore, when the power is turned off with a battery installed, the monitor is set to standby mode and a small amount of power is consumed. When the monitor is not used for a long period, remove the battery.

On cleaning

To keep the unit looking brand-new, periodically clean it with a mild detergent solution. Never use strong solvents such as thinner or benzine, or abrasive cleansers since they will damage the cabinet. As a safety precaution, unplug the unit before cleaning it.

On repacking

Do not throw away the carton and packing materials. They make an ideal container which to transport the unit.
If you have any questions about this unit, contact your authorized Sony dealer.

On magnetism

- Do not place the unit near any objects or pieces of equipment which generate magnetism, such as magnets, speakers, electric clocks, toys using magnets, health appliances, etc. Magnetism will cause picture bounce, oscillations or picture discoloration.
- Also, the picture may become fuzzy or the colors may not reproduce correctly due to earth magnetism. This depends on direction that the unit is installed. This is not equipment failure. In such a case, simply degauss the unit.

On the CRT

- Dust accumulates on the CRT easily. Clean the CRT when necessary with a soft cloth.
  The surface of the CRT is easily scratched; therefore, do not rub or touch the surface of the CRT unnecessarily since this may result in a scratched picture tube.
- If you touch the surface of the CRT, you may feel a weak electrical shock. This is simply static electricity that is generated on the surface of the CRT. It will not affect the human body.

On using as the monitor for 4:3 signals

The 16:9 mask is installed at the factory. When the display is set to the 4:3 aspect ratio, the upper and lower portions of the display are masked and you cannot view the upper and lower portions of the picture. Therefore, when you want to display the picture in 4:3 aspect ratio, install the supplied 4:3 mask.

Overview

The BVM-D9H1U/D9H1E/D9H1A/D9H5U/D9H5E/D9H5A are 9 -inch Trinitron®[1)] Color Monitors. The BVM-D14H1U/D14H1E/D14H1A/D14H5U/D14H5E/D14H5A are 14-inch[2)] Trinitron® Color Monitors.

Features

Multiformat

The monitor supports the principal format (480I/480P/720P/1080I) for the digital broadcasts, NTSC and PAL color systems, and a wide variety of signals[3)] whose horizontal frequency is between 15 kHz and 45 kHz.

High resolution picture tube

The HR Trinitron picture tube produces a clear, high resolution image.

Model	Aperture grille pitch	Resolution at the center of the picture
BVM-D9H1U/ D9H1E/D9H1A/ D9H5U/D9H5E/ D9H5A	0.25 mm	450 TV lines (4:3) 340 TV lines (16:9)
BVM-D14H1U/ D14H1E/D14H1A/ D14H5U/D14H5E/ D14H5A	0.25 mm	800 TV lines (4:3) 600 TV lines (16:9)

Separate control unit (BVM-D9H1U/D9H1E/D9H1A/D14H1U/D14H1E/D14H1A)

Using a separate control unit reduces the space needed for the equipment.
The monitor is controlled by a separate control unit, such as an optional BKM-10R/11R Monitor Control Unit or by daisy chain connections.

Controlling monitor groups

Up to 32 monitors can be controlled from one control unit by the RS-485 serial remote connections. You can control individual monitors or monitor groups simply by entering monitor address or group numbers. You can also execute the same operation on all connected monitors, or put all connected monitors into the same setup and adjustment state.

Auto chroma phase and white balance functions

The chroma and phase of the decoder are automatically adjusted with the auto chroma phase function and the color temperature is automatically adjusted with the auto white balance function by using the BKM-14L Auto Setup Probe, etc.

4:3 area marker

It is possible to check the 4:3 aspect area in the 16:9 picture by displaying the 4:3 marker.

Expandable input capability

You can obtain HD SDI signals, D1 SDI signals, NTSC/PAL signals or YP_BP_R/RGB signals by installing the optional input adaptors at the rear of the monitor. The input connector configuration can be easily modified and up to three adaptors can be installed. The BKM-129X Analog Component Input Adaptor is installed at SLOT 1 at the factory.

Stable color temperature

The beam current feedback circuit maintains a constant color temperature over long periods of time.

Blue-only mode convenient for monitoring noise

All three CRT cathodes can be driven with a blue signal, producing a monochrome display. This mode is convenient for chroma and phase adjustment, and for monitoring VTR noise.

1) Trinitron® is a registered trademark of Sony Corporation.
2) 9-inch and 14-inch refer to the CRT size of the monitor.
For effective picture size, see “Specifications” on page 47(E).
3) For details on the signal format, see “Available Signal Format” on page 53(E).

Other features

- The monitor's various functions and operating conditions can be set with on-screen menus.
- Has both RS-485 serial remote and relay contact parallel remote control connectors.
- H delay and V delay functions for simultaneous checking of the horizontal and vertical synchronization signals. VITS (Vertical Interval Test Signal) checking is also possible.
- Auto and manual degaussing.
- The monitor may be mounted in an EIA-standard 19-inch rack, using an optional MB-520 (for 9-inch monitor) or BKM-30E14/31E14 (for 14-inch monitor) Rack Mount Kit.
- The appearance of the monitor can be changed to 16:9 or 4:3 display by the replacement of a mask.
- Operable by using a Sony lithium ion battery (BP-L60/L90A) or DC 12 V external power source. (BVM-D9H1U/D9H1E/D9H1A/D9H5U/D9H5E/D9H5A only)
- Built-in audio reproduce circuit and speaker. (BVM-D9H5U/D9H5E/D9H5A only)

Options

For external control

BKM-10R Monitor Control Unit

A controller for the BVM-D9H1/D14H1 series video monitors, allowing you to control multiple monitors from one control unit.

BKM-11R Monitor Control Unit

A controller for the BVM-D9H/D14H and other BVM/HDM series video monitors, allowing you to control multiple monitors from one control unit.

BKM-14L Auto Setup Probe

A probe, allowing the automatic adjustment of this monitor's color temperature.

For installation

MB-520 Mounting Bracket

Mounting bracket to mount one or two BVM-D9H1U/D9H1E/D9H1A/D9H5U/D9H5E/D9H5A in a 19-inch EIA standard rack.

MB-519 Mounting Panel

Panel for the BVM-D9H1U/D9H1E/D9H1A to fill up the space created when mounting a video monitor to a rack with the MB-520 mounting bracket.

MB-509 Mounting Panel

Panel for the BVM-D9H5U/D9H5E/D9H5A to fill up the space created when mounting a video monitor to a rack with the MB-520 mounting bracket.

BKM-30E14 Rack Mount Kit

Rack mount kit for mounting the BVM-D14H5U/D14H5E/D14H5A in an EIA standard 19-inch rack.

BKM-31E14 Rack Mount Kit

Rack mount kit for mounting the BVM-D14H1U/D14H1E/D14H1A in an EIA standard 19-inch rack.

Others

VF-508 Monitor ENG Kit

Kit for the BVM-D9H1/D9H5 that includes a light intercepting hood which is mounted on the front of a monitor, and a connector protector which is mounted on the rear.

Input adaptors

The input connector panel is configured by sliding the optional input adaptor into the input option slot at the rear of the monitor. Up to three adaptors can be installed to the monitor.
The input signal type for each connector of the adaptor is set with the INPUT CONFIG menu, in accordance with the configuration of the connector panel.

Note

When installing the adaptor, be sure to perform the necessary input signal setup with the INPUT CONFIG menu. If the setup is not performed, the adaptors may not function correctly.

For information about the INPUT CONFIG menu, see "C Setting the Input Configuration — INPUT CONFIG Menu" on page 35(E).

BKM-120D SDI 4:2:2 Input Adaptor

Includes a decoder for serial digital component signals. D1 SDI input/output connectors for two serial digital channels and active loop-through output connectors.

BKM-127W NTSC/PAL Input Adaptor

Includes decoders for analog composite NTSC and PAL signals. Input/output connectors for two analog channels and one YC channel.

BKM-129X Analog Component Input Adaptor

Includes input/output connectors for one analog channel and EXT SYNC input/output connectors.

The BKM-129X is mounted to the monitor at the factory.

BKM-142HD HD SDI Input Adaptor

Includes a decoder for HD serial digital signals and input/output connectors for two serial digital signal channels and monitor output connector.

Notes

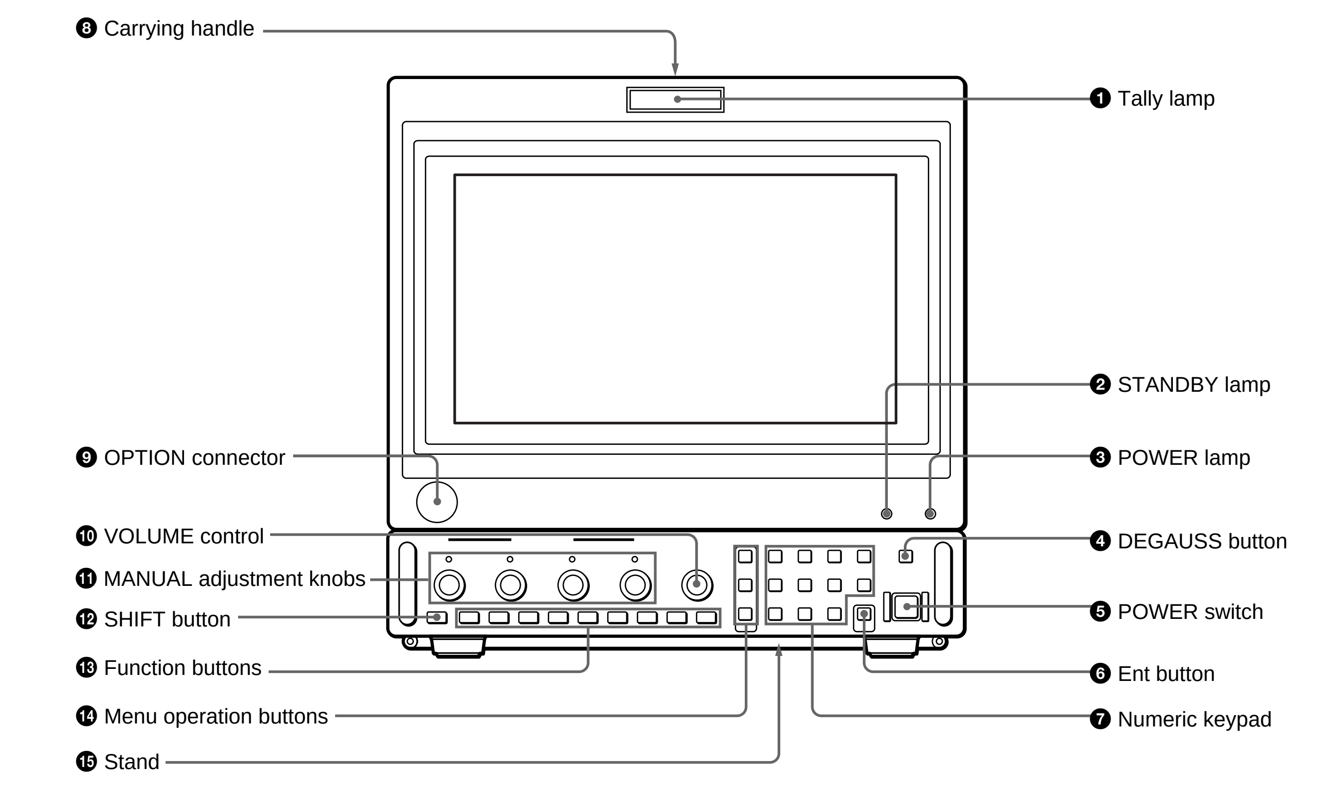
- The BKM-142HD uses two input option slots.
- The signal from MONITOR OUT connector does not satisfy the ON-LINE signal specifications.

Location and Function of Parts

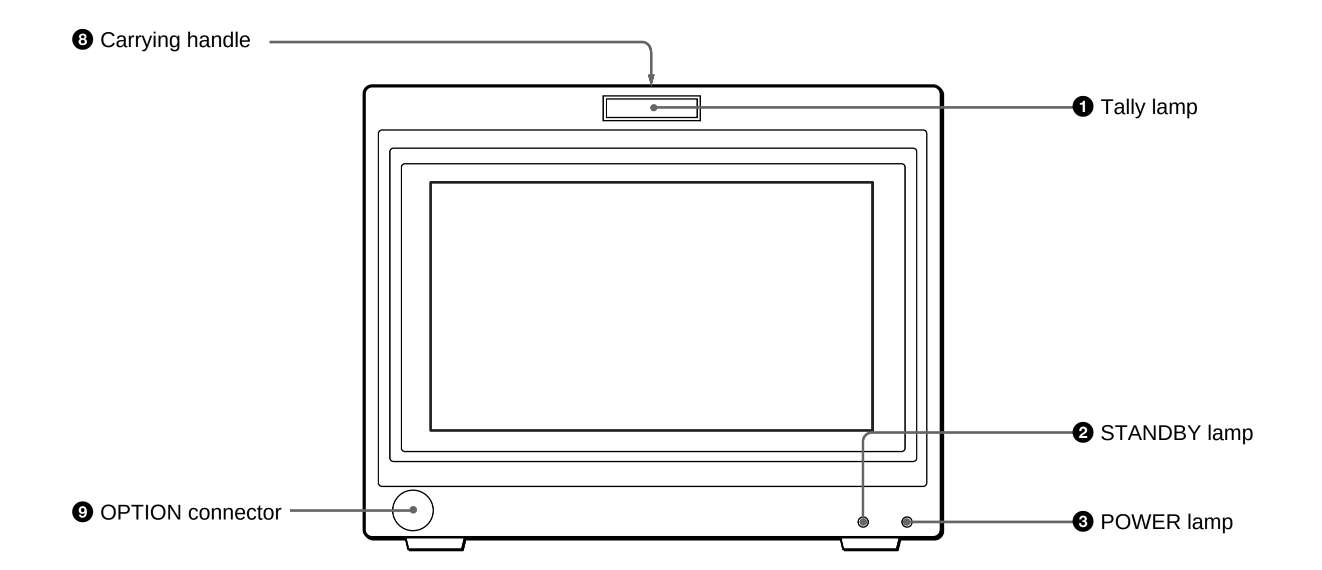
BVM-D9H1U/D9H1E/D9H1A/D9H5U/D9H5E/D9H5A Front Panel

For the BVM-D14H1U/D14H1E/D14H1A/D14H5U/D14H5E/D14H5A, see pages 16(E) to 20(E).

BVM-D9H1U/D9H1E/D9H1A



BVM-D9H5U/D9H5E/D9H5A



This manual explains the location and function of parts and controls of the BVM-D9H5U/D9H5E/D9H5A. The explanation also applies to the optional BKM-10R/11R Monitor Control Unit.

❶ Tally lamp
With factory settings, the tally lamp lights as follows when the pins of the PARALLEL REMOTE [1] connector on the rear panel are shorted:
– in red, when pins No.3 and No.9 are shorted.
– in green, when pins No.4 and No.9 are shorted.
– in amber, when pins No.3, No.4 and No.9 are shorted.

The tally lamp lights as follows when the pins of the PARALLEL REMOTE [2] connector on the rear panel are shorted:
– in red, when pins No.3 and No.5 are shorted.
– in green, when pins No.4 and No.5 are shorted.
– in amber, when pins No.3, No.4 and No.5 are shorted.

By changing the setting in the REMOTE menu, different pins on the remote connector can be used to control the tally lamp.

For information about the REMOTE menu, see "[D] Assigning the Remote Control Functions — REMOTE Menu" on page 37(E).

❷ STANDBY lamp
Lights when the monitor is in standby mode. The monitor will be in standby mode under the following conditions:
- The AC adaptor or battery is attached to the monitor when the STANDBY MODE menu of the SYSTEM CONFIG menu is set to ON.
- The monitor is changed from operation mode to standby mode by external control.

For information about the SYSTEM CONFIG menu, see "[E] Setting the Power-Up Conditions and Data about the Screen Display — SYSTEM CONFIG Menu" on page 39(E).

❸ POWER lamp
Lights when the monitor is put into operation mode from standby mode (see STANDBY lamp ❷) by pressing the POWER switch ❺.

Note
When the STANDBY lamp ❷ is blinking, the monitor cannot be put into operation mode (internal data initialization is taking place). Wait until the STANDBY lamp ❷ is steadily lit.

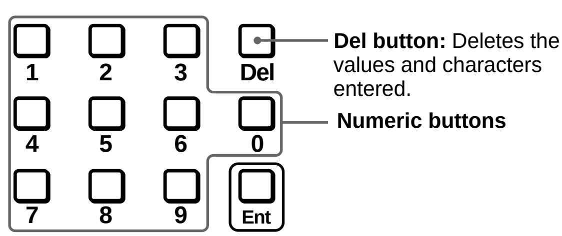
❹ DEGAUSS button
Press to degauss the CRT (every time the monitor is turned on, the CRT is degaussed automatically). To degauss again, wait for more than five minutes.

❺ POWER switch
Press to turn on/off the monitor. By setting with the ADDRESS menu, it is possible to turn on/off the power of the specified monitors only, or of all monitors at the same time.

For information about the ADDRESS menu, see "Selecting the Monitor to Control — ADDRESS Menu" on page 45(E).

❻ Ent button
Use to confirm the items, values and characters entered.

❼ Numeric keypad
Use to designate the channel number for the input signal to be monitored, or to enter the setting values with the menus.



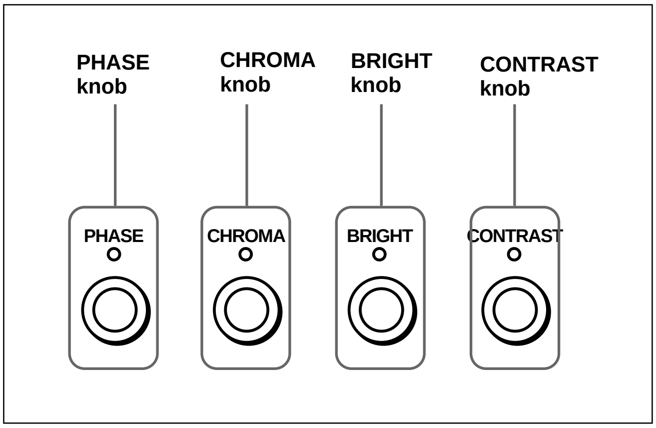
❽ Carrying handle
Pull out to use for carrying the monitor.

❾ OPTION connector
Used to connect the BKM-11R Monitor Control Unit or Auto Setup Probe (BKM-14L, etc.)

❿ VOLUME control
Adjusts the volume of the audio signals from the equipment connected to the AUDIO IN jacks at the rear of the monitor.

⓫ MANUAL adjustment knobs
Each press of one of these knobs turns the knob's green LED on or off. When the corresponding knob is on (lit), it is possible to manually adjust the contrast, brightness, chroma and phase by turning the corresponding knobs. The PHASE knob is also used to select the items or enter the setting values with the menus. It is possible to set the preset value for each adjusting item with the CONTROL PRESET ADJ menu.

For Information about the CONTROL PRESET ADJ menu, see " [A] Preset Adjustment of the Picture Level Control Knobs — CONTROL PRESET ADJ menu" on page 31(E).



Note

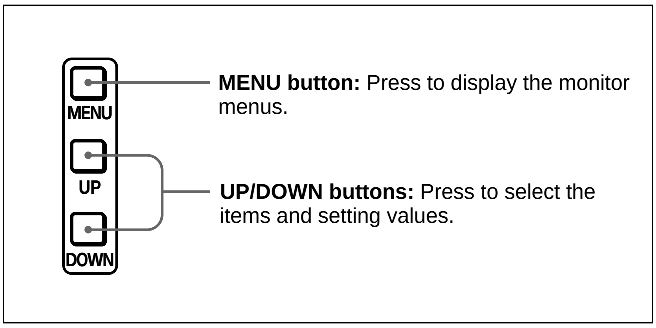
The PHASE and CHROMA knobs may not be adjusted due to the signals. However, these knobs are used for selecting the items or entering the setting values with the menus.

⓬ SHIFT button
Press to select one of the two functions designated to the function buttons ⓭.
Each time the SHIFT button is pressed, the LED turns on (SHIFT ON: lits in amber) and off (SHIFT OFF.)
SHIFT OFF: The functions indicated above the function buttons can be used (the LED of the function button lits in green.)
SHIFT ON: The functions indicated below the function buttons can be used (the LED of the function button lits in amber.)

⓭ Function buttons
Change the operation conditions for the monitor. Each time the button is pressed, the LED turns on and turns off, and the operation conditions are changed. Each button has two functions. Select one of the two functions by pressing the SHIFT button ⓬. When the SHIFT button is set to ON, the LED lights in amber, and when the SHIFT button is set to OFF, the LED of each button lights in green.

For the functions of the function buttons in case of SHIFT OFF and SHIFT ON, see pages 10(E) and 11(E).

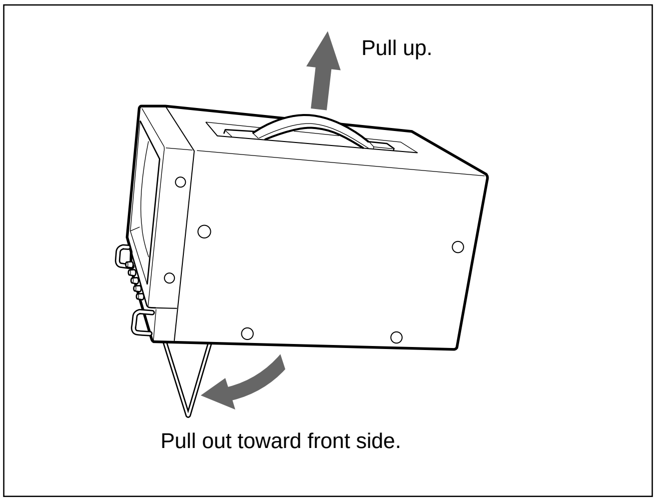
⓮ Menu operation buttons



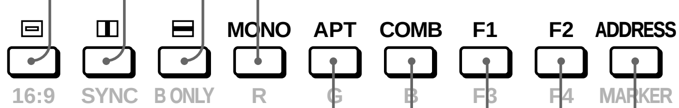
For more information about menu operation, see "Basic Menu Operations" on page 25(E).

⓯ Stand
Pull out to use.

Using the Carrying Handle and Stand



Function buttons in SHIFT OFF mode (LEDs of function buttons in green)



(Underscan) button: When this button is pushed in (ON), the picture is underscanned by 3%, and four ends of the raster is displayed on the screen.

(H delay) button: When this button is pushed in (ON), the picture moves horizontally, and a horizontal sync signal appears approximately one quarter in the left edge of the screen.
- The brightness of the picture increases automatically, and it makes it easy to check the sync part.
- If it is pressed together with the button, a pulse cross picture is displayed.

(V delay) button: When this button is pushed in (ON), the picture moves vertically, and a vertical sync signal appears approximately in the center of the screen.
- The brightness of the picture increases automatically, and it makes it easy to check the sync part.
- If it is pressed together with button, a pulse cross picture is displayed.

MONO button: When this button is pushed in (ON), a monochrome picture is displayed. When the buttons is off, the monitor switches automatically color mode.

Notes
- The MONO button does not function with the RGB signal input.
- When the NTSC or PAL color signals are received and color burst signals are not input, the monitor does not switch to color mode.

ADDRESS button: When this button is pushed in (ON), the ADDRESS menu appears on the screen. By using the ADDRESS menu, operation conditions for multiple monitors are set.
For more information about the ADDRESS menu, see "Selecting the Monitor to Control — ADDRESS Menu" on page 45(E).

F2 button: When this button is pushed in (ON), you can access directly the MANUAL menu of the level 1 of the COLOR TEMP ADJ menu, if the short-cut function is assigned to this button.

F1 button: When this button is pushed in (ON), the characters disappear from the monitor on the MANUAL menu of the level 1 of the CONTROL PRESET ADJ menu, the MANUAL menu of the level 1 of the COLOR TEMP ADJ menu, and the ALIGNMENT menu.

COMB button: This button does not function with this monitor. However, when the BKM-127W NTSC/PAL Input Adaptor (optional) is installed and the NTSC or PAL color signals are received, the monitor can be used with the comb filter turned on.

APT (aperture) button: When this button is pushed in (ON), the frequency response can be modified. The degree of modification is set with the menu. (When RGB signals are input, the button does not function.)

Function buttons in SHIFT ON mode (LEDs of function buttons in amber)

16:9 button: When this button is pushed in (ON), the aspect ratio changes to 16:9, and when set to OFF, the aspect ratio changes to 4:3.
The aspect ratio is fixed to 16:9 when the signal other than 4:3 signal format is input. For details, see "Available Signal Format" on page 53(E).

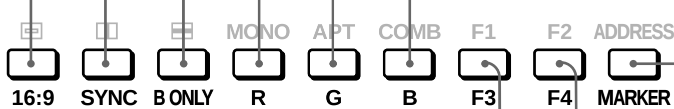
SYNC button: When this button is pushed in (ON), the monitor synchronizes to the sync signal input to the SYNC connectors on the BKM-129X (EXT SYNC). When set to OFF, it synchronizes to the sync signal included in the signals being monitored (INT SYNC).

Notes

- When INT SYNC is selected, use a component including a sync signal on the Y signal, and use RGB signal including a sync signal on the G signal.
- When the BKM-129X is not installed to the monitor or serial digital signals are monitored, INT SYNC is automatically selected. You cannot select EXT SYNC.

B ONLY (blue only) button: When this button is pushed in (ON), red and green signals are cut, and only the blue signal is displayed as a monochrome picture. It makes it easy to adjust CHROMA and PHASE, and to check VTR noise.

R/G/B buttons: When these buttons are pushed in (ON), R(red), G(green), and B(blue) beams are cut respectively.



MARKER button: When this button is pushed in (ON), a 4:3 marker is displayed and it is possible to check the 4:3 aspect area in the 16:9 picture.

Note

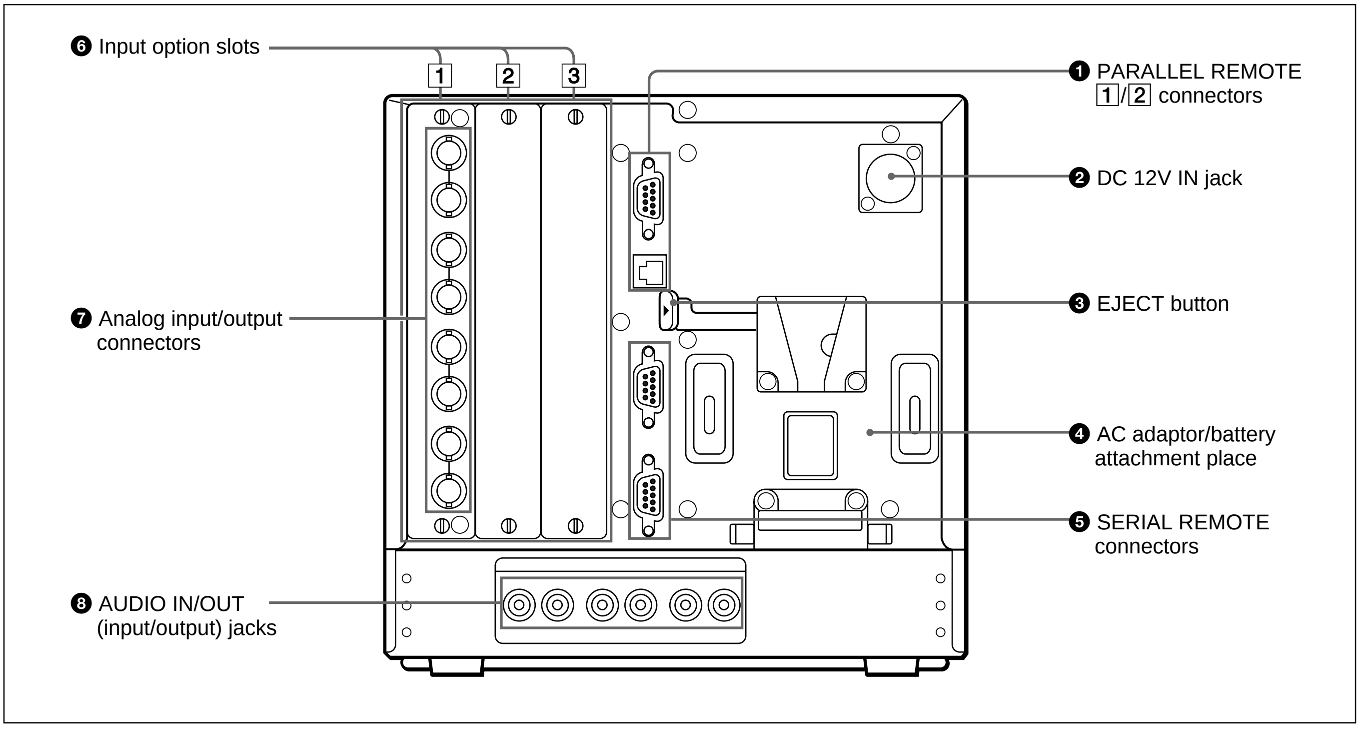
The 4:3 marker is not displayed when the signals of the 4:3 aspect ratio are monitored or the monitor is in H/V delay mode

F3/F4 buttons: For future expansion.

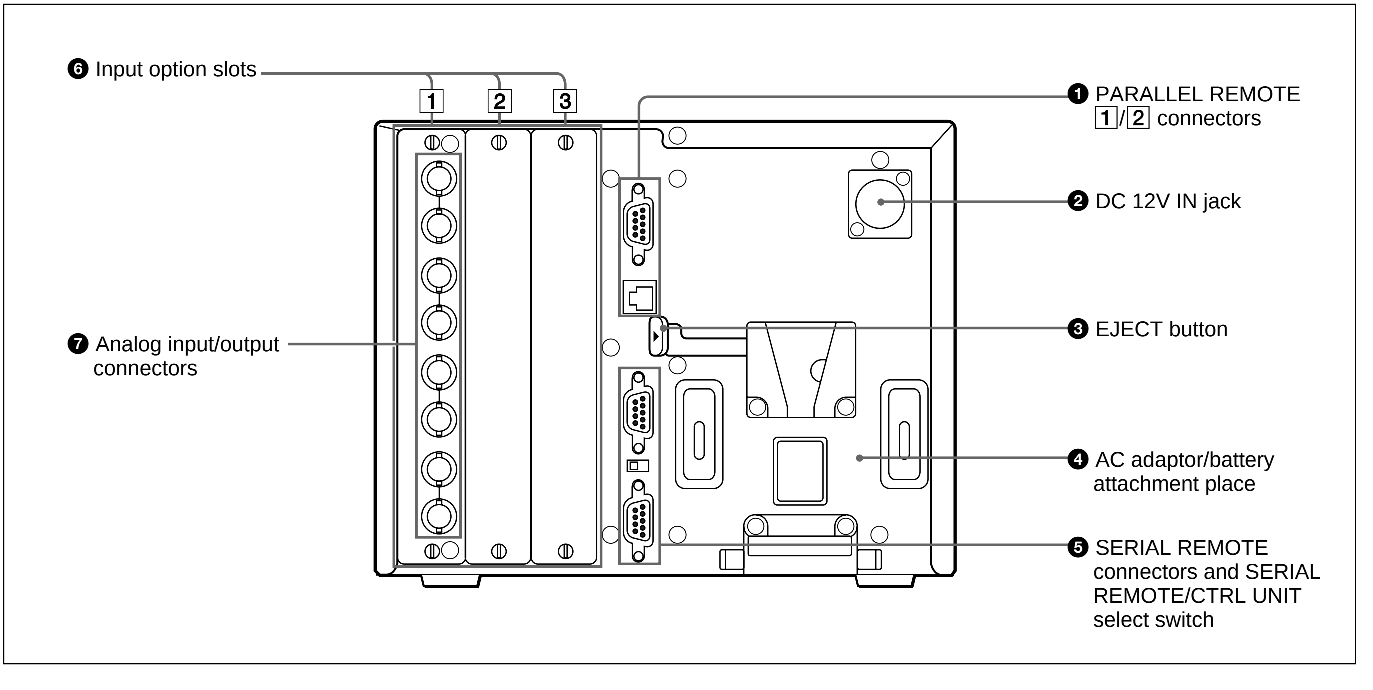
BVM-D9H1U/D9H1E/D9H1A/D9H5U/D9H5E/D9H5A Rear Panel

For the BVM-D14H1U/D14H1E/D14H1A/D14H5U/D14H5E/D14H5A, see pages 21(E) to 23(E).

BVM-D9H5U/D9H5E/D9H5A

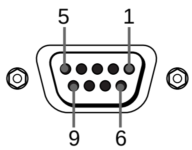


BVM-D9H1U/D9H1E/D9H1A



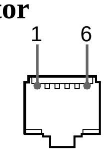
❶ PARALLEL REMOTE [1]/[2] connectors ([1]: female, D-sub 9-pin, [2]: modular connector)
Form a parallel switch and controls the monitor externally. The pin assignment and factory setting function assigned to each pin are given below.

[1]: D-sub 9-pin



Pin number	Functions
1	Set input signal channel 1 (numeric keypad function)
2	Set input signal channel 2 (numeric keypad function)
3	Set red tally lamp on or off
4	Set green tally lamp on or off
5	Select sync signal (SYNC button function)
6	Set underscan on or off
7	Set a 16:9 aspect ratio on or off
8	Set the 4:3 area marker display on or off
9	GND

[2]: modular connector



Pin number	Functions
1	Set input signal channel 1 (numeric keypad function)
2	Set input signal channel 2 (numeric keypad function)
3	Set red tally lamp on or off
4	Set green tally lamp on or off
5	GND
6	Set underscan on or off

All pin function assignments can be changed with the REMOTE menu.

For information about the REMOTE menu, see " [D] Assigning the Remote Control Functions — REMOTE Menu" on page 37(E).

To switch each function between on and off or between enable and disable, change pin connections in the following way.

ON or enabled: Short each pin and pin 9 together **for D-sub 9-pin**.
Short each pin and pin 5 together **for modular connector**.

OFF or disabled: Leave each pin open.

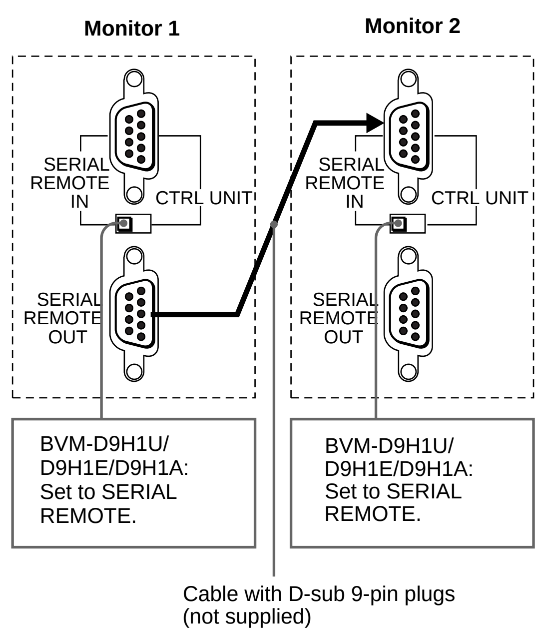
❷ DC 12V IN jack (XLR-type, 4-pin)
Connects the DC 12V external power source to use the monitor.

❸ EJECT button
While sliding this button, remove the AC adaptor or battery.

❹ AC adaptor/battery attachment place
Attach the AC adaptor or battery.

❺ SERIAL REMOTE connectors (female, D-sub 9-pin), and SERIAL REMOTE/CTRL UNIT select switch (BVM-D9H1U/D9H1E/D9H1A only)
These are RS-485 serial interface connectors, used for connecting two or more BVM-xxE/F/G, BVM-Dxx and HDM-xxE series monitors. The IN and OUT connectors form a loop-through connection.
BVM-D9H1U/D9H1E/D9H1A only: The SERIAL REMOTE/CTRL UNIT select switch is set to SERIAL REMOTE at the factory.

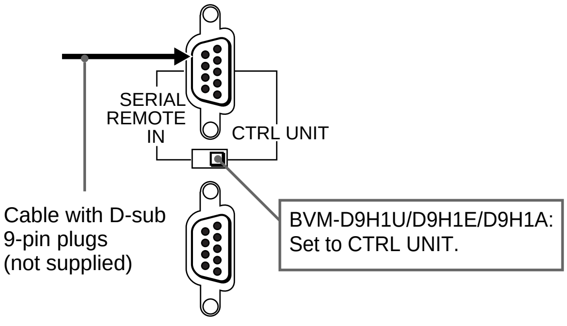
For connecting the monitor (used for daisy chain connections)
Connect two monitors using a cable with D-sub 9-pin plugs such as an RCC-5G (not supplied) as follows:



(continued)

For connecting the BKM-10R Monitor Control Unit

Connect the monitor and control unit using a cable with D-sub 9-pin plugs such as an RCC-5G (not supplied) as follows:



❻ Input option slots (three slots)

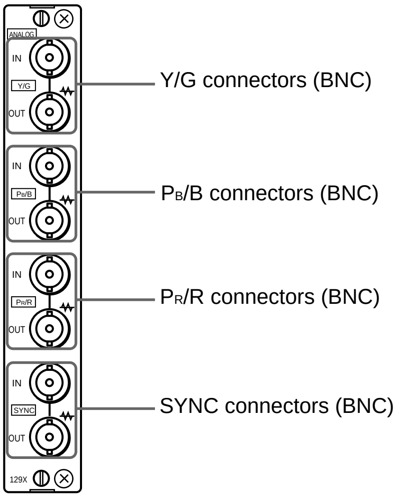
The monitor may be fitted with optional input adaptors up to three.

The BKM-129X is installed to the monitor at the factory.

Notes

- The BKM-142HD uses two input option slots.
- Each adaptor can also be installed into SLOT 1. Install any adaptor to SLOT 1.

❼ Analog input/output connectors (BKM-129X)



RGB signals or component signals (Y/P_B/P_R) can be fed in the IN connectors. The type of signal applied to each connector is set with the INPUT CONFIG menu. The OUT connectors are used for loop-through output of the input signal.

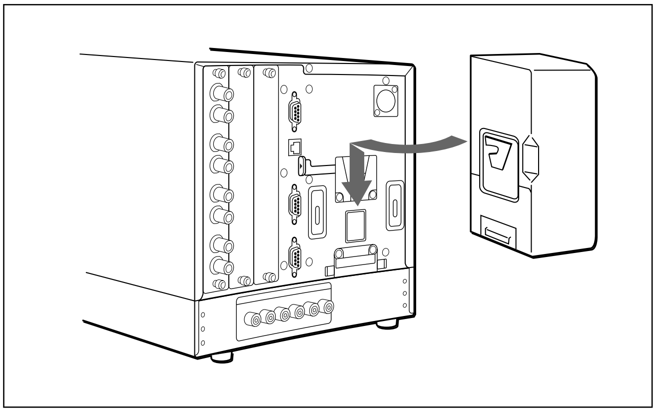
For information about the INPUT CONFIG menu, see " C Setting the Input Configuration — INPUT CONFIG Menu" on page 35(E).

❽ AUDIO IN/OUT (input/output) jacks (BVM-D9H5U/D9H5E/D9H5A only)

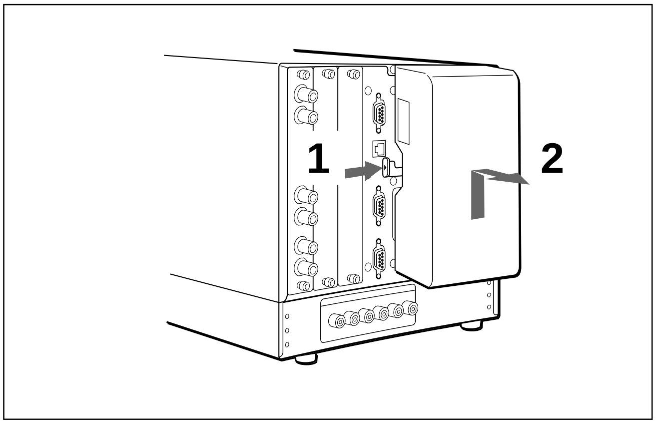
Connects to the audio output jacks of the VCR or microphone amplifier. The monitor is equipped with three input and output jacks. You can obtain the loop-through output from the OUT jacks.

Attaching the AC adaptor or battery

Attaching



Removing the AC adaptor or battery

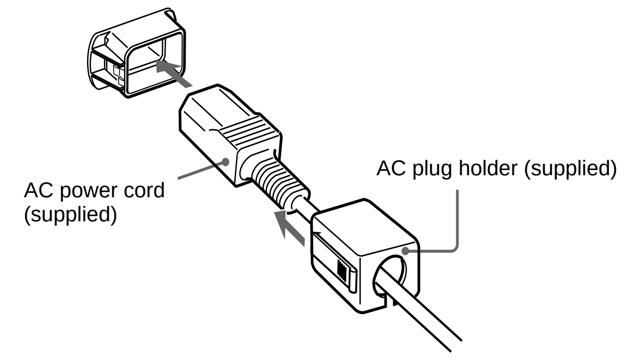


Notes

- Use the supplied AC adaptor for the BVM-D9H1U/ D9H1E/D9H1A/D9H5U/D9H5E/D9H5A models only. It is dangerous to use the AC adaptor for models other than these.
- To remove the AC adaptor, first unplug the AC power cord and then remove the AC adaptor.

Connecting the AC power cord

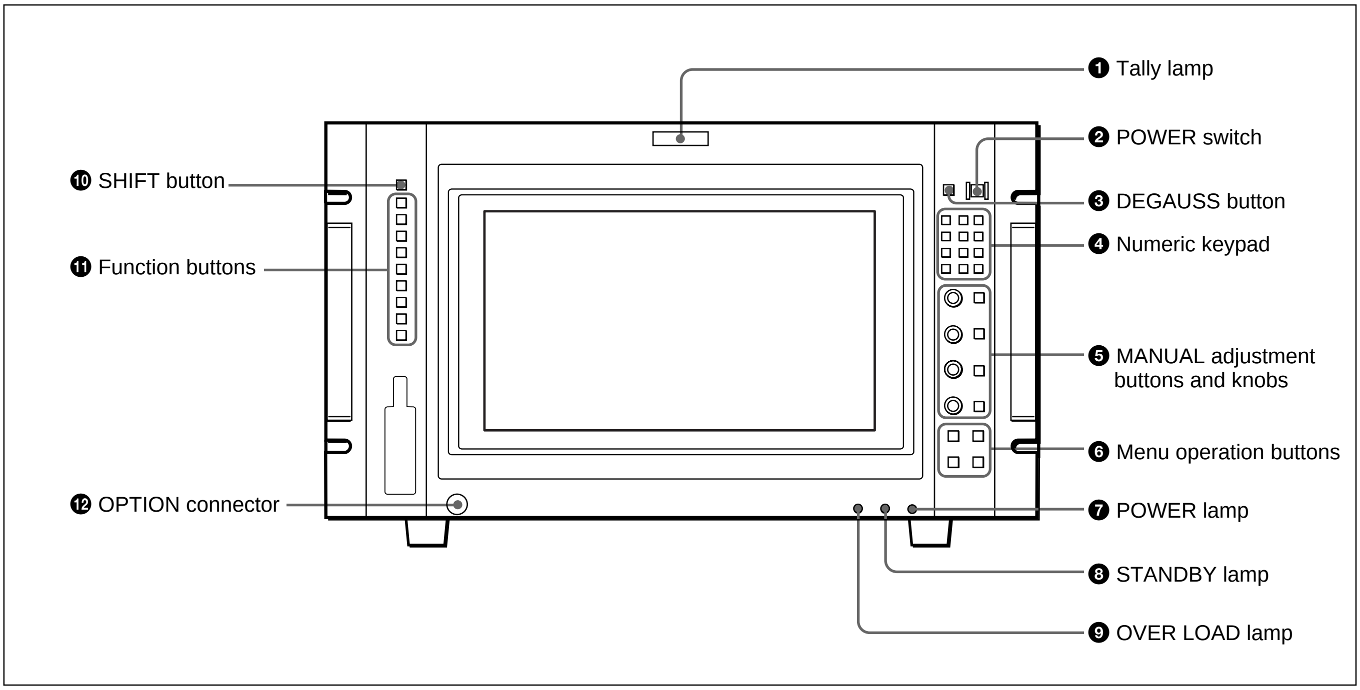
Attach the AC adaptor to the monitor, and then connect the supplied AC power cord.



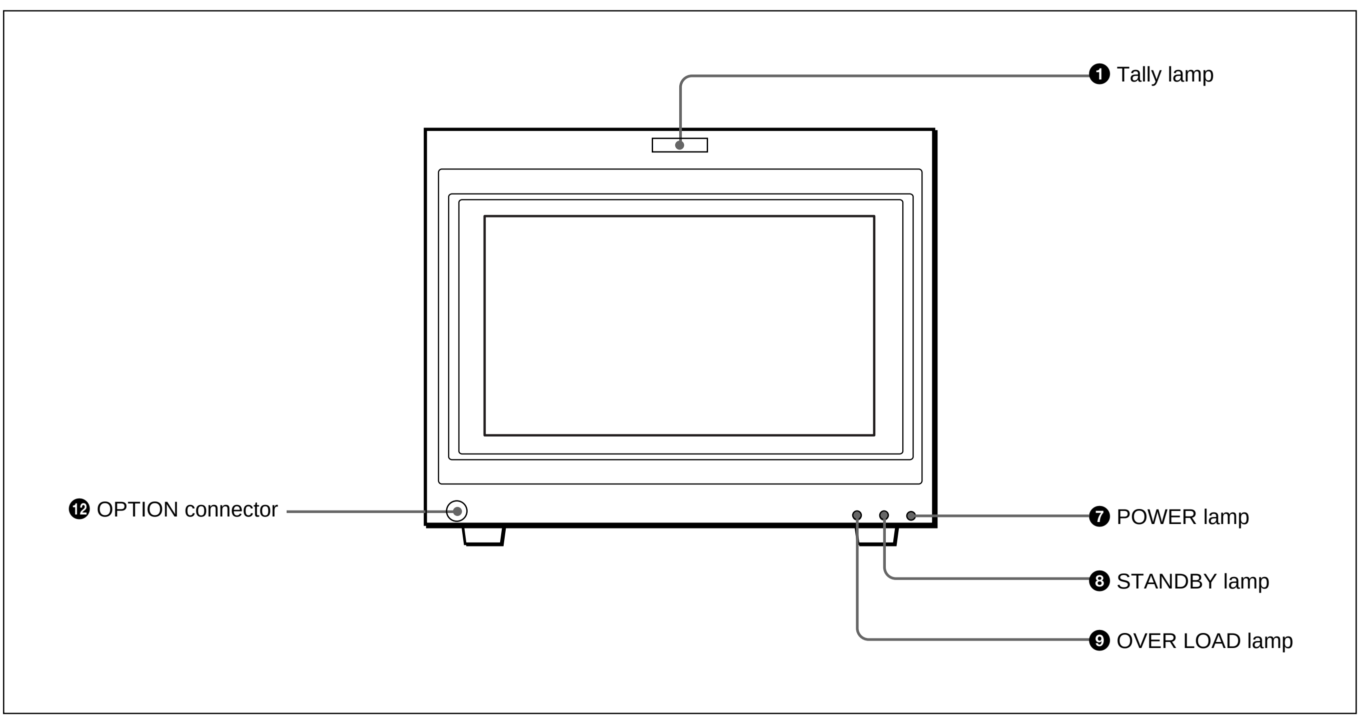
Attach the AC plug holder to the AC power cord, and connect it to the AC IN connector so that the cord does not come loose.

BVM-D14H1U/D14H1E/D14H1A/D14H5U/D14H5E/D14H5A Front Panel

BVM-D14H5U/D14H5E/D14H5A



BVM-D14H1U/D14H1E/D14H1A



This manual explains the location and function of parts and controls of the BVM-D14H5U/D14H5E/D14H5A. The explanation also applies to the optional BKM-10R/11R Monitor Control Unit.

❶ Tally lamp

With factory settings, the tally lamp lights as follows when the pins of the PARALLEL REMOTE 1 connector on the rear panel are shorted:

– in red, when pins No.3 and No.9 are shorted.
– in green, when pins No.4 and No.9 are shorted.
– in amber, when pins No.3, No.4 and No.9 are shorted.

The tally lamp lights as follows when the pins of the PARALLEL REMOTE 2 connector on the rear panel are shorted:

– in red, when pins No.3 and No.5 are shorted.
– in green, when pins No.4 and No.5 are shorted.
– in amber, when pins No.3, No.4 and No.5 are shorted.

By changing the setting in the REMOTE menu, different pins on the remote connector can be used to control the tally lamp.

For information about the REMOTE menu, see "D Assigning the Remote Control Functions — REMOTE Menu" on page 37(E).

❷ POWER switch

Press to turn on/off the monitor. By setting with the ADDRESS menu, it is possible to turn on/off the power of the specified monitors only, or of all monitors at the same time.

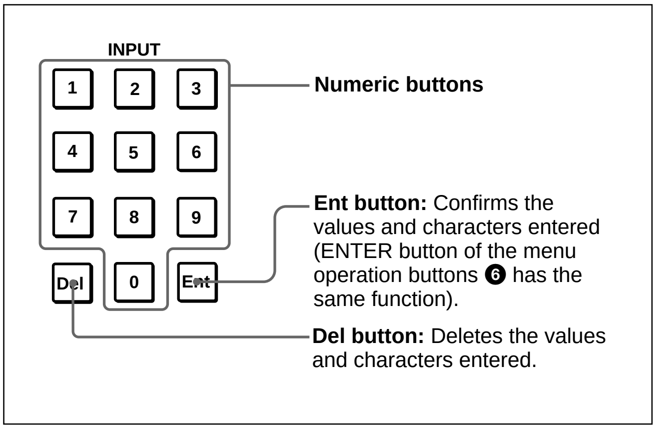
For information about the ADDRESS menu, see "Selecting the Monitor to Control — ADDRESS Menu" on page 45(E).

❸ DEGAUSS button

Press to degauss the CRT (every time the monitor is turned on, the CRT is degaussed automatically). To degauss again, wait for more than five minutes.

❹ Numeric keypad

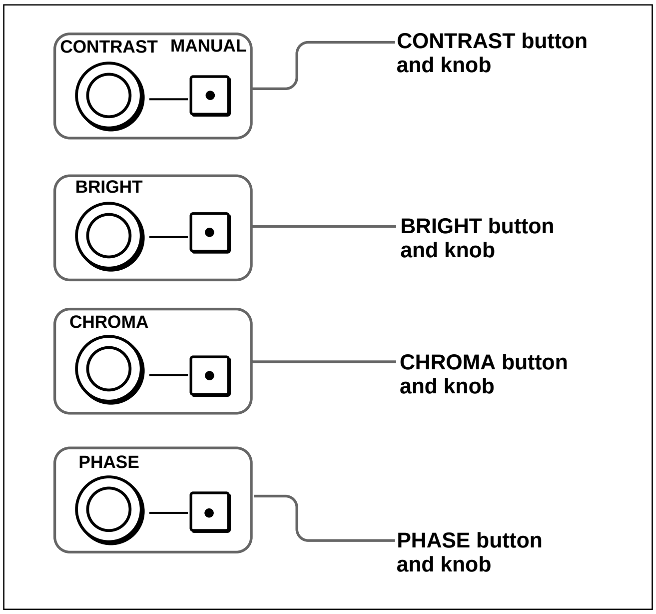
Use to designate the channel number for the input signal to be monitored, or to enter the setting values with the menus.



❺ MANUAL adjustment buttons and knobs

Each press of one of these buttons turns the button's green LED on or off. When the corresponding button is on (lit), it is possible to manually adjust the contrast, brightness, chroma and phase by turning the corresponding knobs. The PHASE knob is also used to enter the setting values with the menus. It is possible to set the preset value for each adjusting item with the CONTROL PRESET ADJ menu.

For Information about the CONTROL PRESET ADJ menu, see " A Preset Adjustment of the Picture Level Control Knobs — CONTROL PRESET ADJ menu" on page 31(E).

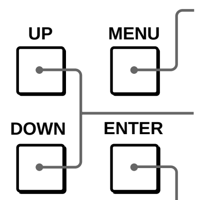


Note

The PHASE and CHROMA knobs may not be adjusted due to the signals. However, these knobs are used for selecting the items or entering the setting values with the menus.

(continued)

❻ Menu operation buttons



For more information about menu operation, see "Basic Menu Operations" on page 25(E).

❼ POWER lamp

Lights when the monitor is put into operation mode from standby mode (see STANDBY lamp ❽) by pressing the POWER switch ❷.

Note

When the STANDBY lamp ❽ is blinking, the monitor cannot be put into operation mode (internal data initialization is taking place). Wait until the STANDBY lamp ❽ is steadily lit.

❽ STANDBY lamp

Lights when the monitor is in standby mode. The monitor will be in standby mode under the following conditions:

- The MAIN POWER switch (on the rear panel) is turned on when the STANDBY MODE menu of the SYSTEM CONFIG menu is set to ON (the STANDBY lamp will blink for a few moments after the switch is turned on, then will light).
- The monitor is changed from operation mode to standby mode by external control.

For information about the SYSTEM CONFIG menu, see "E Setting the Power-Up Conditions and Data about the Screen Display — SYSTEM CONFIG Menu" on page 39(E).

❾ OVER LOAD lamp

Lights when some malfunction has occured.
When the OVER LOAD lamp is lit, consult your nearest Sony service facilities.

❿ SHIFT button

Press to select one of the two functions designated to the function buttons ⓫.
Each time the SHIFT button is pressed, the LED turns on (SHIFT ON: lits in amber) and off (SHIFT OFF.)

SHIFT OFF: The functions indicated above the function buttons can be used (the LED of the function button lits in green.)

SHIFT ON: The functions indicated below the function buttons can be used (the LED of the function button lits in amber.)

⓫ Function buttons

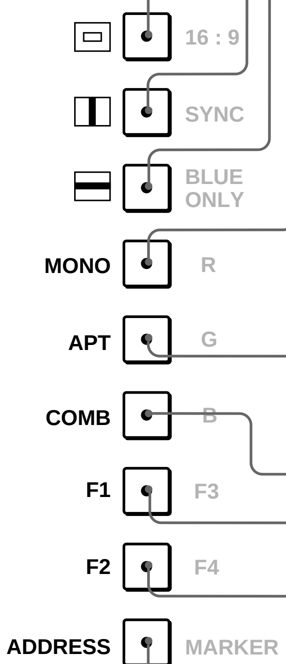
Change the operation conditions for the monitor.
Each time the button is pressed, the LED turns on and turns off, and the operation conditions are changed.
Each button has two functions. Select one of the two functions by pressing the SHIFT button ❿. When the SHIFT button is set to ON, the LED lights in amber, and when the SHIFT button is set to OFF, the LED of each button lights in green.

For the functions of the function buttons in case of SHIFT OFF and SHIFT ON, see pages 19(E) and 20(E).

⓬ OPTION connector

Used to connect the BKM-11R Monitor Control Unit or Auto Setup Probe (BKM-14L, etc.)

Function buttons in SHIFT OFF mode (LEDs of function buttons in green)



▭ **(Underscan) button:** When this button is pushed in (ON), the picture is underscanned by 3%, and four ends of the raster is displayed on the screen.

◨ **(H delay) button:** When this button is pushed in (ON), the picture moves horizontally, and a horizontal sync signal appears approximately one quarter in the left edge of the screen.

- The brightness of the picture increases automatically, and it makes it easy to check the sync part.
- If it is pressed together with the ⊟ button, a pulse cross picture is displayed.

⊟ **(V delay) button:** When this button is pushed in (ON), the picture moves vertically, and a vertical sync signal appears approximately in the center of the screen.

- The brightness of the picture increases automatically, and it makes it easy to check the sync part.
- If it is pressed together with ◨ button, a pulse cross picture is displayed.

MONO button: When this button is pushed in (ON), a monochrome picture is displayed. When the buttons is off, the monitor switches automatically color mode.

Notes

- The MONO button does not function with the RGB signal input.
- When the NTSC or PAL color signals are received and color burst signals are not input, the monitor does not switch to color mode.

APT (aperture) button: When this button is pushed in (ON), the frequency response can be modified. The degree of modification is set with the menu. (When RGB signals are input, the button does not function.)

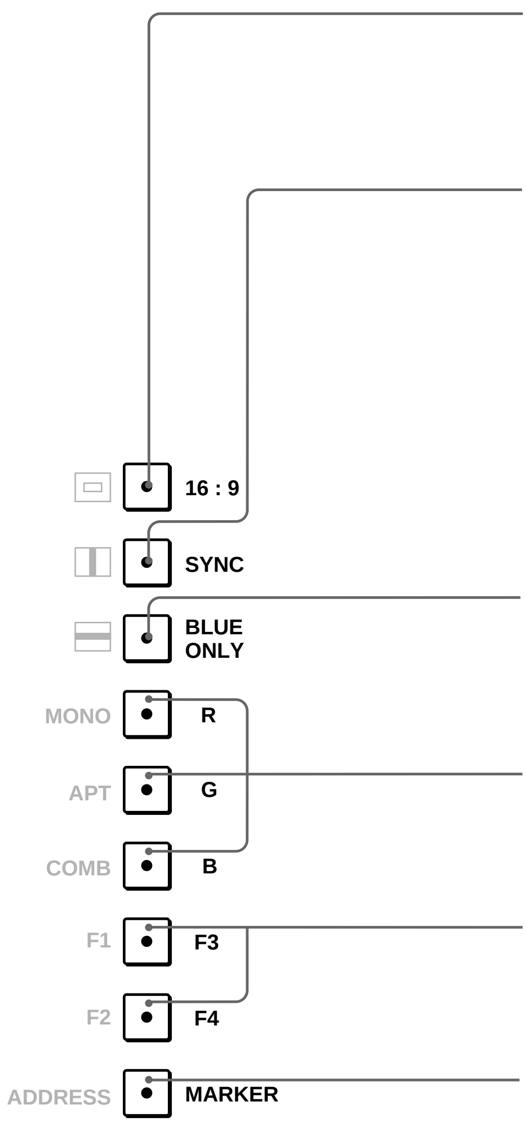
COMB button: This button does not function with this monitor.
However, when the BKM-127W NTSC/PAL Input Adaptor (optional) is installed and the NTSC or PAL color signals are received, the monitor can be used with the comb filter turned on.

F1 button: When this button is pushed in (ON), the characters disappear from the monitor on the MANUAL menu of the level 1 of the CONTROL PRESET ADJ menu, the MANUAL menu of the level 1 of the COLOR TEMP ADJ menu, and the ALIGNMENT menu.

F2 button: When this button is pushed in (ON), you can access directly the MANUAL menu of the level 1 of the COLOR TEMP ADJ menu, if the short-cut function is assigned to this button.

ADDRESS button: When this button is pushed in (ON), the ADDRESS menu appears on the screen. By using the ADDRESS menu, operation conditions for multiple monitors are set.
For more information about the ADDRESS menu, see "Selecting the Monitor to Control — ADDRESS Menu" on page 45(E).

Function buttons in SHIFT ON mode (LEDs of function buttons in amber)



16:9 button: When this button is pushed in (ON), the aspect ratio changes to 16:9, and when set to OFF, the aspect ratio changes to 4:3.
The aspect ratio is fixed to 16:9 when the signal other than 4:3 signal format is input. For details, see "Available Signal Format" on page 53(E).

SYNC button: When this button is pushed in (ON), the monitor synchronizes to the sync signal input to the SYNC connectors on the BKM-129X (EXT SYNC). When set to OFF, it synchronizes to the sync signal included in the signals being monitored (INT SYNC).

Notes

- When INT SYNC is selected, use a component including a sync signal on the Y signal, and use RGB signal including a sync signal on the G signal.
- When the BKM-129X is not installed to the monitor or serial digital signals are monitored, INT SYNC is automatically selected. You cannot select EXT SYNC.

BLUE ONLY button: When this button is pushed in (ON), red and green signals are cut, and only the blue signal is displayed as a monochrome picture. It makes it easy to adjust CHROMA and PHASE, and to check VTR noise.

R/G/B buttons: When these buttons are pushed in (ON), R(red), G(green), and B(blue) beams are cut respectively.

F3/F4 buttons: For future expansion.

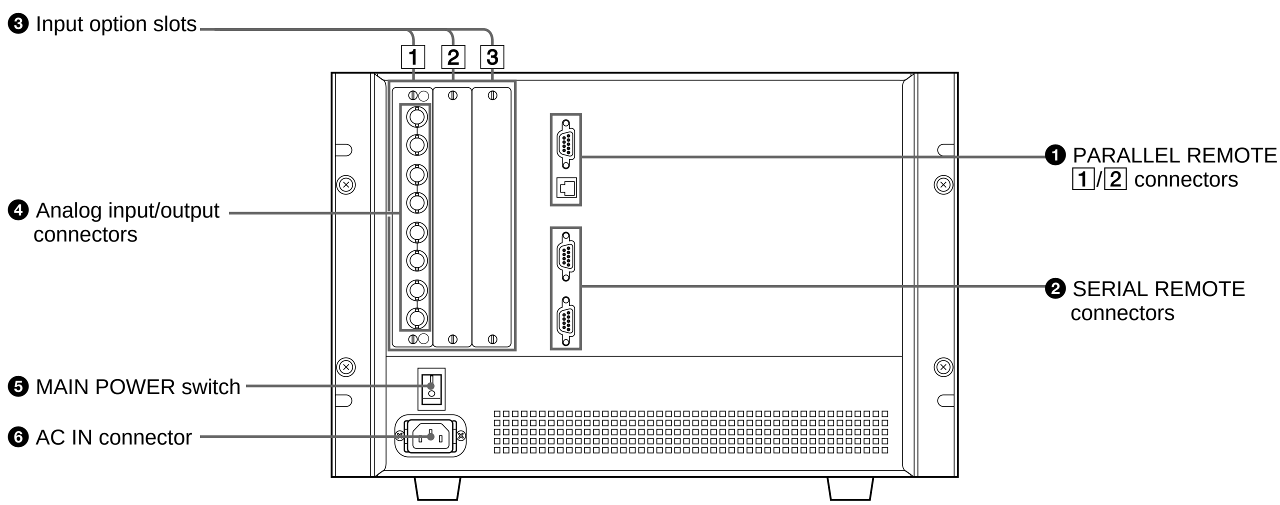
MARKER button: When this button is pushed in (ON), a 4:3 marker is displayed and it is possible to check the 4:3 aspect area in the 16:9 picture.

Note

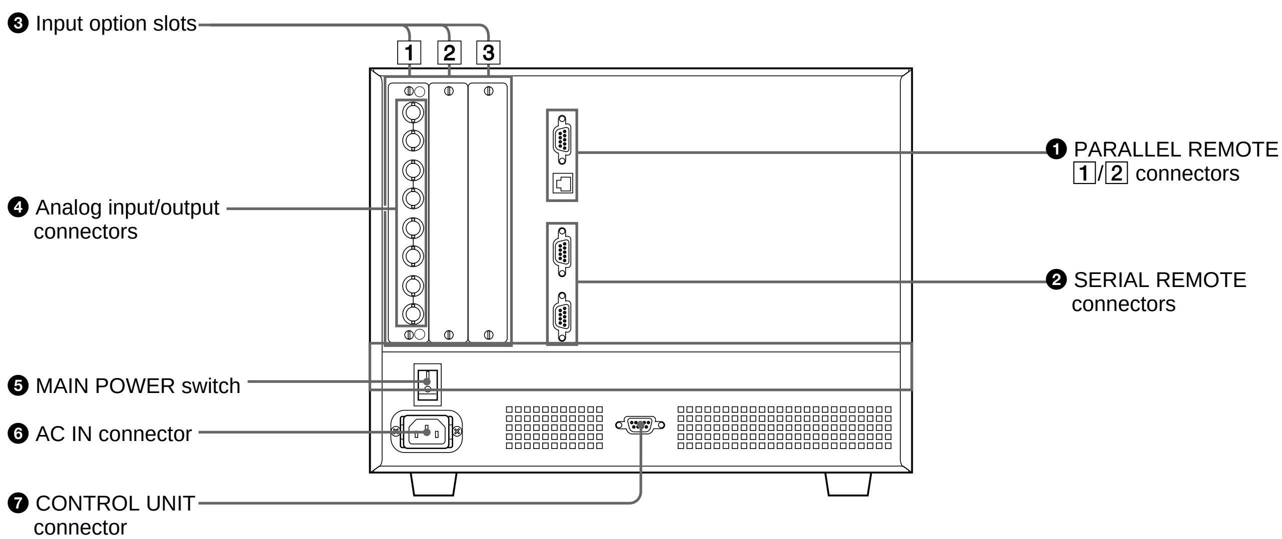
The 4:3 marker is not displayed when the signals of the 4:3 aspect ratio are monitored or the monitor is in H/V delay mode

BVM-D14H1U/D14H1E/D14H1A/D14H5U/D14H5E/D14H5A Rear Panel

BVM-D14H5U/D14H5E/D14H5A



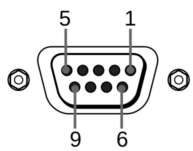
BVM-D14H1U/D14H1E/D14H1A



(continued)

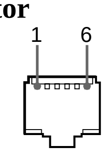
❶ PARALLEL REMOTE 1/2 connectors (1: female, D-sub 9-pin, 2: modular connector)
Form a parallel switch and controls the monitor externally. The pin assignment and factory setting function assigned to each pin are given below.

1: D-sub 9-pin



Pin number	Functions
1	Set input signal channel 1 (numeric keypad function)
2	Set input signal channel 2 (numeric keypad function)
3	Set red tally lamp on or off
4	Set green tally lamp on or off
5	Select sync signal (SYNC button function)
6	Set underscan on or off
7	Set a 16:9 aspect ratio on or off
8	Set the 4:3 area marker display on or off
9	GND

2: modular connector



Pin number	Functions
1	Set input signal channel 1 (numeric keypad function)
2	Set input signal channel 2 (numeric keypad function)
3	Set red tally lamp on or off
4	Set green tally lamp on or off
5	GND
6	Set underscan on or off

All pin function assignments can be changed with the REMOTE menu.

For information about the REMOTE menu, see " D Assigning the Remote Control Functions — REMOTE Menu" on page 37(E).

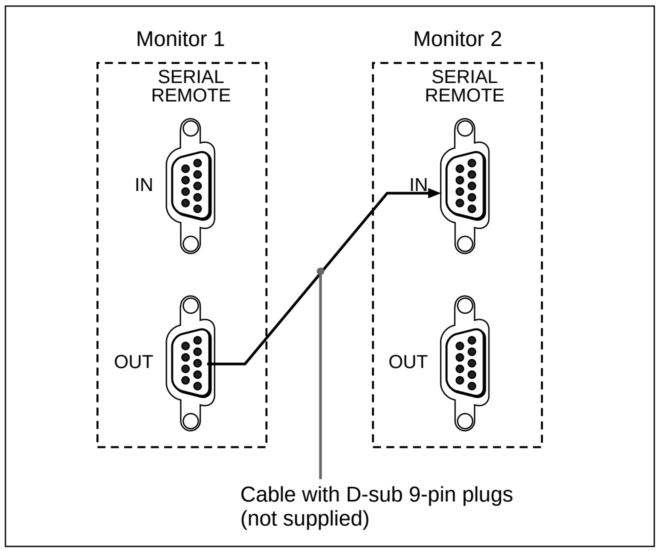
To switch each function between on and off or between enable and disable, change pin connections in the following way.

ON or enabled: Short each pin and pin 9 together **for D-sub 9-pin**.
Short each pin and pin 5 together **for modular connector**.

OFF or disabled: Leave each pin open.

❷ SERIAL REMOTE connectors (female, D-sub 9-pin)
These are RS-485 serial interface connectors, used for connecting two or more BVM-xxE/F/G, BVM-Dxx and HDM-xxE series monitors.
The IN and OUT connectors form a loop-through connection.

Connect two monitors using a cable with D-sub 9-pin plugs such as an RCC-5G (not supplied) as shown in the figure.

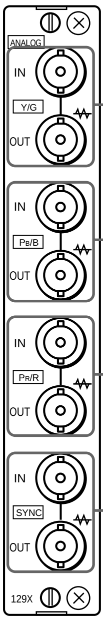


❸ Input option slots (three slots)
The monitor may be fitted with optional input adaptors up to three.
The BKM-129X is installed to the monitor at the factory.

Notes

- The BKM-142HD uses two input option slots.
- Each adaptor can also be installed into SLOT 1. Install any adaptor to SLOT 1.

❹ **Analog input/output connectors (BKM-129X)**



RGB signals or component signals (Y/PB/PR) can be fed in the IN connectors. The type of signal applied to each connector is set with the INPUT CONFIG menu. The OUT connectors are used for loop-through output of the input signal.

For information about the INPUT CONFIG menu, see " C *Setting the Input Configuration — INPUT CONFIG Menu" on page 35(E).*

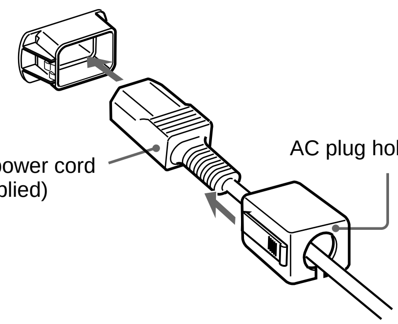
❺ **MAIN POWER switch**

When turned on, the monitor enters operation mode. By setting in the SYSTEM CONFIG menu, the monitor can also be set to enter standby mode when the MAIN POWER switch is turned on.

For information about the SYSTEM CONFIG menu, see " E *Setting the Power-Up Conditions and Data about the Screen Display — SYSTEM CONFIG Menu" on page 39(E).*

❻ **AC IN connector (3-pin)**

Connects the monitor to an AC power source, via the supplied AC power cord.



Attach the AC plug holder to the AC power cord, and connect it to the AC IN connector so that the cord does not come loose.

❼ **CONTROL UNIT connector (female, D-sub 9-pin) (BVM-D14H1U/D14H1E/D14H1A only)**

Connects a monitor control unit such as the BKM-10R using a cable with D-sub 9-pin plugs such as an RCC-5G (not supplied).

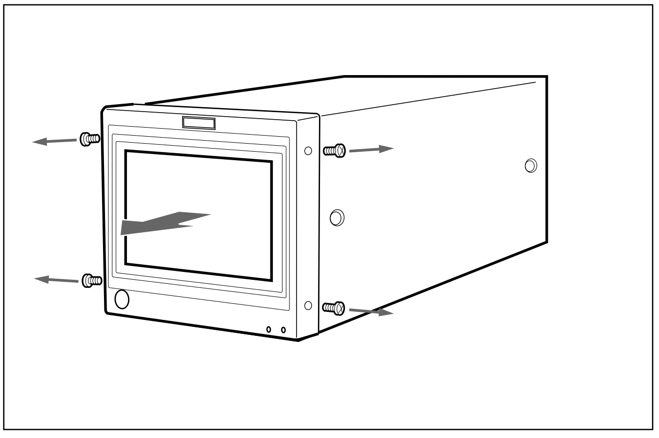
Installation of the 4:3 Mask

When the aspect ratio is switched from 16:9 to 4:3, replace the 16:9 mask with the supplied 4:3 mask.

BVM-D9H1U/D9H1E/D9H1A/ D9H5U/D9H5E/D9H5A

Installing the 4:3 mask

1 Remove four screws from both sides of the monitor and then remove the16:9 mask.



2 Install the 4:3 mask (supplied) and fix both sides with four screws.

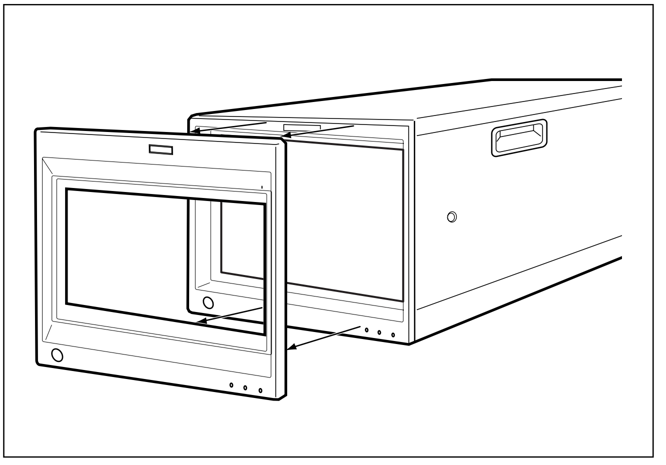
Replacing the 16:9 mask

Remove the 4:3 mask and replace the 16:9 mask using the same procedures as those for installing the 4:3 mask.

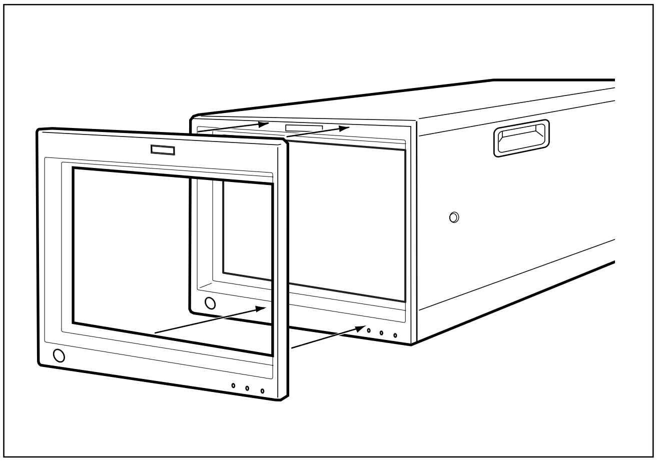
BVM-D14H1U/D14H1E/D14H1A/ D14H5U/D14H5E/D14H5A

Installing the 4:3 mask

1 Remove the 16:9 mask.



2 Install the 4:3 mask (supplied).
① Attach the lower portion of the mask.
② Attach the upper portion of the mask by pressing it until the click.



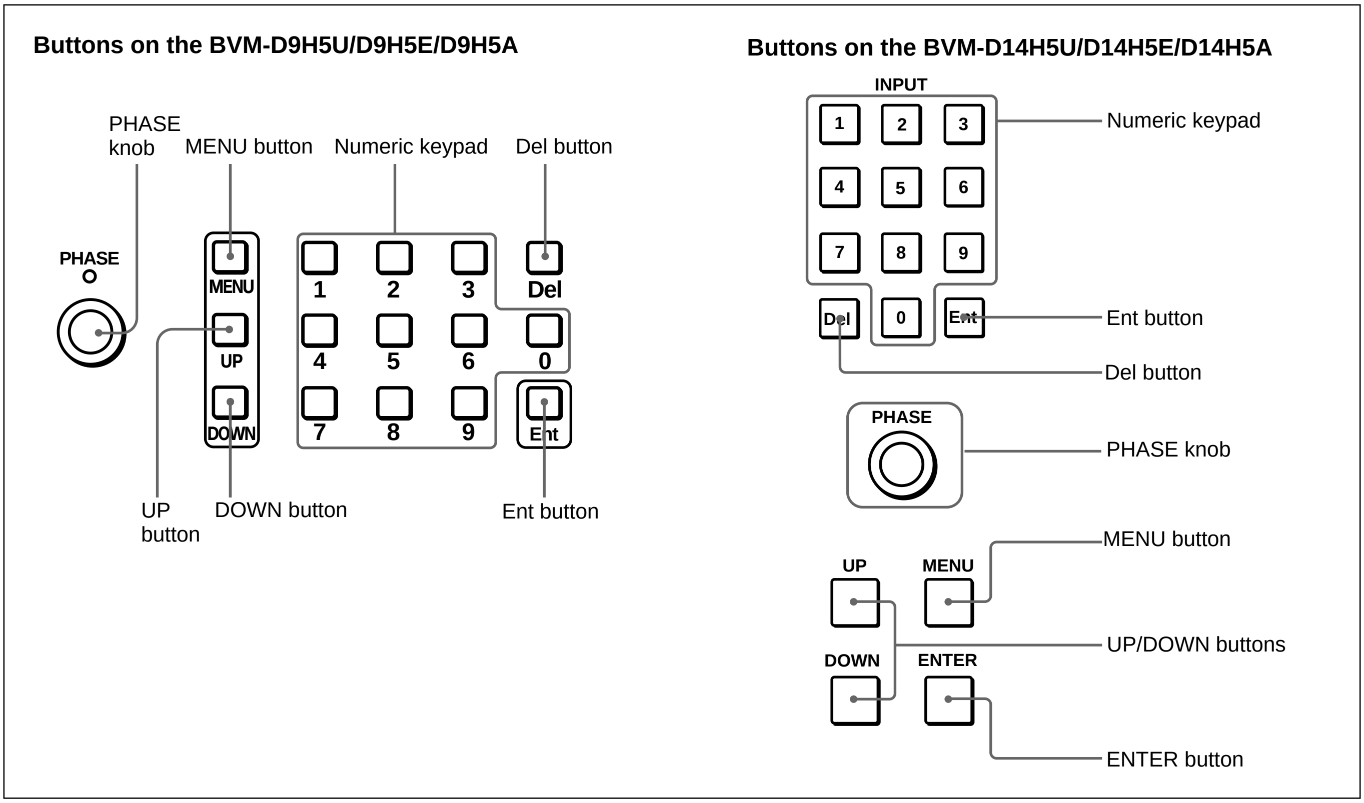
Replacing the 16:9 mask

Remove the 4:3 mask and replace the 16:9 mask using the same procedures as those for installing the 4:3 mask.

Basic Menu Operations

Menu Operation Buttons

The menus are operated using the menu operation buttons on the front panel of the monitor or BKM-10R/11R Monitor Control Unit.

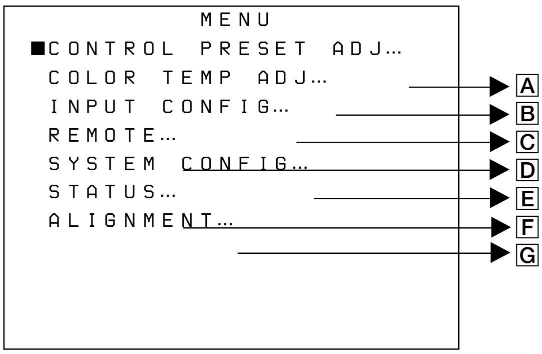


The functions of the menu operation buttons are described below.

Button	Function
UP button	Moves the cursor upward. In setting mode, increases the setting and adjustment values.
DOWN button	Moves the cursor downward. In setting mode, decreases the setting and adjustment values.
MENU button	Displays the Menus. Goes back to the menu of the upper level (on the Main Menu, goes back to the normal picture).
ENTER button/ Ent button	Executes the items selected and settings.
PHASE knob	By turning this knob clockwise, the cursor moves upward. In setting mode, increases the setting and adjustment values (has the same function as UP button). By turning this knob counterclockwise, the cursor moves downward. In setting mode, decreases the setting and adjustment values (has the same function as DOWN button).
Numeric keypad	Enters the numerical values.
Del button	Deletes the values and characters entered.

Displaying the Menus

Press the MENU button.
The menu list is displayed on the screen.



Menu List

When you select one item on the main menu, the level 1 menu corresponding to the selected item on the main menu appears.

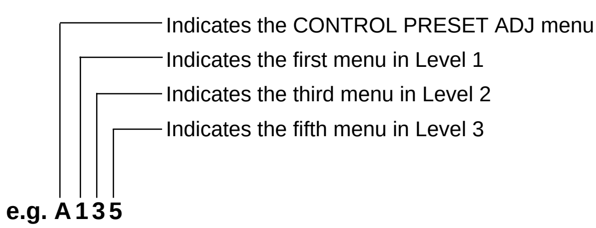
For information about the items on the main menu, see "Menu Structure" on page 30(E).

Note

Menu settings that cannot be changed are displayed in blue.

About menu numbers

For purposes of explanation in this manual, each menu is preceded by menu numbers. The alphabet determines the classification of menus on the Menu List (Main Menu), and the numbers determine the level and the order. These menu numbers are not shown on the screen.



Note

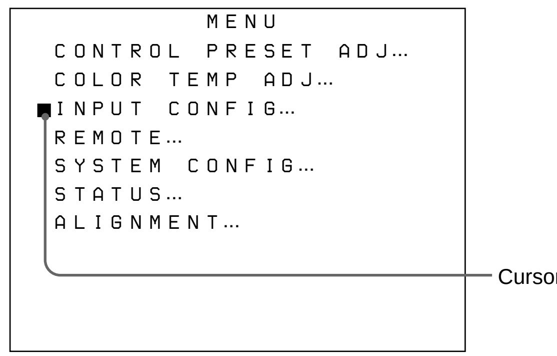
Only the menus which require explanation are preceded by menu numbers. Thus, the menu number is counted without menus which do not require explanation.

Menu Operation

Follow the steps described below to display the menu and perform the adjustment or setup you wish.

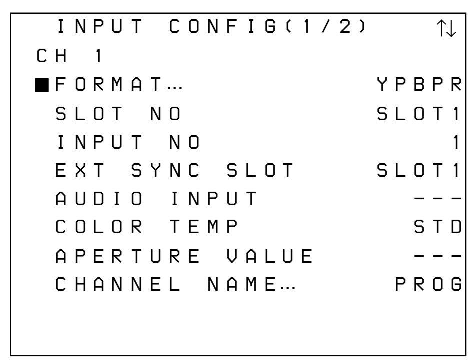
1 Press the MENU button.
The Menu List is displayed.

2 Using the UP/DOWN buttons or PHASE knob, move the cursor to the desired item. (Example: select the INPUT CONFIG menu by pressing the DOWN button.)



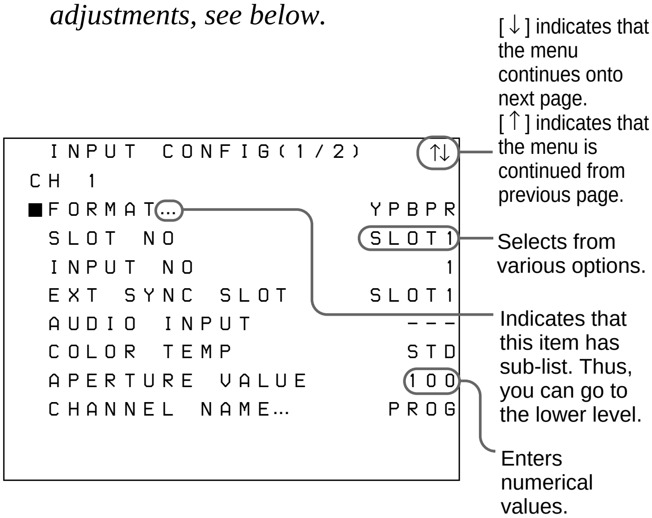
Menu List

3 Press the ENTER button or Ent button.
The Level 1 of the selected menu is displayed.



(continued)

4 Repeat steps **2** and **3** until the desired menu is displayed.
For more information about setting and adjustments, see below.



To abort menu operation

Press the MENU button. The menu of the upper level is displayed.
The setting or adjustment being performed is canceled, and data loading or saving is aborted.

If "NG" or "ERROR" appears during menu operation

Press the MENU button to return to the menu in use.

Choosing one of two or more selections

Selecting in setting mode

1 Using the UP/DOWN buttons or PHASE knob, move the cursor to the desired item and press the ENTER or Ent button.
The selected item is displayed in yellow text and set to setting mode.

```
  INPUT CONFIG(1/2)      ↑↓
CH 1
  FORMAT…             YPBPR
  SLOT NO             SLOT1
  INPUT NO                1
■EXT SYNC SLOT        SLOT1
  AUDIO INPUT           ---
  COLOR TEMP            STD
  APERTURE VALUE        ---
  CHANNEL NAME…        PROG
```

2 Using the UP/DOWN buttons or PHASE knob, change the setting.

3 Press the ENTER or Ent button.
The setting is confirmed (The item is displayed in white text again).

Selecting from the setting list

1 Using the UP/DOWN buttons or PHASE knob, move the cursor to the desired item in the setting list.

```
      CHANNEL NAME
CH 1
■PROG
  EDIT
  CAM
  VTR

  NEW NAME
```

2 Press the ENTER or Ent button.
The display returns to the menu of the upper level, and the selected setting is executed.

Entering a numerical value

1 Using the UP/DOWN buttons or PHASE knob, move the cursor to the desired item and press the ENTER or Ent button.
The selected item is displayed in yellow text and set to setting mode.

```
  INPUT CONFIG(1/2)     ↑↓
CH 1
  FORMAT…            YPBPR
  SLOT NO            SLOT1
  INPUT NO               1
  EXT SYNC SLOT      SLOT1
  AUDIO INPUT          ---
  COLOR TEMP           STD
■APERTURE VALUE        100
  CHANNEL NAME…       PROG
```

2 Set the value in one of the following three ways:
- Enter the value directly using the numeric keypad and press the ENTER or Ent button
- Select the value using the UP/DOWN buttons
- Select the value using the PHASE knob

3 Press the ENTER or Ent button.
The setting is confirmed (The item is displayed in white text again).

Entering characters

1 Display the setting menu and set the cursor to NEW NAME using the UP/DOWN buttons or PHASE knob.

```
      CHANNEL NAME
CH 1
  PROG
  EDIT
  CAM
  VTR

■NEW NAME
```

2 Press the ENTER or Ent button.
"?" is displayed in yellow. The "?" indicates the position where character input is possible.

```
      CHANNEL NAME
CH 1
  PROG
  EDIT
  CAM
  VTR

■NEW NAME
  ?
```

3 Select the character you wish to enter using the UP/DOWN buttons or PHASE knob.
When you press the UP button, or turn the PHASE knob clockwise, the characters and symbols appear in the order shown below.

A B ....Y Z 0 1 ....8 9 (,) : ; .
- + / & (space) ?

If you press the UP/DOWN button or turn the PHASE knob counterclockwise, the characters and symbols appear in the reverse order described above.

4 Press the ENTER or Ent button.
The selected character is entered.

```
      CHANNEL NAME
CH 1
  PROG
  EDIT
  CAM
  VTR

■NEW NAME
  C?
```

5 Repeat steps **3** and **4** until all the characters are entered, then press the ENTER or Ent button.
The selected characters are confirmed, and the display returns to the menu of the previous level.

To correct the entered character

Press the Del button on the numeric keypad. The character on the left side of the "?"(in yellow) is deleted.

ADDRESS Menu

In addition to the menus displayed on the menu list, the ADDRESS menu is provided. This ADDRESS menu is used to select the monitor or the monitor group, so that when several monitors are connected together via serial remote ports, the control panel can select which monitor to control.
To display or exit the ADDRESS menu, press the ADDRESS button. The method of choosing menu items and changing settings is the same as with the other menus.

For information about the ADDRESS menu, see "Selecting the Monitor to Control —ADDRESS Menu" on page 45(E).

Menu Structure

Menus consist of one to three levels.

Detailed information on the levels of menus is described at the top of explanation of each menu.

	Main Menu	Functions
A	**CONTROL PRESET ADJ menu**	Sets the preset values for the input signal's chroma, contrast, phase, and brightness. (page 31(E))
B	**COLOR TEMP ADJ menu**	Sets the color temperature. (page 33(E))
C	**INPUT CONFIG menu**	Sets the input channel. (page 35(E))
D	**REMOTE menu**	Sets the remote control functionality. (page 37(E))
E	**SYSTEM CONFIG menu**	Sets the power-up conditions and data about the screen display. (page 39(E))
F	**STATUS menu**	Displays the information about the monitor or options installed in the monitor. (page 42(E))
G	**ALIGNMENT menu**	Adjusts the position, size and geometry of the picture. (page 43(E))

A Preset Adjustment of the Picture Level Control Knobs — CONTROL PRESET ADJ Menu

Overview

The preliminary adjustments of chroma, phase, contrast and brightness are carried out with the CONTROL PRESET ADJ menu to set the preset values to the knobs for the above-mentioned adjustments.

Preset values can be set in the following two ways:

- **Adjustment with the MANUAL adjustment knobs (MANUAL menu)**
- **Automatic adjustment (AUTO menu)**
  An external color bar signal is necessary.

Note

After installing the optional board, carry out AUTO adjustment.

Structure of the CONTROL PRESET ADJ Menu

Level 1	Level 2
MANUAL A1	CHROMA
	PHASE
	CONTRAST
	BRIGHT
AUTO A2	FULL FIELD WHITE 100% 8COLOR BAR 100% 8COLOR BAR 75%
	SMPTE COLOR BAR
	EIA COLOR BAR

Setting Lists in the CONTROL PRESET ADJ Menu

This section explains the setting lists displayed in the menu.

How to read the setting lists

- For purposes of explanation, each setting list is preceded by a menu number. These numbers are not displayed on the screen.
  For more information about the menu number, see “About menu numbers” on page 26(E).
- The arrow mark (⇨) refers you to another setting list that appears after you make the setting, or to an operation that is carried out as a result of the setting. When there is no arrow mark, the menu does not have any sub-list.

A CONTROL PRESET ADJ menu
Select the setting method.

MANUAL... : Set with the MANUAL adjustment knobs. ⇨ A1

AUTO... : Set by automatic adjustment. ⇨ A2

A1 MANUAL menu
Adjust values by turning the CHROMA, PHASE, CONTRAST, and/or BRIGHT knobs. After the adjustment, press the ENTER or Ent button to confirm the adjusted values.

The setting value is 0 to 200.

CHROMA: xxx

PHASE: xxx

CONTRAST: xxx

BRIGHT: xxx

When you want to erase characters from the screen while adjusting manually

Press the F1 button. The characters disappear. To display characters, press the F1 button again.

To reset the setting to the default

Press the corresponding MANUAL adjustment button (BVM-D14H5U/D14H5E/D14H5A) or knob (BVM-D9H5U/D9H5E/D9H5A.) The adjusted value is reset to 100 (default).

A2 AUTO menu
You can adjust the CHROMA and PHASE levels automatically. Input the color bar signals to the board to be adjusted and select the required color bar signals.

⇨Adjustment is carried out.

8COLOR BAR 100%: 100% full-field 8-color bar (white, yellow, cyan, green. magenta, red, blue, black)

8COLOR BAR 75%: 75% full-field color bar (with 100% white signal)

SMPTE COLOR BAR: SMPTE standard color bar

EIA COLOR BAR: EIA standard color bar

Note

When you execute the AUTO menu, SYNC button should be set to OFF (INT SYNC).

EXT SYNC will cause an error abortion of auto adjustment procedure.

B Adjusting the Color Temperature — COLOR TEMP ADJ Menu

Overview

The monitor can memorize the data for up to three color temperatures (STD, COL1, COL2.) The data for each color temperature is adjusted with the COLOR TEMP ADJ menu. The data of the color temperature selected in the INPUT CONFIG menu is adjusted.
Color temperature adjustment can be made in the following three ways:

- **Knob adjustment (MANUAL menu)**
  You can adjust the color temperature with the bias and gain knobs.
- **Automatic adjustment using a probe (PROBE menu)**
  You can use the following probes for automatic adjustment of color temperature. Except for the Sony BKM-14L, a cable is required to connect the color analyzer to the monitor.

Manufacturer	Probe Model Name
SONY	BKM-14L (no cable required)
GRASEBY	SLS 9400
MINOLTA	CA-100
PHILIPS	PM 5639
THOMA	TF6

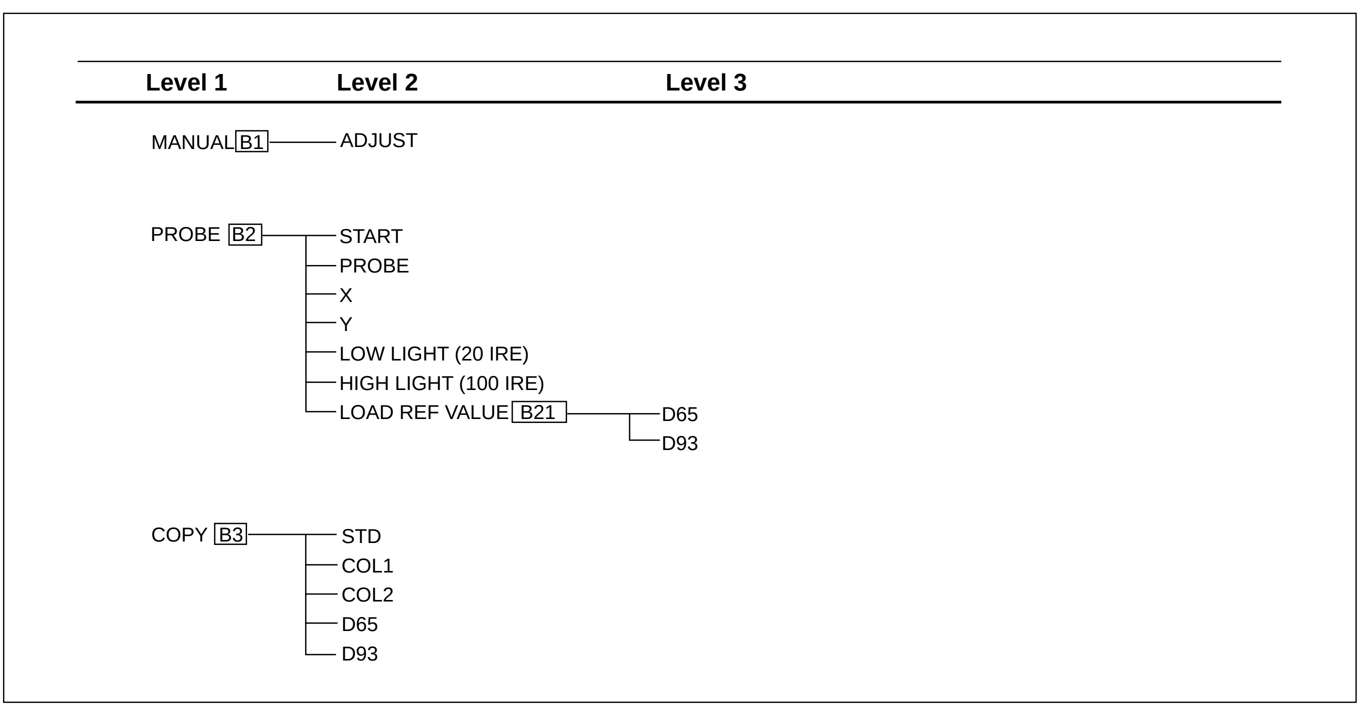
For more information about the cable specification required and about the connection, see "Connection Cable Specifications for Color Temperature Probes" on page 54(E).

Notes

- The CRT size of the BVM-D9H1U/D9H1E/D9H1A/D9H5U/D9H5E/D9H5A is small. So, when a probe other than the Sony BKM-14L is used, use the probe closely to the CRT screen.
- After the color temperature is adjusted by automatic adjustment, carry out the AUTO adjustment of the CONTROL PRESET ADJ menu (AUTO CHROMA PHASE adjustment.)

- **Copying other color temperature data (COPY menu)**
  You can copy the memorized color temperature data (STD/COL1/COL2/D65/D93.) Use the factory setting value or the adjusted value as an original value to shorten the adjustment time.

Structure of the COLOR TEMP ADJ Menu



Setting Lists in the COLOR TEMP ADJ Menu

This section explains the setting lists displayed in the menu.

How to read the setting lists

- For purposes of explanation, each setting list is preceded by a menu number. These numbers are not displayed on the screen.
  For more information about the menu number, see "About menu numbers" on page 26(E).
- The arrow mark (⇨) refers you to another setting list that appears after you make the setting, or to an operation that is carried out as a result of the setting. When there is no arrow mark, the menu does not have any sub-list.

B COLOR TEMP ADJ menu

Select the adjustment method.

MANUAL... : Set with the MANUAL adjustment knob. ⇨ B1

PROBE... : Set using a probe. ⇨ B2

COPY... : Copy data from elsewhere. ⇨ B3

B1 MANUAL menu

Adjust the gain and bias with the MANUAL adjustment knob.

ADJUST... : Adjust the gain and bias. To shift between gain adjustment and bias adjustment, press UP/DOWN buttons. Use appropriate knobs in each adjustment as described below. After the adjustment, press the ENTER or Ent button to confirm the adjusted values.

RED: CONTRAST KNOB (Adjust the R gain or bias with the CONTRAST knob.)

GREEN: BRIGHT KNOB (Adjust the G gain or bias with the BRIGHT knob.)

BLUE: CHROMA KNOB (Adjust the B gain or bias with the CHROMA knob.)

LUMINANCE: PHASE KNOB (Adjust luminance with the PHASE knob.)

To reset RED/GREEN/BLUE to the value before adjustment

When you are adjusting the gain or bias using the MANUAL adjustment knobs, you can reset the setting to the one before adjustment by pressing the corresponding MANUAL adjustment button (BVM-D14H5U/D14H5E/D14H5A) or knob (BVM-D9H5U/D9H5E/D9H5A).

To reset all of settings at the same time, press the PHASE button or knob.

Note

You cannot reset the setting after you press the ENTER or Ent button.

To access the MANUAL menu directly

When the F2 button is assigned as the short-cut key to the MANUAL menu, you can directly access the MANUAL menu that corresponds to the color temperature setting (STD/COL1/COL2) set to the image on the screen.

For details of how to assign the short-cut key, see " E Setting the Power-Up Conditions and Data about the Screen Display — SYSTEM CONFIG Menu" on page 39(E).

B2 PROBE menu

Select the probe for color temperature adjustment.

START: Start adjustment.

PROBE: Select the probe.

X: Enter the x coordinate.

Y: Enter the y coordinate.

LOW LIGHT (20IRE): Enter the luminance (cd/m^2) for low light.

HIGH LIGHT (100IRE): Enter the luminance (cd/m^2) for high light.

LOAD REF VALUE: Select the standard settings of the x and y coordinates. ⇨ B21

B21 LOAD REF VALUE

Select one of the followings:

D65: Use D65 setting (x and y coordinates and standard luminance).

D93: Use D93 setting (x and y coordinates and standard luminance).

B3 COPY menu

Select one of followings: ⇨ The current data, which is used for adjusting, is copied.

STD: Copy STD data (factory setting: D65).

COL1: Copy COL 1 data (factory setting: D93).

COL2: Copy COL 2 data (factory setting: D65).

D65: Copy the color temperature of D65.

D93: Copy the color temperature of D93.

Note

The current data which is used for adjusting (selected in the INPUT CONFIG menu) is displayed in blue letters and you can not select it.

C Setting the Input Configuration — INPUT CONFIG Menu

Overview

You can set up to nine input channels.
Data pertaining to the input signals are set with the INPUT CONFIG menu.
When a channel number (1 to 9) is entered with the numeric keypad, it is then possible to set which input connector on the rear panel will be assigned to that channel number, and select the type of signal that will be connected.

Assigning slot and connector numbers

Set which input connector on which slot will be assigned to the current channel.

Assigning the signal type and format

The signal type and format which can be assigned to each channel number vary, depending on what adaptors are installed in the rear panel.

To assign D1 serial digital signals
Serial digital signals can be assigned to the slot where the BKM-120D is installed.

To assign analog composite signals
Analog composite signals can be assigned to the slot where the BKM-127W is installed.

To assign HD serial digital signals
HD serial digital signals can be assigned to the slots where the BKM-142HD is installed.

To assign analog component or RGB signals
Analog component or RGB signals can be assigned to the slot where BKM-129X is installed.

Structure of the INPUT CONFIG Menu

Level 1	Level 2
INPUT CONFIG (1/2)	
CH x	
FORMAT C1	YPBPR
	RGB
	NTSC, PAL
SLOT NO	D1-SDI
INPUT NO	HD-SDI
EXT SYNC SLOT	
AUDIO INPUT	
COLOR TEMP	
APERTURE VALUE	
CHANNEL NAME C 2	PROG
	EDIT
	CAM
	VTR
	NEW NAME
INPUT CONFIG (2/2)	
CH x	
1125/60I SYSTEM	
H PHASE	
MARKER PHASE	
MARKER WIDTH	
NTSC SET UP	
YPBPR MATRIX	
VCR MODE	

Setting Lists in the INPUT CONFIG Menu

This section explains the setting lists displayed in the menu.

How to read the setting lists

- For purposes of explanation, each setting list is preceded by a menu number. These numbers are not displayed on the screen.
  For more information about the menu number, see "About menu numbers" on page 26(E).
- The arrow mark (⇨) refers you to another setting list that appears after you make the setting, or to an operation that is carried out as a result of the setting. When there is no arrow mark, the menu does not have any sub-list.

C (1/2) INPUT CONFIG (1/2) menu

Set input signal data for each channel.

CH x: Current channel is indicated. To change the channel, enter a channel number with the numeric keypad. The settings below will be stored as information of this channel.

FORMAT... : Select the input signal type. ⇨C1

SLOT NO: Select the slot number.

INPUT NO: Select the input connector number.

EXT SYNC SLOT: Select the slot when the external sync signal is used.

AUDIO INPUT (BVM-D9H5U/D9H5E/D9H5A only): Select the audio input number.

COLOR TEMP: Select the color temperature.

APERTURE VALUE: Enter the aperture adjustment value (0 to 200).

CHANNEL NAME: Give the channel a name. ⇨C2

C (2/2) INPUT CONFIG (2/2) menu

Set input signal data for each channel.

CH x: Current channel is indicated. To change the channel, enter a channel number with the numeric keypad. The settings below will be stored as information of this channel.

1125/60I SYSTEM: Select the number of active scanning lines per frame for 1125/60I input signals. When the HD SDI signal is input, the number of active scanning lines is selected automatically.

1035: The active scanning lines are 1035 lines.

1080: The active scanning lines are 1080 lines

H PHASE: Set the horizontal picture position (–32 to +31).

MARKER PHASE: Set the 4:3 marker position.

MARKER WIDTH: Set the 4:3 marker width.

NTSC SET UP: Set the setup level when the BKM-127W is installed. SETUP 7.5 or 0.

YPBPR MATRIX: Select the matrix when YP_BP_R signals of the signal format 480/60I or 480/60P (TV lines 525) are input.

VCR MODE: Compensate for a distorted picture when the input signals from the VCR are not typical. This mode is effective when the signal formats 480/60I or 575/50I are input.

ON: Operates when the signal formats 480/60I or 575/50I are input.

OFF: Does not operate.

C1 FORMAT menu

Select the signal format.

YPBPR: Select the component signals when the BKM-129X is installed. SPMTE, BETACAM 7.5 or 0.

RGB: Select when the BKM-129X is installed.

NTSC, PAL: Selects when the BKM-127W is installed.

D1-SDI: Select when the BKM-120D is installed.

HD-SDI: Select when the BKM-142D is installed.

C2 CHANNEL NAME menu

Give the channel a name. Enter a name after a preset one or a new one.

PROG: Program signal.

EDIT: Signal from an editor.

CAM: Camera signal.

VTR: Signal from a VTR.

NEW NAME: Enter a new name. (Up to 20 characters can be entered and up to six characters from the head of the name are displayed in the INPUT CONFIG menu (C 1/2).)

D Assigning the Remote Control Functions — REMOTE Menu

Overview

The remote control functions are set with the REMOTE menu. With this monitor, both serial remote control (SERIAL REMOTE) and parallel remote control (PARALLEL REMOTE) are possible.

- **Settings for the serial remote control (SERIAL REMOTE)**
  An address number (MONITOR ADDRESS) and group number (GROUP ADDRESS) can be assigned to the monitor connected to the SERIAL REMOTE connector.
- **ON/OFF setting for the parallel remote control (PARALLEL REMOTE)**
- **Settings for the parallel remote control (PARALLEL REMOTE)**
  Functions can be assigned to the pins of the PARALLEL REMOTE connector.

Priority order of the remote control functions

It is possible to simultaneously use the BKM-10R/11R Monitor Control Unit, SERIAL REMOTE, and PARALLEL REMOTE for control, but commands from PARALLEL REMOTE have priority. Therefore, it is impossible for the BKM-10R/11R or SERIAL REMOTE to change items set by PARALLEL REMOTE.
There is no priority order between commands from SERIAL REMOTE and the BKM-10R/11R control panel.

PARALLEL REMOTE 1 and 2 are connected parallel inside the unit, therefore, there is no priority order between them.

About monitor address and group numbers

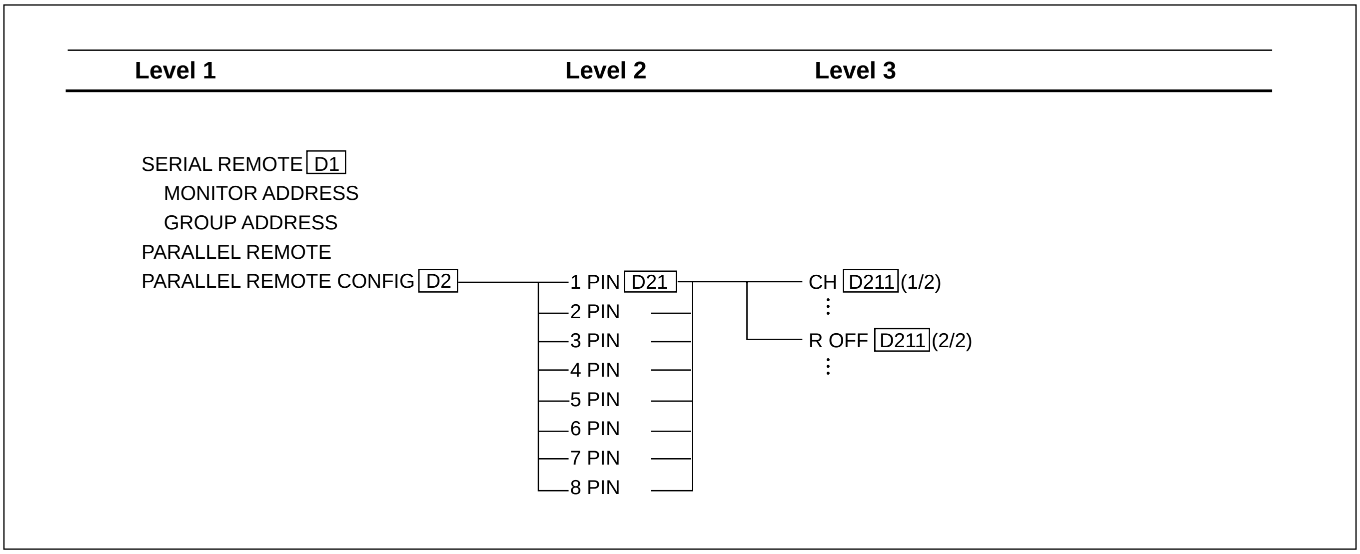
It is possible to control up to 32 monitors connected via serial remote connector (using the SERIAL REMOTE connector). By giving each monitor a monitor address and group number, it is possible to control just a specific monitor or monitor group.
With the SERIAL REMOTE menu, each monitor can be set with a monitor address and group number, between 1 and 99.
The ADDRESS menu is used to control the monitors which are connected by the serial remote connectors.

For information about the ADDRESS menu, see "Selecting the Monitor to Control — ADDRESS Menu" on page 45(E).

Note

The address number must differ from one monitor to another. If two or more monitors have the same address number, an operation error occurs.

Structure of the REMOTE Menu



Setting Lists of the REMOTE Menu

This section explains the setting lists displayed in the menu.

How to read the setting lists

- For purposes of explanation, each setting list is preceded by a menu number. These numbers are not displayed on the screen.
  For more information about the menu number, see "About menu numbers" on page 26(E).
- The arrow mark (⇨) refers you to another setting list that appears after you make the setting, or to an operation that is carried out as a result of the setting. When there is no arrow mark, the menu does not have any sub-list.

D REMOTE menu

Select the type of remote control.

SERIAL REMOTE : Set the address and group number of the monitor controlled via the SERIAL REMOTE connector. ⇨D1

PARALLEL REMOTE: Select whether parallel remote control will be used or not (ON or OFF.)

PARALLEL REMOTE CONFIG : Set the pin assignments for the PARALLEL REMOTE connector. ⇨D2

D1 SERIAL REMOTE menu

Set the monitor address and group number.

MONITOR ADDRESS: Enter a number.

GROUP ADDRESS: Enter a number.

D2 PARALLEL REMOTE CONFIG menu

Select the PARALLEL REMOTE connector pins for which you want to change the function. The factory settings for each pin are given below. ⇨D211

PINs 1 to 4, and PIN 6 of the PARALLEL REMOTE 1 and 2 are common settings.

1 PIN: CH01
2 PIN: CH02
3 PIN: TALLY RED
4 PIN: TALLY GREEN
5 PIN: EXT SYNC (PARALLEL REMOTE 1)
GND (PARALLEL REMOTE 2)
6 PIN: UNDERSCAN
7 PIN: 16:9
8 PIN: 4:3 MARKER

Note

PINs 1 to 4, and PIN 6 of the PARALLEL REMOTE 1 and 2 are connected inside the unit, therefore different functions cannot be assigned to those pins.

D211 (1/2) 1-8 PIN menu (1/2)

Assign a function to the selected pin.

CH: Select a channel number. Enter the desired channel number with the numeric keypad.

----: Set to unused.

UNDER SCAN: Set underscan on or off.

16:9: Set a 16:9 aspect ratio on or off.

H DELAY: Set the horizontal sync display on or off.

V DELAY: Set the vertical sync display on or off.

EXT SYNC: Set the synchronization to external sync signals enabled or disabled.

APERTURE: Set the correction of frequency characteristics enabled or disabled.

MONO: Set monochrome display on or off.

BLUE ONLY: Set the blue signal pictures display (monochrome) on or off.

D211 (2/2) 1-8 PIN menu (2/2)

Assign a function to the selected pin.

R OFF: Set cutting red beams enabled or disabled.

G OFF: Set cutting green beams enabled or disabled.

B OFF: Set cutting blue beams enabled or disabled.

4:3 MARKER: Set the 4:3 marker display on or off.

CAPTION VISION: Set Caption Vision on or off.

TALLY RED: Set tally red on or off.

TALLY GREEN: Set tally green on or off.

DEGAUSS: Set degaussing on or off.

POWER OFF: Set the monitor power on or off.

For the pin assignment, see "PARALLEL REMOTE 1/2 connectors" in the Location and Function of Parts on page 13(E) for BVM-D9H1U/D9H1E/D9H1A/D9H5U/D9H5E/D9H5A or page 22(E) for BVM-D14H1U/D14H1E/D14H1A/D14H5U/D14H5E/D14H5A.

E Setting the Power-Up Conditions and Data about the Screen Display — SYSTEM CONFIG Menu

Overview

The SYSTEM CONFIG menu is displayed on the two pages.
The SYSTEM CONFIG (1/2) menu is used for the following settings:

- **Power-up condition (STANDBY MODE menu)**
  This menu sets the condition of the monitor when the MAIN POWER switch on the rear panel is switched on (BVM-D14H1U/D14H1E/D14H1A/D14H5U/D14H5E/D14H5A) or when the battery is installed (BVM-D9H1U/D9H1E/D9H1A/D9H5U/D9H5E/D9H5A.)
- **Power-up input channel (DEFAULT CH menu)**
  This menu sets the power-up input channel.
- **Time from power-up until degauss (DEGAUSS DELAY menu)**
  If several monitors are turned on at the same time and all start degaussing at the same time, there will be a very large current draw on the power supply for a few moments. To prevent this, the delay time between power-up and degaussing can be set for each monitor independently.
- **Setting of the contrast and brightness after adjusting the white balance(CONT/BRT HOLD menu)**
  Selects if the adjusted contrast and brightness are retained or they are reset to the center values, when the color temperature is adjusted in the COLOR TEMP ADJ menu.
- **Assigning shortcut to the COLOR TEMP ADJ menu to the F2 key (COL TEMP SHORT-CUT menu)**
  Assigns the shortcut to the MANUAL menu of the COLOR TEMP ADJ menu to the F2 key. This allows you to jump directly to the MANUAL menu corresponding to the color temperature set to the currently displayed image (STD/COL 1/COL 2.)
- **Auto color control (ACC SW menu) (when using the BKM-127W)**
  Selects if the ACC (Auto Color Control) circuit is turned on or off.
- **Selecting the monitor to copy the original data (CONFIG COPY menu)**
  Setting data of the INPUT CONFIG and SYSTEM CONFIG (except the DEGAUSS DELAY data) menus can be copied from the serial connected monitor.

The SYSTEM CONFIG (2/2) menu is used for the following settings:

- **Display mode and position of the signal format (FORMAT DISPLAY and POSITION menus)**
- **Display mode and position of the channel number (CH NO and POSITION menus)**
- **Display mode and position of the channel name (CH NAME and POSITION menus)**
- **Display mode of the caption (CAPTION menu)**

- **Maintenance (MAINTENANCE menu)**
  This is for a service qualified personnel.

Structure of the SYSTEM CONFIG Menu

Level 1	Level 2
SYSTEM CONFIG (1/2)	
STANDBY MODE	
DEFAULT CH	LAST
	CH x
DEGAUSS DELAY	
CONT/BRT HOLD	
COL TEMP SHORT-CUT	
ACC SW	
CONFIG COPY E1	MONITOR ADDRESS E11
SYSTEM CONFIG (2/2)	
FORMAT DISPLAY E2	
POSITION	
CH NO E3	
POSITION	
CH NAME E4	
POSITION	
CAPTION E5	
MAINTENANCE	ENTER PASSWORD

Setting Lists of the SYSTEM CONFIG Menu

This section explains the setting lists displayed in the menu.

How to read the setting lists

- For purposes of explanation, each setting list is preceded by a menu number. These numbers are not displayed on the screen.
  For more information about the menu number, see “About menu numbers” on page 26(E).
- The arrow mark (⇨) refers you to another setting list that appears after you make the setting, or to an operation that is carried out as a result of the setting. When there is no arrow mark, the menu does not have any sub-list.
- The factory setting is shown in the brackets.

E (1/2) SYSTEM CONFIG (1/2) menu

Set each of the following items.

STANDBY MODE: Select the power-up condition when the MAIN POWER switch is turned on (BVM-D14H1U/D14H1E/D14H1A/D14H5U/D14H5E/D14H5A) or when the battery is installed (BVM-D9H1U/D9H1E/D9H1A/D9H5U/D9H5E/D9H5A.)

ON: Standby mode

[OFF]: Operation mode

DEFAULT CH: Select the power-up input channel (LAST or CH x).

[LAST] Set the channel to the channel that was selected at the time the power was last turned off.

CH x Set the channel to a specific channel number.

DEGAUSS DELAY: Set the time between power-up and the beginning of degaussing. Enter the desired time (in seconds, 0 to 255).

CONT/BRT HOLD: Select the contrast and brightness settings to the center or adjusted value after adjusting the white balance or auto adjustment of CONTROL PRESET ADJ (OFF or ON).

ON: The contrast and brightness are set to the value before adjusting.

[OFF]: The contrast and brightness are set to the center value (100) after adjusting.

COL TEMP SHORT-CUT: Assign the shortcut function to the MANUAL menu of the COLOR TEMP ADJ menu to F2 key (OFF or F2).

F2: Assigns the shortcut to the MANUAL menu of the COLOR TEMP ADJ menu.

[OFF]: Does not assign the shortcut to the MANUAL menu of the COLOR TEMP ADJ menu.

ACC SW: Set the automatic color control switch (OFF or ON).

CONFIG COPY...: Copy setting data of the INPUT CONFIG and SYSTEM CONFIG (except the DEGAUSS DELAY data) menus from the serial connected BVM-D9H/D14H monitor. ⇨E11

E11 MONITOR ADDRESS menu

Set the address number of the monitor to be copied.

E (2/2) SYSTEM CONFIG (2/2) menu

Select items to be displayed on the screen.

FORMAT DISPLAY: Select the display mode of the signal format. ⇨E2 (2/2)

POSITION: Select the display position of the signal format. ⇨E2 (2/2)

CH NO: Select the display mode of the channel number. ⇨E3 (2/2)

POSITION: Select the display position of the channel number. ⇨E3 (2/2)

CH NAME: Select the display mode of the channel name. ⇨E4 (2/2)

POSITION: Select the display position of the channel name. ⇨E4 (2/2)

CAPTION: Select the caption display mode. ⇨E5 (2/2)

MAINTENANCE...: Menu for service personnel.

E2 (2/2) FORMAT DISPLAY and POSITION menus

FORMAT DISPLAY menu

Select the display mode of the signal format.

[AUTO]: Disappears after displayed for a while.

ON: Displayed.

OFF: Not displayed.

POSITION menu

Select the display position.

[BOTTOM LEFT]
BOTTOM CENTER
BOTTOM RIGHT
TOP LEFT
TOP CENTER
TOP RIGHT

E3 (2/2) CH NO and POSITION menus

CH NO menu

Select the display mode of the channel number.

[AUTO]: Disappears after displayed for a while.

ON: Displayed.

OFF: Not displayed.

POSITION menu

Select the display position.

BOTTOM LEFT
BOTTOM CENTER
[BOTTOM RIGHT]
TOP LEFT
TOP CENTER
TOP RIGHT

E4 (2/2) CH NAME and POSITION menus

CH NAME menu

Select the display mode of the channel name.

[AUTO]: Disappears after displayed for a while.

ON: Displayed.

OFF: Not displayed.

POSITION menu

Select the display position.

BOTTOM LEFT
BOTTOM CENTER
BOTTOM RIGHT
[TOP LEFT]
TOP CENTER
TOP RIGHT

E5 (2/2) CAPTION menu

Select the caption display mode.

[OFF]: Not displayed

CAPTION 1: Displayed in CAPTION 1 mode.

CAPTION 2: Displayed in CAPTION 2 mode.

TEXT 1: Displayed in TEXT 1 mode.

TEXT 2: Displayed in TEXT 2 mode.

F Displaying Information About the Monitor — STATUS Menu

Overview

The STATUS menu is used to view general data about the monitor and information about signals assigned to the slots in the rear panel.

The following information is displayed on the two pages of the STATUS menu.

- **Data about the current channel (STATUS menu (1/2))**
- **Data about the monitor in use and data about the input adaptors installed into the slots on the rear panel (STATUS menu (2/2))**

Structure of the STATUS Menu

Level 1	Level 2
STATUS (1/2) F1	
⋮	
STATUS (2/2) F2	
⋮	
SLOT 1 F3	MODEL NAME
	SERIAL NO

Setting Lists of the STATUS Menu

This section explains the setting lists displayed in the menu.

How to read the setting lists

- For purposes of explanation, each setting list is preceded by a menu number. These numbers are not displayed on the screen.
  For more information about the menu number, see "About menu numbers" on page 26(E).
- The arrow mark (⇨) refers you to another setting list that appears after you make the setting, or to an operation that is carried out as a result of the setting. When there is no arrow mark, the menu does not have any sub-list.

F STATUS menu

Select the STATUS menu 1/2 or 2/2. ⇨ F1

F1 STATUS (1/2) menu

Data about the current channel is displayed.
CH: channel number
SL: slot number
IN: input connector number
FORMAT: format of the input signal
NAME: channel name

F2 STATUS (2/2) menu

Data about the monitor is displayed at the upper half of the display.
MODEL NAME: model name
SERIAL NO: serial number
OPERATION TIME: operation time (in hours)
SOFTWARE VERSION: software version

Data about the input adaptors installed into the respective slots in the rear panel is displayed at the lower half of the display.
When the BKM-129X is installed in SLOT 1, the following is displayed. When any optional boards are not installed, EMPTY is displayed for SLOT 2 and SLOT 3.
SLOT1: COMPONENT ⇨ F3
SLOT2: EMPTY ⇨ F3
SLOT3: EMPTY ⇨ F3

F3 SLOT 1 to 3 menu

Select the desired slot. Data about the optional board installed in the selected slot is displayed.
MODEL NAME: Model name of that optional board
SERIAL NO: Serial number of that circuit board

G Adjusting the Position, Size and Geometry of the Picture — ALIGNMENT Menu

Overview

The ALIGNMENT menu is used for adjusting the position, size and geometry of the picture.

Structure of the ALIGNMENT Menu

Level 1
V SIZE
V CENTER
H SIZE
H PHASE
H PIN
H KEY

Setting Lists of the ALIGNMENT Menu

This section explains the setting lists displayed in the menu.

How to read the setting lists

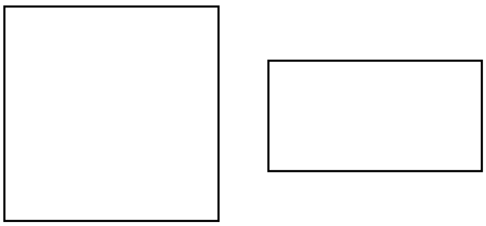
- For purposes of explanation, each setting list is preceded by a menu number. These numbers are not displayed on the screen.
  For more information about the menu number, see "About menu numbers" on page 26(E).

G Adjusting the Position, Size and Geometry of the Picture — ALIGNMENT Menu

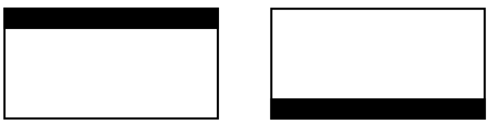
G ALIGNMENT menu

Adjust the position, size or geometry of the picture with the UP and DOWN buttons or PHASE knob.

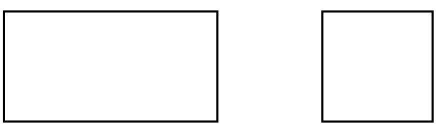
V SIZE: Adjust the height of the picture.



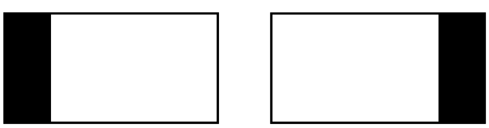
V CENTER: Adjust the vertical picture position.



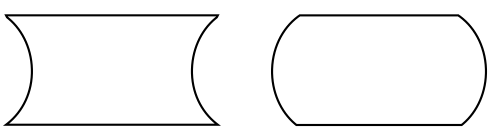
H SIZE: Adjust the width of the picture.



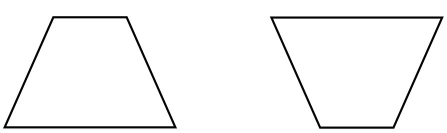
H PHASE: Adjust the horizontal picture position.



H PIN: Correct side pincushion distortion.



H KEY: Correct trapezoid distortion.



(continued)

Selecting the Monitor to Control — ADDRESS Menu

Overview

When multiple monitors are connected by a serial remote connection, the ADDRESS menu is used to choose whether one particular monitor or monitor group will be controlled, or whether operations are to be performed on all monitors together.

```
             ADDRESS
                               ---
SINGLE                         ***
GROUP                          ***
ALL

ALL POWER ON
ALL POWER OFF

DISPLAY MONITOR ADDRESS
DISPLAY GROUP ADDRESS
```

ADDRESS Menu

Displaying the ADDRESS Menu

Press the ADDRESS button.
The ADDRESS menu is displayed on the screen.
By pressing the ENTER or Ent button after selecting the item, serial remote operation becomes activated.

Settings made with the menu items are as follows:

Item	Function
SINGLE	Controls only a specified monitor. Enter the monitor address number.
GROUP	Controls only a specified monitor group. Enter the group address number.
ALL	Controls all monitors.
ALL POWER ON	Turns all connected monitors on.
ALL POWER OFF	Turns all connected monitors off.
DISPLAY MONITOR ADDRESS	When this item is selected, each connected monitor displays its monitor address on its screen.
DISPLAY GROUP ADDRESS	When this item is selected, each connected monitor displays its group address on its screen.

Notes

- To remotely control monitors connected in serial, MONITOR ADDRESS or GROUP ADDRESS of monitors should be correctly set in the REMOTE menu.
  For details of the REMOTE menu, see "D Assigning the Remote Control Functions – REMOTE Menu" on page 37(E).
  - In GROUP or ALL mode, the LEDs of the function buttons will not light with controlled from the menu. (LEDs light only when you press the function button.)
  - In GROUP or ALL mode, LEDs of controlled monitor will light as follows.
- **In case of SHIFT OFF before remote control operation:** LEDs light in green when the SHIFT button is remotely set to OFF.
  For details, see "SHIFT button" on page10(E) for BVM-D9H5U/D9H5E/D9H5A or on page 19(E) for BVM-D14H5U/D14H5E/D14H5A.
- **In case of SHIFT ON before remote control operation:** LEDs light in amber when the SHIFT button is remotely set to ON.
  For details, see "SHIFT button" on page11(E) for BVM-D9H5U/D9H5E/D9H5A or on page 20(E) for BVM-D14H5U/D14H5E/D14H5A.

Cancelling the Remote Control Mode

To cancel the remote control mode, press the ADDRESS button.

Exiting the ADDRESS Menu

To exit the ADDRESS menu, press the ADDRESS button or the MENU button.

Short-cut Function in the ADDRESS Menu

When selecting the monitor, short-cut function will enable to select the target monitor without using the items in the ADDRESS menu. The operation procedure is as follows.

To select the monitor in the SINGLE mode

1. Press the ADDRESS button.
2. Press the address number of the target monitor.
   Press one digit address number on the numeric keypad when it is from 1 to 9.
   Press three digits address number (press 0 button and then press the two-digit address number) when it is from 10 to 99.

To select the monitors in the GROUP mode

1. Press the ADDRESS button.
2. Press the F1 button.
3. Press the group number of the target monitor.
   Press one digit group address number when it is from 1 to 9.
   Press three digits group address number (press 0 button and then press the two-digit group number) when it is from 10 to 99.

To select all the monitors in the ALL mode

1. Press the ADDRESS button.
2. Press the F2 button.

Specifications

General

System
15.625 kHz – 45 kHz
(For details, see “Available Signal Format” on page 53(E).)

CRT

BVM-D9H1U/D9H1E/D9H1A/D9H5U/D9H5E/D9H5A

HR Trinitron, 4:3 aspect ratio
Aperture grille pitch: 0.25 mm
90 degree deflection, 21.6 mm diameter in-line gun
Effective picture size with 16:9 aspect ratio:
155.4 × 87.4 mm (6 1/8 × 3 1/2 inches) (w/h)
178 mm (7 inches) (diagonal size)
Effective picture size with 4:3 aspect ratio:
155.4 × 115 mm (6 1/8 × 4 5/8 inches) (w/h)
190.7 mm (7 1/2 inches) (diagonal size)
CRT protection: EHT (extremely high tension) protection type
Warm-up time: approx. 30 minutes
Anode voltage: 15 kV with no beam current

BVM-D14H1U/D14H1E/D14H1A/D14H5U/D14H5E/D14H5A

HR Trinitron, 4:3 aspect ratio
Aperture grille pitch: 0.25 mm
90 degree deflection, 29.4 mm diameter in-line gun
Effective picture size with 16:9 aspect ratio:
267.5 × 150.5 mm (10 5/8 × 6 inches) (w/h)
306.9 mm (12 1/8 inches) (diagonal size)
Effective picture size with 4:3 aspect ratio:
267.5 × 200.6 mm (10 5/8 × 8 inches) (w/h)
331.6 mm (13 1/8 inches) (diagonal size)
CRT protection: EHT (extremely high tension) protection type
Warm-up time: approx. 30 minutes
Anode voltage: 23 kV with no beam current

Nominal chromaticity coordinates:

EBU phosphor

	x	y
R	0.640	0.330
G	0.290	0.600
B	0.150	0.060

Dimensions (w/h/d)

BVM-D9H1U/D9H1E/D9H1A:
approx. 217 × 174 × 364.5mm (8 5/8 × 6 7/8 × 14 3/8 inches)
when the AC adaptor is installed:
approx. 217 × 174 × 438mm (8 5/8 × 6 7/8 × 17 1/4 inches)

BVM-D9H5U/D9H5E/D9H5A:
approx. 217 × 218 × 379.5mm (8 5/8 × 8 5/8 × 15 inches)
when the AC adaptor is installed:
approx. 217 × 218 × 453mm (8 5/8 × 8 5/8 × 17 7/8 inches)

BVM-D14H1U/D14H1E/D14H1A:
approx. 346 × 280 × 519mm (13 5/8 × 11 1/8 × 20 1/2 inches)

BVM-D14H5U/D14H5E/D14H5A:
approx. 482 × 280 × 562mm (19 × 11 1/8 × 22 1/4 inches)

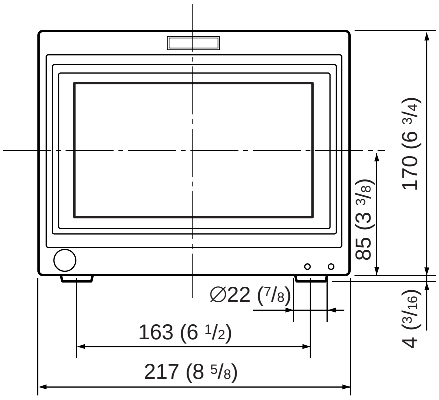
Including all protruding parts

Dimensional drawing

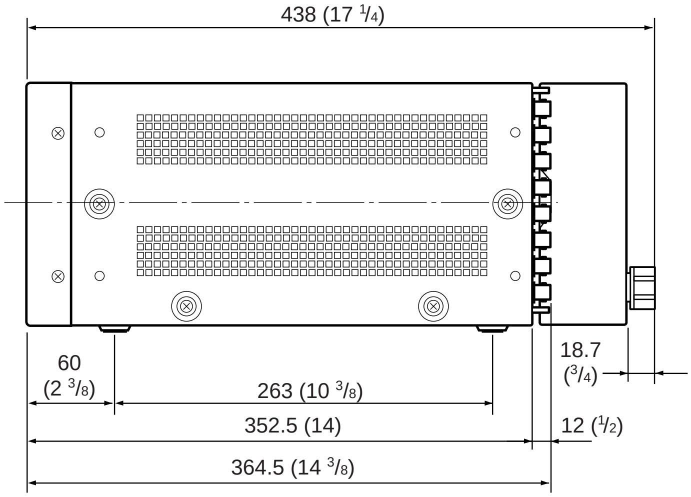
BVM-D9H1U/D9H1E/D9H1A

Unit: mm (inches)

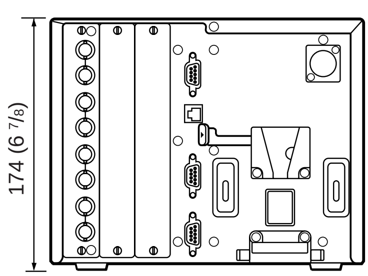
Front



Side



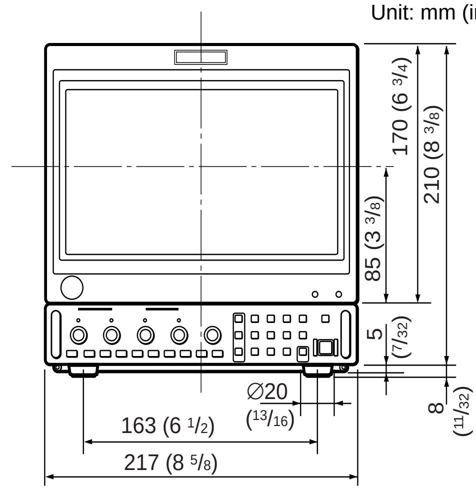
Rear



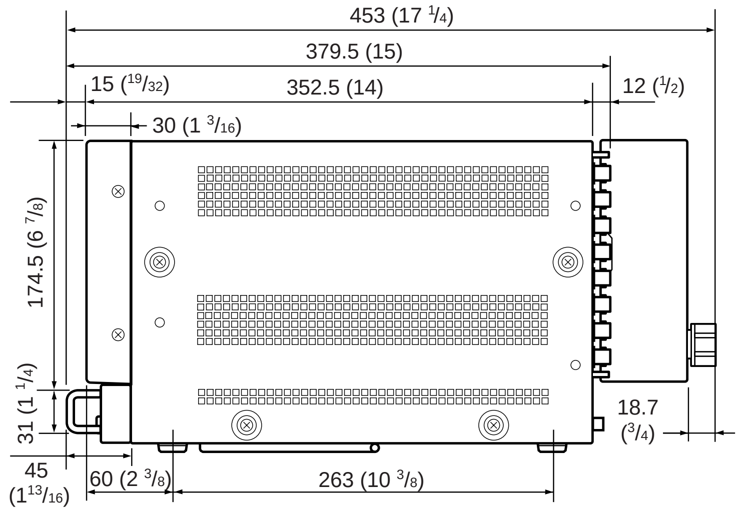
BVM-D9H5U/D9H5E/D9H5A

Unit: mm (inches)

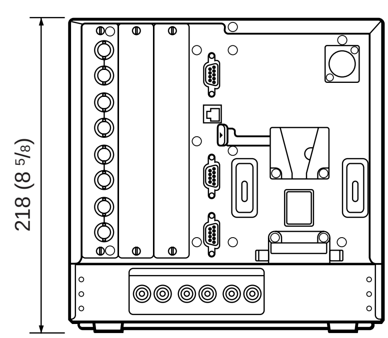
Front



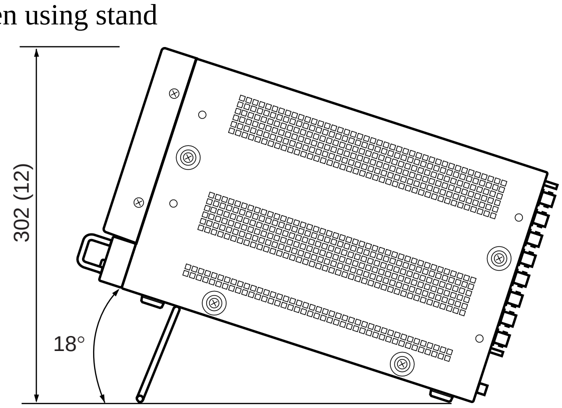
Side



Rear



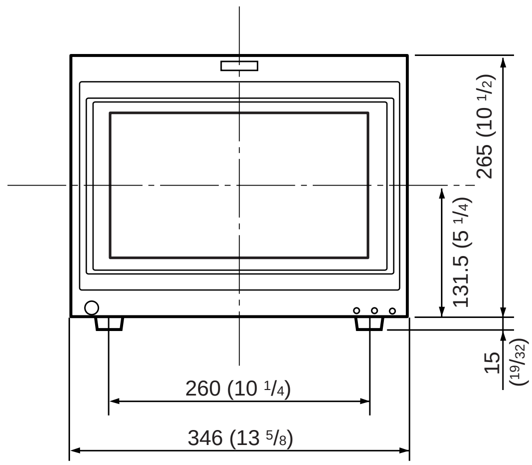
When using stand



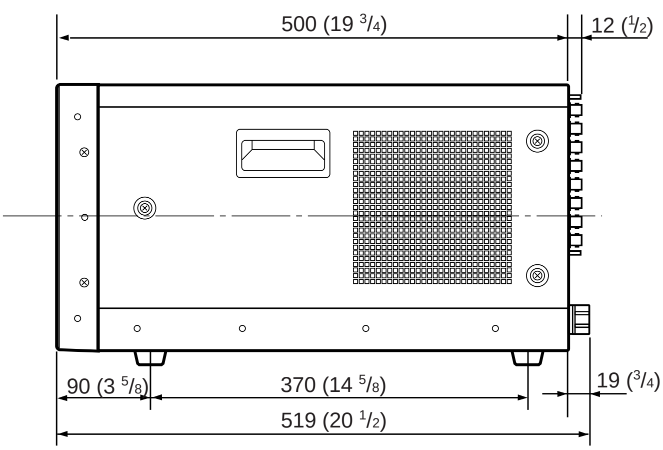
BVM-D14H1U/D14H1E/D14H1A

Unit: mm (inches)

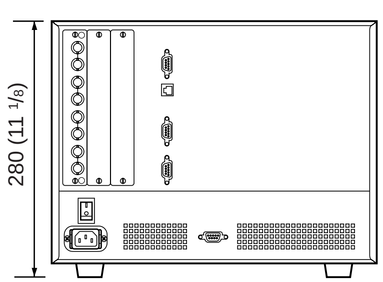
Front



Side



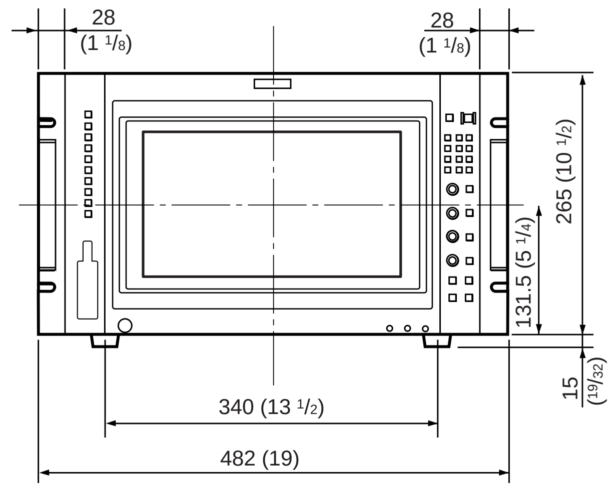
Rear



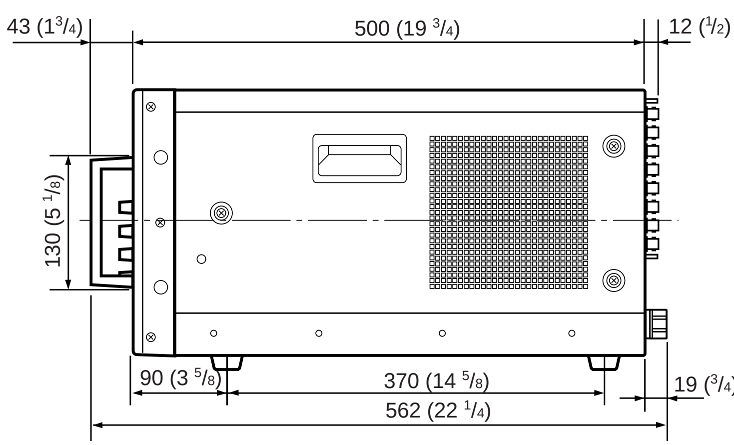
BVM-D14H5U/D14H5E/D14H5A

Unit: mm (inches)

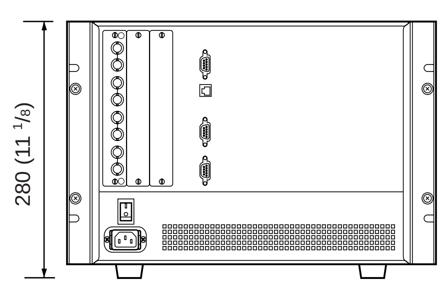
Front



Side



Rear



Mass
BVM-D9H1U/D9H1E/D9H1A: approx. 8.1 kg (17 lb 14 oz) when the AC adaptor is installed: approx. 8.9 kg (19 lb 10 oz)
BVM-D9H5U/D9H5E/D9H5A: approx. 9.3 kg (20 lb 8 oz) when the AC adaptor is installed: approx. 10.1 kg (22 lb 4 oz)
BVM-D14H1U/D14H1E/D14H1A: approx. 21 kg (46 lb 5 oz)
BVM-D14H5U/D14H5E/D14H5A: approx. 23 kg (50 lb 11 oz)

Power consumption
BVM-D9H1U/D9H1E/D9H1A/D9H5U/D9H5E/D9H5A: 85 W max. (an optional BKM-142HD or BKM-120D is installed) 60 W typical (the supplied analog component input adaptor is installed)
BVM-D14H1U/D14H1E/D14H1A/D14H5U/D14H5E/D14H5A: 115 W max. (an optional BKM-142HD or BKM-120D is installed) 100 W typical (the supplied analog component input adaptor is installed)

Peak inrush current
(1) Power ON, current probe method: 80 A (240 V) (BVM-D9H1U/D9H1E/D9H1A/D9H5U/D9H5E/D9H5A), 45 A (240 V) (BVM-D14H1U/D14H1E/D14H1A/D14H5U/D14H5E/D14H5A)
(2) Hot switching inrush current, measured in accordance with European standard EN55103-1: 14.7 A (230 V) (BVM-D9H1U/D9H1E/D9H1A/D9H5U/D9H5E/D9H5A), 21.2 A (230 V) (BVM-D14H1U/D14H1E/D14H1A/D14H5U/D14H5E/D14H5A)

Power requirements
BVM-D9H1U/D9H1E/D9H1A/D9H5U/D9H5E/D9H5A: AC 100 to 240 V, 50/60 Hz, DC $12V^{+5}_{-1}$ V
BVM-D14H1U/D14H1E/D14H1A/D14H5U/D14H5E/D14H5A: AC 100 to 240 V, 50/60 Hz

Input/output connectors

Video input/output
BNC type × 3 (with loop-through outputs, 75-ohm automatic termination)
R/G/B: 1 Vp-p ±6 dB, positive, high impedance
Y: 1 Vp-p ±6 dB, high impedance
PB/PR: 0.7 Vp-p ±6 dB, high impedance

Sync input/output
BNC type × 1 (with loop-through output, 75-ohm automatic termination)
Composite sync: 0.3 to 8 Vp-p, positive/negative tri-level sync signal input or negative bi-level sync signal input, high impedance

Return loss
More than 40 dB (10 MHz, with 75-ohm termination)

Remote control
OPTION: Mini-DIN 8-pin × 1
CONTROL UNIT: D-sub 9-pin × 1 (BVM-D9H1U/D9H1E/D9H1A[1], BVM-D14H1U/D14H1E/D14H1A only)
PARALLEL REMOTE 1: D-sub 9-pin × 1
PARALLEL REMOTE 2: Modular connector 6-pin
SERIAL REMOTE: D-sub 9-pin × 2[1] (with loop-through output)

Audio input (BVM-D9H5U/D9H5E/D9H5A only)
Phono jack × 3 (with loop-through output)

1) BVM-D9H1U/D9H1E/D9H1A is swithced to REMOTE or CTRL UNIT with the select switch.

Video signal

Frequency response
575/50I, 480/60I component inputs
BVM-D9H1U/D9H1E/D9H1A/D9H5U/D9H5E/D9H5A/D14H1U/D14H1E/D14H1A/D14H5U/D14H5E/D14H5A:
50Hz to 10MHz (0 dB/–3 dB)
Models other than the above or RGB inputs
BVM-D9H1U/D9H1E/D9H1A/D9H5U/D9H5E/D9H5A:
48 Hz to 17 MHz, (1 dB/ –3 dB)
BVM-D14H1U/D14H1E/D14H1A/D14H5U/D14H5E/D14H5A:
48 Hz to 24 MHz, (0 dB/ –3 dB)

Aperture compensation[2)]
OFF: 0 dB
ON: 2 dB to 6 dB
575/50I, 480/60I inputs: 5 MHz
Input other than the above: 16 MHz

Picture performance

Normal scan — 5% overscan of CRT effective screen area (adjustable range greater than ±15%)

Underscan — 3% underscan of CRT effective screen area (adjustable range greater than ±15%)

Linearity — Within a central area bounded by a circle with a diameter equal to the picture height, less than 1.0 % of the picture height, and outside the same area, about 2.0 % of the picture height

Color temperature
D93, D65 (adjustable to other color temperatures)

Convergence error
Within a central area bounded by a circle with a diameter equal to the picture height.
Less than 0.4 mm with a central area bounded by a circle and less than 0.7 mm at any other point.

Standard luminescence
120 cd/m^2 (at standard 1 Vp-p 100% white signal)

Raster size stability
Less than 1% of picture height (at 120 cd/m^2 peak luminescence, 10 to 90% APL)

Resolution (at screen center, 120 cd/m^2 luminescence)
BVM-D9H1U/D9H1E/D9H1A/D9H5U/D9H5E/D9H5A:
340 TV lines (16:9)
450 TV lines (4:3)
BVM-D14H1U/D14H1E/D14H1A/D14H5U/D14H5E/D14H5A:
600 TV lines (16:9)
800 TV lines (4:3)

Operating conditions

Temperature — 0°C to 35°C (32°F to 95°F)

Optimum temperature
20°C to 30°C (68°F to 86°F)

Humidity — 0% to 90% (no condensation)

Pressure — 700 hPa to 1060 hPa

Storage and transport conditions

Temperature — –10°C to 40°C (14°F to 104°F)

Humidity — 0% to 90%

Pressure — 700 hPa to 1060 hPa

2) The aperture cannot be compensated for RGB input signals.

Accessories supplied

AC power cord (1)
AC adaptor (1) (BVM-D9H1U/D9H1E/D9H1A/
D9H5U/D9H5E/D9H5A only)
AC plug holder (1)
Tally plate (1)
4:3 mask (1)
Operation manual (1)

Acquired safety regulations

UL1950, CSA950
FCC Class A, IC Class A
DHHS, DNHW
TÜV (EN60950), PTB
CE-Marking, C-tick Mark

Design and specifications are subject to change without notice.

Available Signal Format

System	Total lines per frame	Active lines per frame	** Frame rate (Hz)	Scanning format	Aspect	Standard
575/50I (*PAL)	625	575	25	2:1 interlace	16:9/4:3	ITU 601
480/60I (*NTSC)	525	483	30	2:1 interlace	16:9/4:3	ITU 601
575/50P	625	575	50	Progressive	16:9/4:3	–
480/60P	525	483	60	Progressive	16:9/4:3	SMPTE 293M
1080/48I	1125	1080	24	2:1 interlace	16:9	–
1080/50I	1125	1080	25	2:1 interlace	16:9	SMPTE 294M
1035/60I	1125	1035	30	2:1 interlace	16:9	BTA S-001B
1080/60I	1125	1080	30	2:1 interlace	16:9	SMPTE 274M/BTA S-001B
720/60P	750	720	60	Progressive	16:9	SMPTE 296M

* Available when the optional adaptor is installed.
** Also compatible with $^{1}/_{1.001}$.

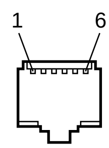
Connection Cable Specifications for Color Temperature Probes

Special cables are required to connect color temperature probes other than the Sony BKM-14L to the monitor.

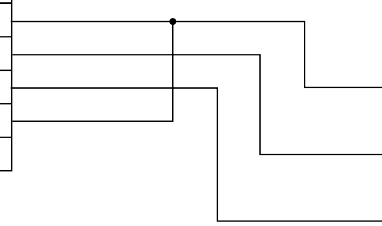
The following diagrams show specifications and pin assignments for the required cables.

Connection cable for GRASEBY SLS 9400 probe

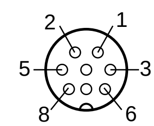
Modular connector



Signal	Pin Number
N.C.	1
GND	2
RXD	3
TXD	4
GND	5
N.C.	6



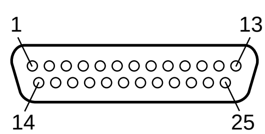
Mini DIN 8-pin connector (male)



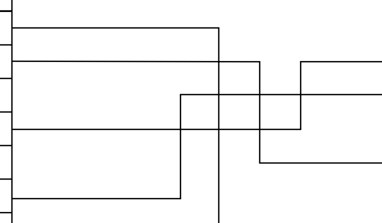
Signal	Pin Number
1	NC
2	NC
3	RTS
4	GND
5	N.C.
6	TXD
7	+5V
8	RXD

Connection cable for MINOLTA CA-100 probe

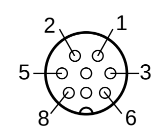
D-sub 25-pin connector (male)



Signal	Pin Number
N.C.	1
TXD	2
RXD	3
RTS	4
CTS	5
N.C.	6
GND	7
N.C.	8 to 25



Mini DIN 8-pin connector (male)

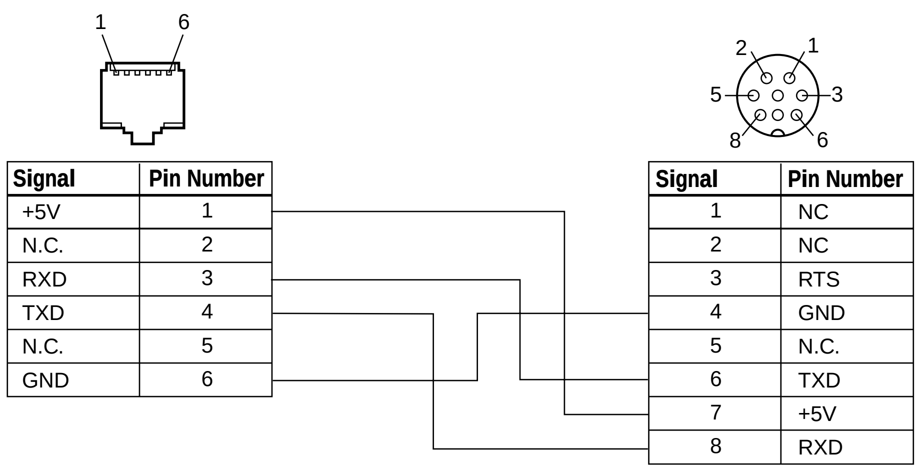


Signal	Pin Number
1	NC
2	NC
3	RTS
4	GND
5	N.C.
6	TXD
7	+5V
8	RXD

Connection cable for PHILIPS PM 5639 probe (corresponds to PHILIPS PM 5639/64 cable)

Modular connector

Mini DIN 8-pin connector (male)



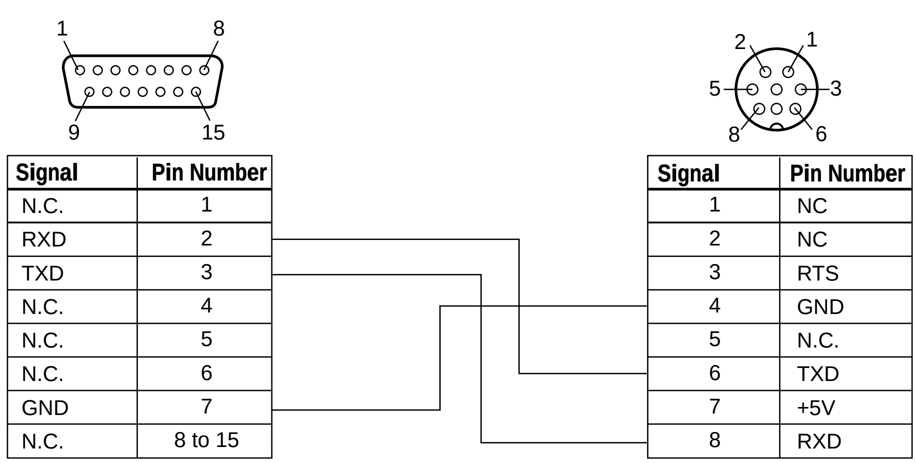
Signal	Pin Number
+5V	1
N.C.	2
RXD	3
TXD	4
N.C.	5
GND	6

Signal	Pin Number
1	NC
2	NC
3	RTS
4	GND
5	N.C.
6	TXD
7	+5V
8	RXD

Connection cable for THOMA TF6 probe

D-sub 15-pin connector (female)

Mini DIN 8-pin connector (male)



Signal	Pin Number
N.C.	1
RXD	2
TXD	3
N.C.	4
N.C.	5
N.C.	6
GND	7
N.C.	8 to 15

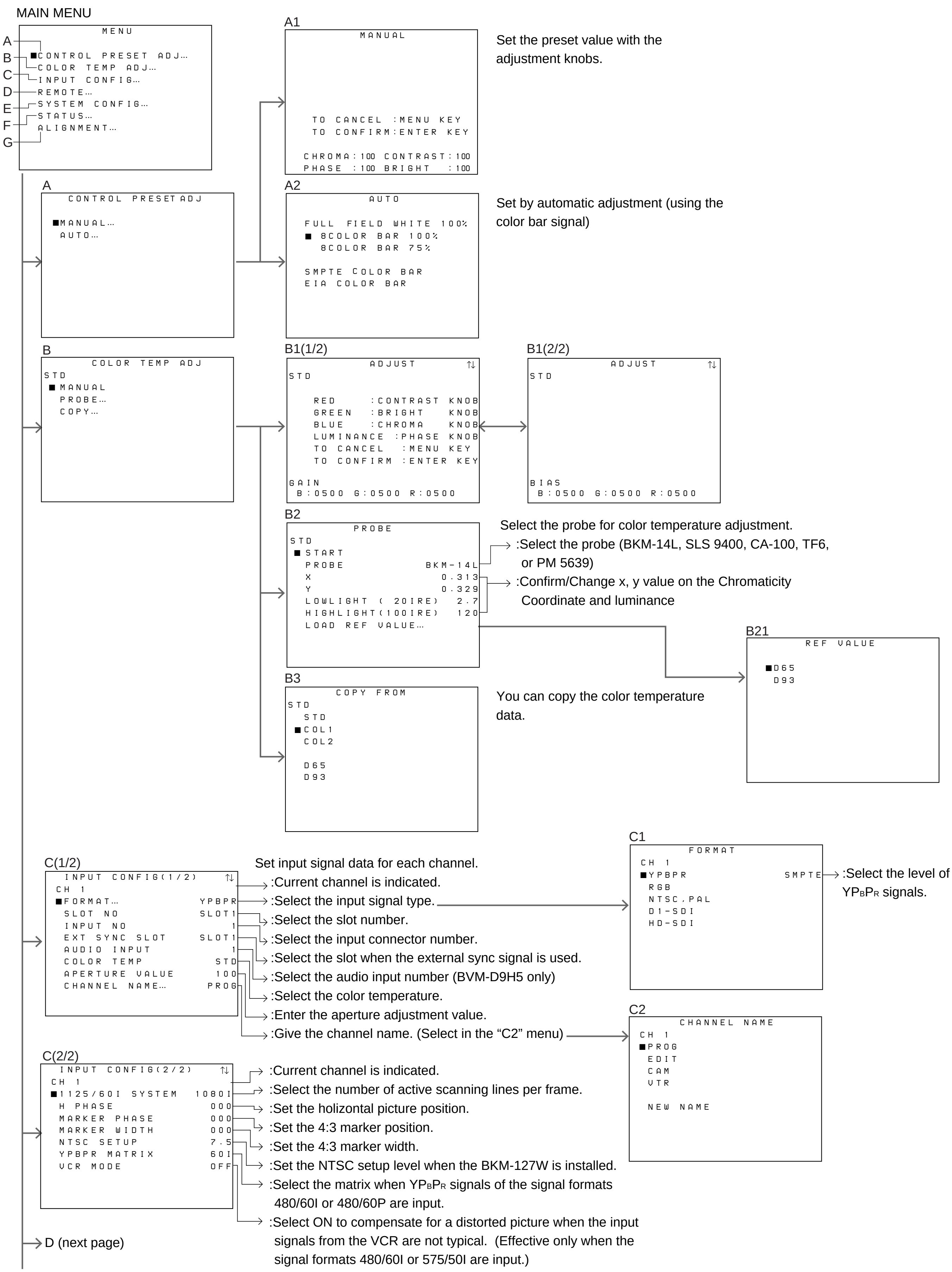
Signal	Pin Number
1	NC
2	NC
3	RTS
4	GND
5	N.C.
6	TXD
7	+5V
8	RXD

Menu Index

The menu index shows the menu items provided with this monitor in alphabetical order. For you reference, each menu item is followed by the page of this manual on which the item is explained, its menu number, and the Main Menu that the item belongs to.

Menu Item		Page	Menu number	Main menu
M	MAINTENANCE	40(E)	E5	SYSTEM CONFIG menu
	MANUAL	32(E)	A1	CONTROL PRESET ADJ menu
		34(E)	B1	COLOR TEMP ADJ menu
	MARKER PHASE	36(E)	–	INPUT CONFIG menu
	MARKER WIDTH	36(E)	–	INPUT CONFIG menu
	MODEL NAME	42(E)	–	STATUS menu
	MONITOR ADDRESS	38(E)	–	REMOTE menu
		41(E)	E11	SYSTEM CONFIG menu
N	NEW NAME	36(E)	–	INPUT CONFIG menu
	NTSC, PAL	36(E)	–	INPUT CONFIG menu
	NTSC SET UP	36(E)	–	INPUT CONFIG menu
P	PARALLEL REMOTE	38(E)	–	REMOTE menu
	PARALLEL REMOTE CONFIG	38(E)	D2	REMOTE menu
	PHASE	32(E)	–	CONTROL PRESET ADJ menu
	POSITION	41(E)	–	SYSTEM CONFIG menu
	PROBE	34(E)	–	COLOR TEMP ADJ menu
	PROG	36(E)	–	INPUT CONFIG menu
R	REMOTE	37(E)	D	REMOTE menu
	RGB	35(E)	–	INPUT CONFIG menu
	R OFF	38(E)	D211	REMOTE menu
S	SERIAL NO	42(E)	–	STATUS menu
	SERIAL REMOTE	38(E)	D1	REMOTE menu
	SLOT 1	42(E)	F3	STATUS menu
	SLOT NO	36(E)	–	INPUT CONFIG menu
	SMPTE COLOR BAR	32(E)	–	CONTROL PRESET ADJ menu
	STANDBY MODE	40(E)	–	SYSTEM CONFIG menu
	START	34(E)	–	COLOR TEMP ADJ menu
	STATUS	42(E)	F	STATUS menu
	STD	34(E)	–	COLOR TEMP ADJ menu
	SYSTEM CONFIG	39(E)	E	SYSTEM CONFIG menu
V	V CENTER	44(E)	–	ALIGNMENT menu
	V SIZE	44(E)	–	ALIGNMENT menu
	VTR	36(E)	–	INPUT CONFIG menu
X	X	34(E)	–	COLOR TEMP ADJ menu
Y	Y	34(E)	–	COLOR TEMP ADJ menu
	YPBPR	36(E)	–	INPUT CONFIG menu
	YPBPR MATRIX	36(E)	–	INPUT CONFIG menu
1	1125/60I SYSTEM	36(E)	–	INPUT CONFIG menu
	1 PIN	38(E)	D21	REMOTE menu
2	2 PIN	38(E)	–	REMOTE menu
3	3 PIN	38(E)	–	REMOTE menu
4	4 PIN	38(E)	–	REMOTE menu
5	5 PIN	38(E)	–	REMOTE menu
6	6 PIN	38(E)	–	REMOTE menu
7	7 PIN	38(E)	–	REMOTE menu
8	8COLOR BAR 100%	32(E)	–	CONTROL PRESET ADJ menu
	8COLOR BAR 75%	32(E)	–	CONTROL PRESET ADJ menu
	8 PIN	38(E)	–	REMOTE menu

Menu Configuration



MAIN MENU

```
MENU
A
B ■CONTROL PRESET ADJ…
C  COLOR TEMP ADJ…
   INPUT CONFIG…
D  REMOTE…
E  SYSTEM CONFIG…
F  STATUS…
G  ALIGNMENT…
```

D

```
        REMOTE
D1  SERIAL REMOTE
   ■MONITOR ADDRESS    001
    GROUP   ADDRESS    001

    PARALLEL REMOTE    OFF
D2  PARALLEL REMOTE CONFIG.
```

D21

```
   REMOTE CONFIG

■1 PIN…          CH 1
 2 PIN…          CH 2
 3 PIN…     TALLY RED
 4 PIN…   TALLY GREEN
 5 PIN…      EXT SYNC
 6 PIN…     UNDERSCAN
 7 PIN…          16:9
 8 PIN…    4:3 MARKER
```

D211(1/2)

```
1 PIN…               ⇅

■CH                 01
 ----
 UNDER SCAN
 16:9
 H DELAY
 V DELAY
 EXT SYNC
 APERTURE
 MONO
 BLUE ONLY
```

D211(2/2)

```
1 PIN…               ⇅

■R OFF
 G OFF
 B OFF
 4:3 MARKER
 CAPTION VISION
 TALLY RED
 TALLY GREEN
 DEGAUSS
 POWER OFF
```

E(1/2)

```
SYSTEM CONFIG(1/2)       ⇅

■STANDBY MODE          OFF
 DEFAULT CH…          LAST
 DEGUSS DELAY          000
 CONT/BRT HOLD         OFF
 COL TEMP SHORT-CUT    OFF
 ACC SW                 ON
E1 CONFIG COPY…
```

:Select the power-up condition.
:Select the power-up input channel.
:Set the time between power-up and the beginning of degaussing.
:Select the CONT/BRT settings in the COLOR TEMP ADJ.
:Set the short-cut function to the F2 key.
:Set the automatic color control.

E11

```
     COPY FROM

■MONITOR ADDRESS    001
```

You can copy the INPUT CONFIG menu and SYSTEM CONFIG menu (except DEGAUSS DELAY) from the monitor which you assign the address No.

E(2/2)

```
SYSTEM CONFIG(2/2)         ⇅

E2 ■FORMAT DISPLAY       AUTO
      POSITION    BOTTOM LEFT
E3  CH NO                AUTO
      POSITION      TOP RIGHT
E4  CH NAME              AUTO
      POSITION       TOP LEFT
E5  CAPTION               OFF
    MAINTENANCE…
```

:Select the display mode of the signal format and display position.
:Select the display mode of the channel number and display position.
:Select the display mode of the channel name and display position.
:Select the caption display mode.
:For qualified service personnel

F/F1

```
     STATUS (1/2)   ⇅
CH SL IN FORMAT    NAME
 1  1  1 YPBPR     PROG
 2  2  1 NTSC PAL
 3  3  2 D1-SDI
 4  1  1 YPBPR
 5  2  2 NTSC.PAL
 6  2  1 NTSC.PAL
 7  1  1 YPBPR
 8  3  1 D1-SDI
 9  1  1 YPBPR
```

F2

```
     STATUS (2/2)   ⇅

MODEL NAME     BVM-D9H5U
SERIAL NO        2001234
OPERATION TIME   000123H
SOFTWARE VERSION    1.00

■SLOT1 COMPONENT
 SLOT2 NTSC.PAL
 SLOT3 D1-SDI
```

:Data about the installed optional board is displayed.

F3

```
SLOT1 COMPONENT

MODEL NAME    BKM-129X
SERIAL NO      9071501
```

G

```
       ALIGNMENT

■V SIZE          00
 V CENTER        00
 H SIZE          00
 H PHASE         00
 H PIN           00
 H KEY           00
```

Use for adjusting the position, size and geometry of the picture.

BVM-D9H1J/D9H1U/D9H1E/
D9H1A/D9H5J/D9H5U/
D9H5E/D9H5A/D14H1J/
D14H1U/D14H1E/D14HA/
D14H5J/D14H5U/D14H5E/
D14H5A (J/UC/AEP/AUS)
3-867-938-**04**(1)

Sony Corporation
B & P Company

http://www.sony.net/

Printed in Japan
2002.7.13